

**御嵩町第五次総合計画策定に伴う
『まちづくり』についての住民アンケート
調査結果（案）**

報告書

平成27年3月

御嵩町

目 次

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法と回収結果	1
3. 集計方法及び結果の表示方法	1
II. 調査結果	2
1. 回答者のプロフィール	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 職業	2
(4) 勤務・従業地	3
(5) 居住歴	3
(6) 転入からの年数	3
(7) 居住地区	4
(8) 居住形態	4
2. 御嵩町のイメージについて	5
(1) 住みやすさ	5
(2) 住みやすいと思う点	7
(3) 住みにくい理由	9
(4) 定住意向	11
3. 町の施策全般について	13
(1) 満足度	13
(2) 重要度	18
(3) 評点による分析	22
(4) 今後特に力を入れるべき施策	28
4. 御嵩町の自慢について	31
(1) 町の自慢の有無	31
(2) 自慢したいこと	33
(3) 自慢できない理由	34
5. 日ごろの生活や活動	35
6. まちづくりの進め方や方向について	37
(1) 定住したい魅力の有無	37
(2) 住んでみたい・訪れたいというイメージ	39
(3) 町の人口についての考え	41
(4) 若者定住促進に必要な方策	43

(5) まちづくりの進め方	45
7. まちづくりの活動について	47
(1) 力を入れている地域活動・ボランティア活動	47
(2) 協働のまちづくりが特に必要なこと	50
8. 自由記述意見	52

I. 調査概要

1. 調査の目的

御嵩町では、平成 18 年 3 月策定の「御嵩町第四次総合計画」に基づいて、住民の皆様とともにまちづくりを進めてきました。この計画期間が平成 27 年度に終わるため、次の 10 年間のまちづくりの方向を示す「御嵩町第五次総合計画」を策定する作業を始めております。

「総合計画」は、まちが進む方向性を示すものですが、その計画づくりは行政のみではなく、町民の皆様とともに考えていくことを基本としています。皆様との協働で、安心して暮らし続けることができ、また、若者が夢を描くことができることを盛り込んだ計画にしたいと考えています。

そこで、現在の御嵩町のまちづくりの課題や、まちづくりを進めていく上でのご意見をお伺いし、計画策定に役立てるためアンケート調査を実施しました。

2. 調査方法と回収結果

(1) 調査対象

調査対象は、平成 26 年 8 月時点で 18 歳以上の町民 1,800 名を無作為抽出しました。

(2) 調査方法

調査票を郵送配布・回収方式で実施しました。

(3) 調査期間

平成 26 年 9 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日

(4) 回収結果

有効配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
1,800	716	697	38.7%

3. 集計方法及び結果の表示方法

(1) 集計方法

クロス集計については、基本的に性別、年齢、地区について行っています。

(2) 留意点

- ① 図中の構成比 (%) は、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計は必ずしも 100.0%にはなりません。
- ② 複数回答の場合の回答割合 (%) は回答者数を母数としており、合計は 100%を超えます。
- ③ 選択肢については、図表中については略している場合があります。

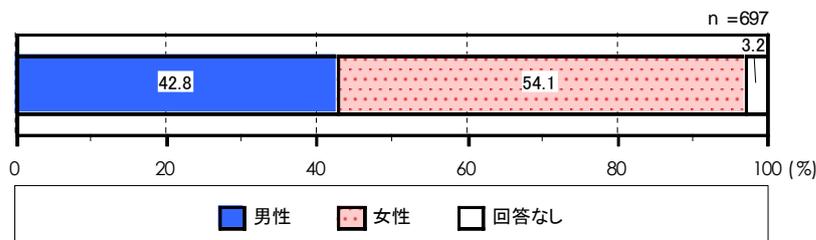
II. 調査結果

1. 回答者のプロフィール

(1) 性別

○「女性」が54.1%、「男性」が42.8%と、「女性」が多くなっています。

図表 1-1 性別

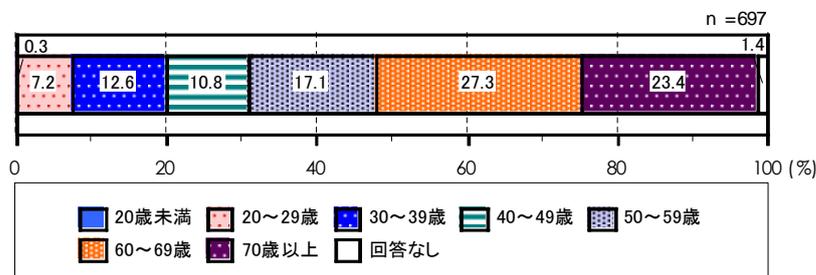


(2) 年齢

○「60～69歳」が27.3%で最も多く、次いで「70歳以上」が23.4%で、合わせて『60歳以上』が半数を占めています。

○「50～59歳」は17.1%で、「30～39歳」と「40～49歳」は10%強、「20～29歳」は7.2%です。

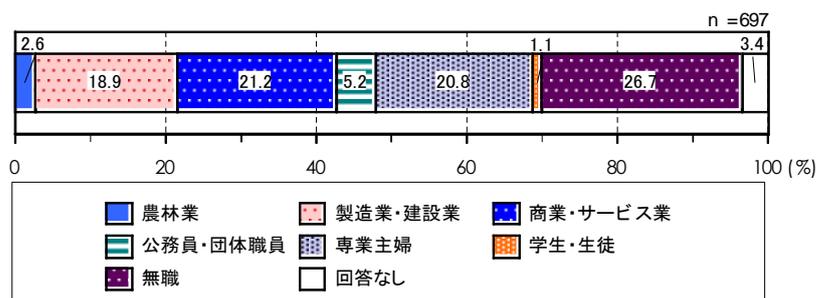
図表 1-2 年齢



(3) 職業

○「無職」が26.7%と最も多く、「商業・サービス業」と「専業主婦」、「製造業・建設業」がそれぞれ20%前後です。

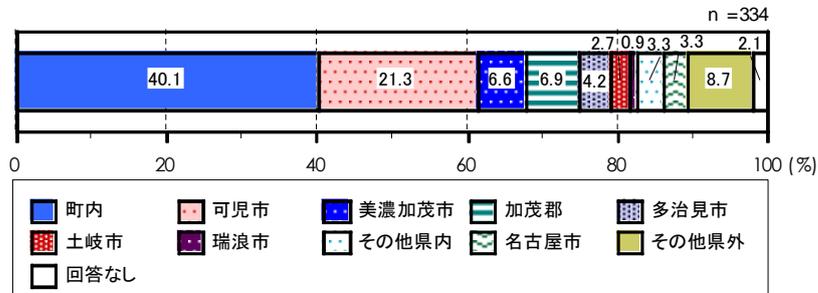
図表 1-3 職業



(4) 勤務・従業地

- 就業している 334 人の回答者の勤務先は「町内」が 40.1%です。
- 「可児市」(21.3%) や「美濃加茂市」と「加茂郡」(約 7%) などを含めた『町外』は 60%弱です。

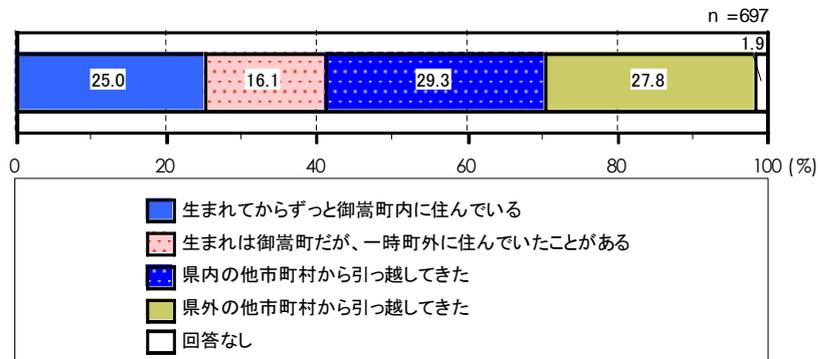
図表 1-4 勤務・従業地



(5) 居住歴

- 「県内の他市町村から引っ越してきた」が 29.3%、「県外の他市町村から引っ越してきた」が 27.8%で、合わせて『他市町村から引っ越してきた』が約 57%です。
- 「生まれてからずっと御嵩町内に住んでいる」が 25.0%、「生まれは御嵩町だが、一時町外に住んでいたことがある」が 16.1%です。

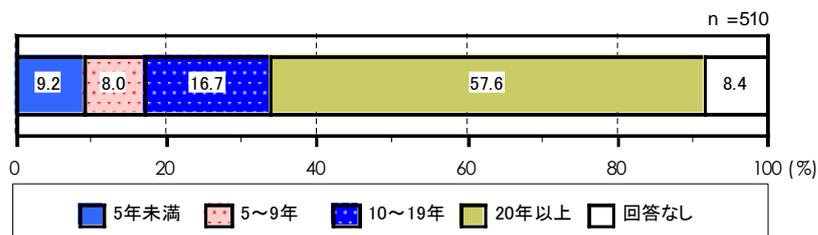
図表 1-5 居住歴



(6) 転入からの年数

- 転入した 510 人の居住年数は「20 年以上」が 57.6%、「10～19 年」と『9 年未満』はそれぞれ約 17%です。

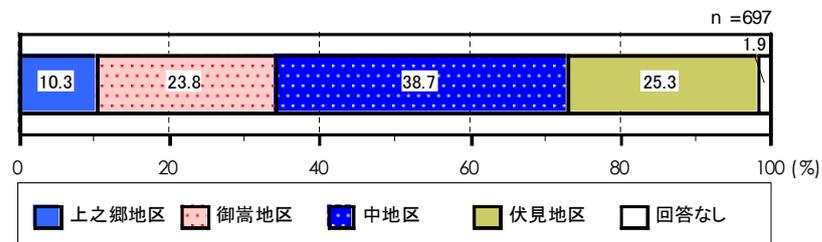
図表 1-6 居住年数



(7) 居住地区

○「中地区」が38.7%、「伏見地区」が25.3%、「御嵩地区」が23.8%、「上之郷地区」が10.3%となっています。

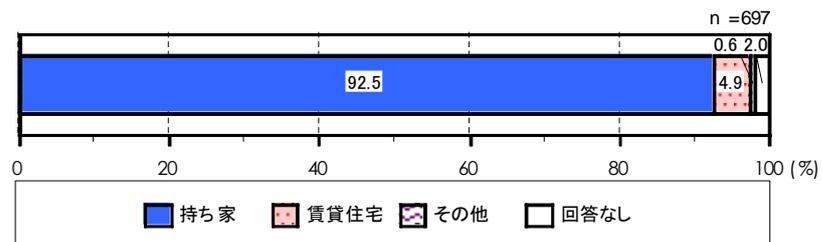
図表 1-7 居住地区



(8) 居住形態

○「持ち家」が92.5%と大半を占めており、「賃貸住宅」は4.9%です。

図表 1-8 居住形態



2. 御嵩町のイメージについて

(1) 住みやすさ

問1 あなたは、御嵩町は『住みよい町』と思われますか。1つ選んでください。

①全体

○住みよい町と「思う」は 58.5%と多く、「思わない」は 15.9%で、「わからない」は 21.5%です。

②性別

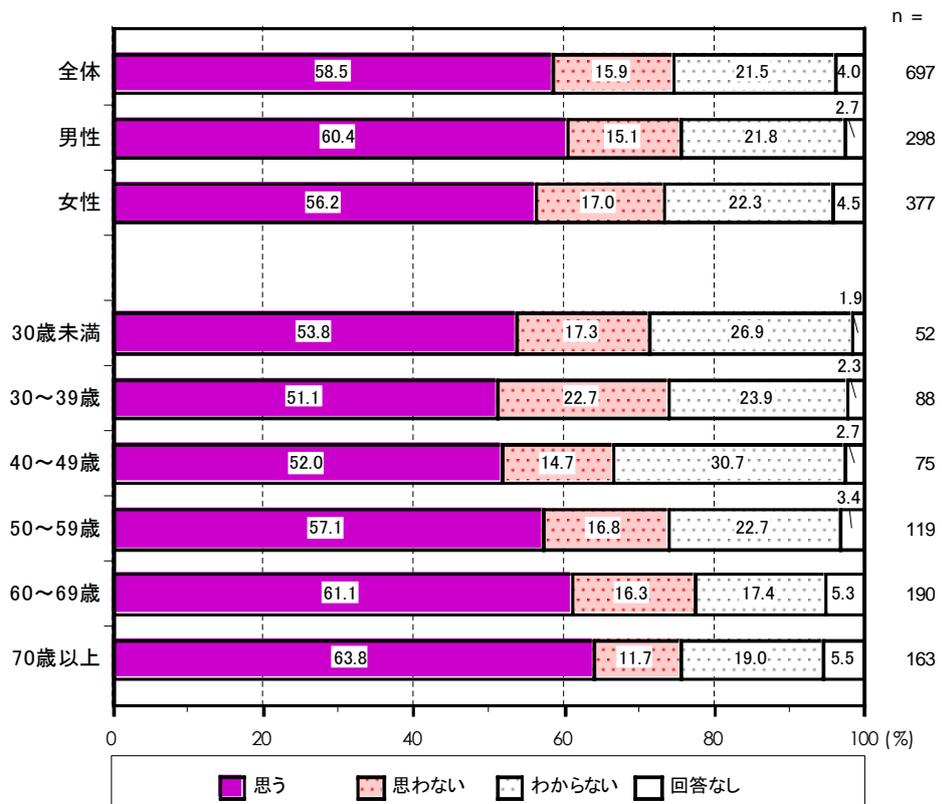
○性別では大きな差がありません。

③年齢別

○概ね年齢が上がるにしたがって住みよい町と「思う」の割合が高くなっており、70歳以上では63.8%となっています。

○「30～39歳」では住みよい町と「思わない」が22.7%と、年齢層の中で最も高くなっています。

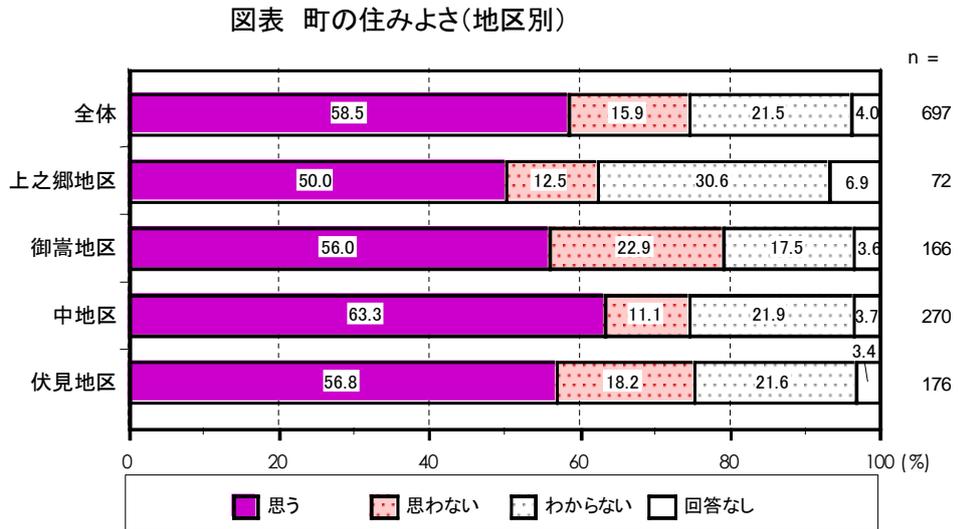
図表 2-1 町の住みよさ(性・年齢別)



④地区別

○地区によって特色があり、中地区では住みよい町と「思う」が63.3%、御嵩地区では「思わない」が22.9%、上之郷地区では「わからない」が30.6%と、ほかの地区よりも高くなっています。

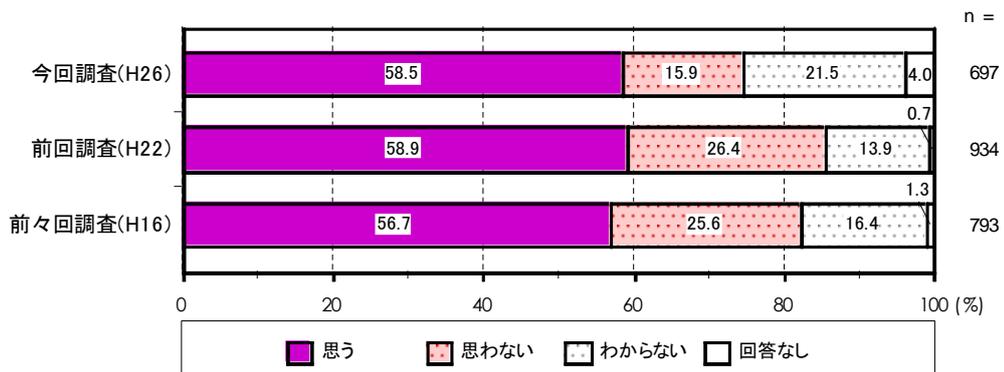
図表 2-2 町の住みよさ(地区別)



⑤過去の調査結果との比較

○住みよい町と「思う」は前回調査、前々回調査結果と差がほとんどありません。
 ○「思わない」は前回、前々回調査よりも10ポイント程度低くなり、「わからない」は逆に前回、前々回調査よりも高くなっています。

図表 2-3 町の住みよさ(過去調査比較)



(2) 住みやすいと思う点

問2 御嵩町で「住みやすい」と思う点を2つまで選んでください。

①全体

- 「緑豊かで自然がたくさんある」が56.0%で圧倒的に高い割合です。
- 次いで、「事件や事故が少なく治安がよい」が28.6%、「災害の心配が少ない」が18.4%、「近所の人との交流がある」が14.6%、「買い物が近くでできる」が11.3%で、「中山道など史跡が多い」などは10%未満となっています。

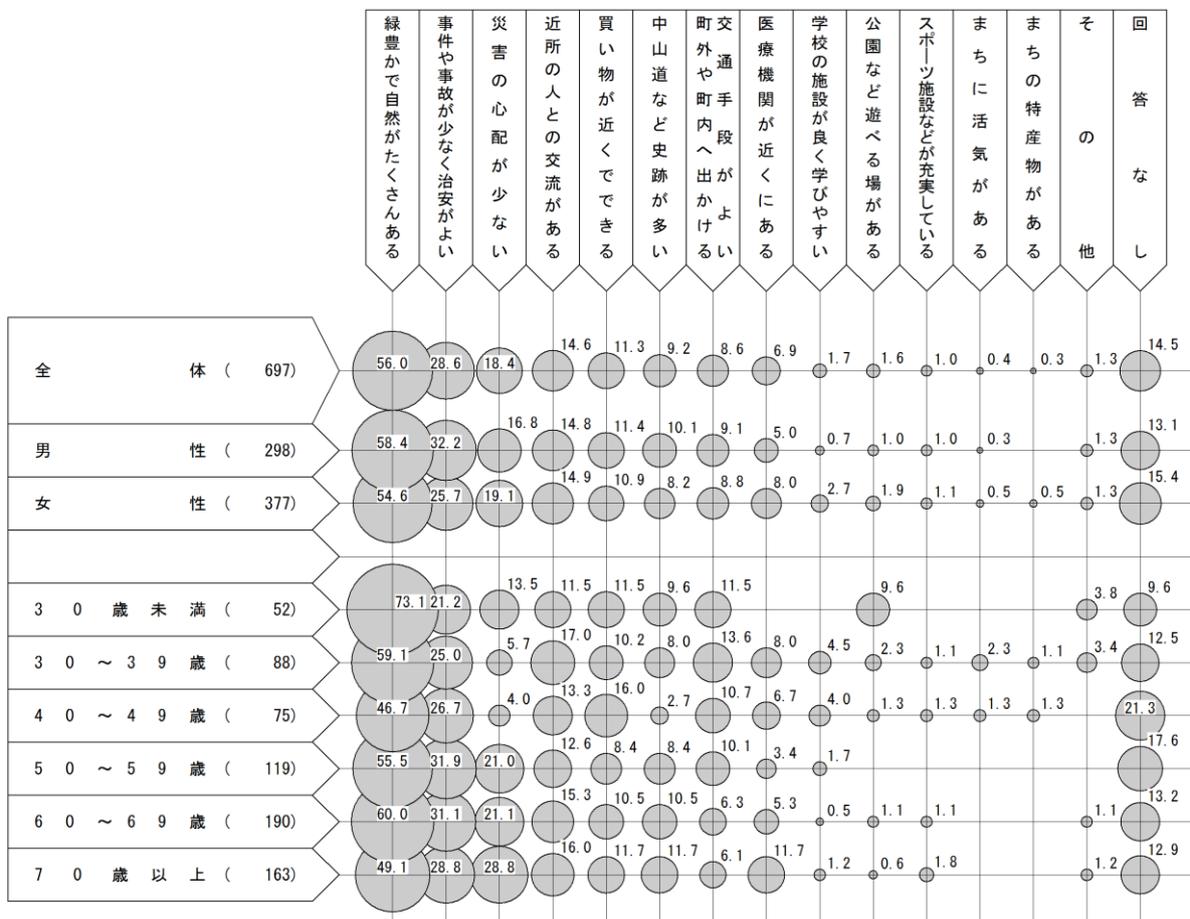
②性別

- 男性で「事件や事故が少なく治安がよい」が32.2%と、女性よりも高くなっていますが、全体的な大きな差はありません。

③年齢別

- 30歳未満と30～39歳で「緑豊かで自然がたくさんある」、30～39歳で「町外や町内へ出かける交通手段がよい」、30歳未満で「公園など遊べる場がある」が、ほかの年齢層よりも高くなっています。なかでも30歳未満では、「緑豊かで自然がたくさんある」が73.1%と圧倒的に高い割合です。
- 40～49歳では「買い物が近くでできる」が16.0%、50～59歳で「事件や事故が少なく治安がよい」、「70歳以上では「災害の心配が少ない」が28.8%と、ほかの年齢層よりも高くなっています。

図表 2-4 住みやすい点(性・年齢別)

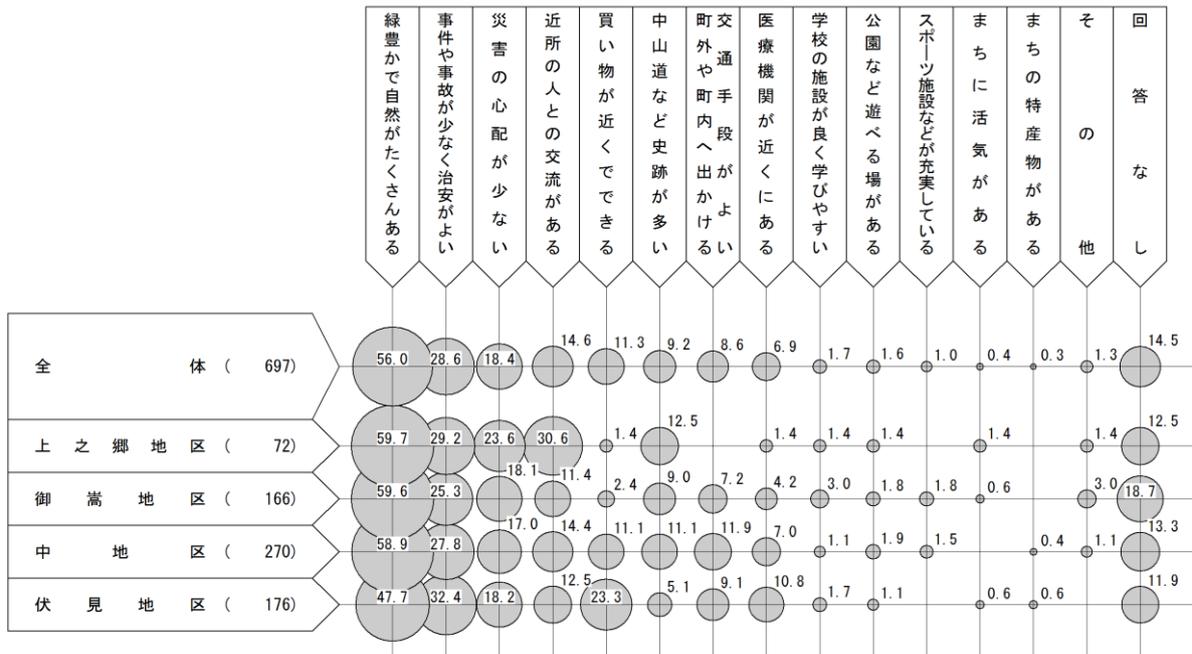


④地区別

○地区によって特徴があり、上之郷地区と御嵩地区では「緑豊かで自然がたくさんある」が約60%と高く、さらに上之郷地区では「災害の心配が少ない」、「近所の人との交流がある」、「中山道など史跡が多い」がほかの地区よりも高くなっています。

○伏見地区では「事件や事故が少なく治安がよい」と「買い物が近くでできる」、「医療機関が近くにある」と「学校の施設が良く学びやすい」がほかの地区よりも高くなっています。

図表 2-5 住みやすい点(地区別)



(3) 住みにくい理由

問3 御嵩町で「住みにくい」と思う点を2つまで選んでください。

①全体

- 「災害が起きることが心配である」が 32.6%、「町外や町内へ出かける交通手段が悪い」が 29.4%、「まちに活気がない」が 23.7%、「買い物が近くでできない」が 18.7%、「自然は多いが田舎である」が 11.9%と回答が分かれています。
- 「公園など遊べる場がない」などの項目は、10%未満です。

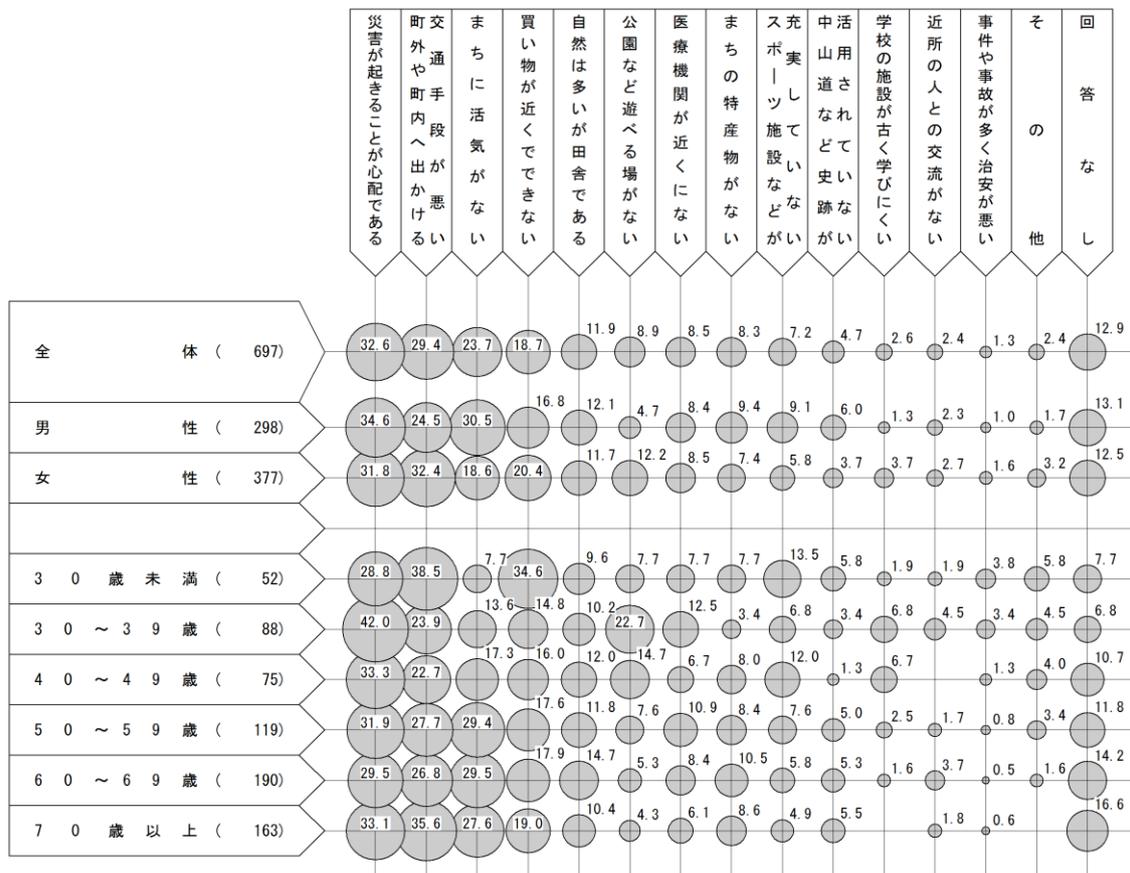
②性別

- 男性で「まちに活気がない」が 30.5%と、女性よりも高くなっています。
- 女性で「町外や町内へ出かける交通手段が悪い」が 32.4%、「公園など遊べる場がない」が 12.2%で、男性よりも高くなっています。

③年齢別

- 30歳未満で「町外や町内へ出かける交通手段が悪い」や「買い物が近くでできない」、また30歳未満と40～49歳で「スポーツ施設などが充実していない」が、ほかの年齢層よりも高くなっています。
- 30～39歳では「災害が起きることが心配である」、30～39歳と40～49歳で「公園など遊べる場がない」が、ほかの年齢層よりも高くなっています。50歳以上では「まちに活気がない」が、ほかの年齢層よりも高くなっています。

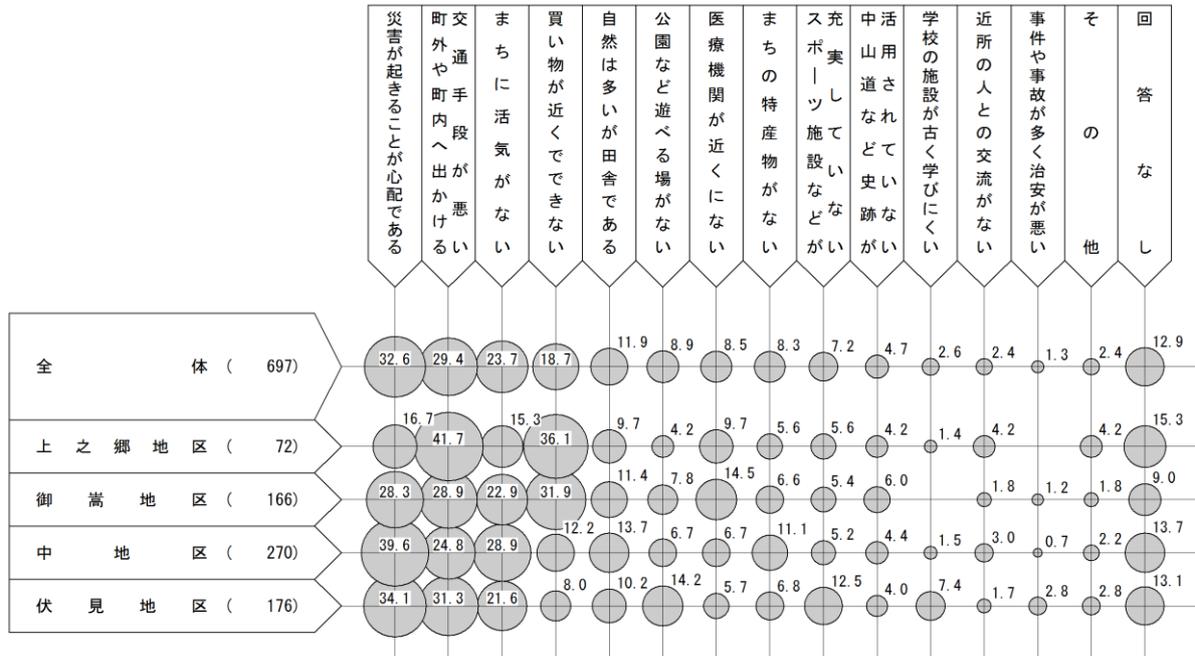
図表 2-6 住みにくい理由(性・年齢別)



④地区別

- 地区によって特徴があり、上之郷地区では「町外や町内へ出かける交通手段が悪い」、上之郷地区と御嵩地区では「買い物が近くできない」、御嵩地区では「医療機関が近くにない」が、ほかの地区よりも高くなっています。
- 中地区では「災害が起きることが心配である」、「まちに活気がない」、伏見地区では「公園など遊べる場がない」が、ほかの地区よりも高くなっています。

図表 2-7 住みにくい理由(地区別)



(4) 定住意向

問4 あなたは、これからも御嵩町に住み続けたいと思いますか。1つ選んでください。

①全体

○これからも御嵩町に住み続けたいと「思う」が63.7%、「思わない」がわずか5.5%で、「わからない」が29.4%です。

②性別

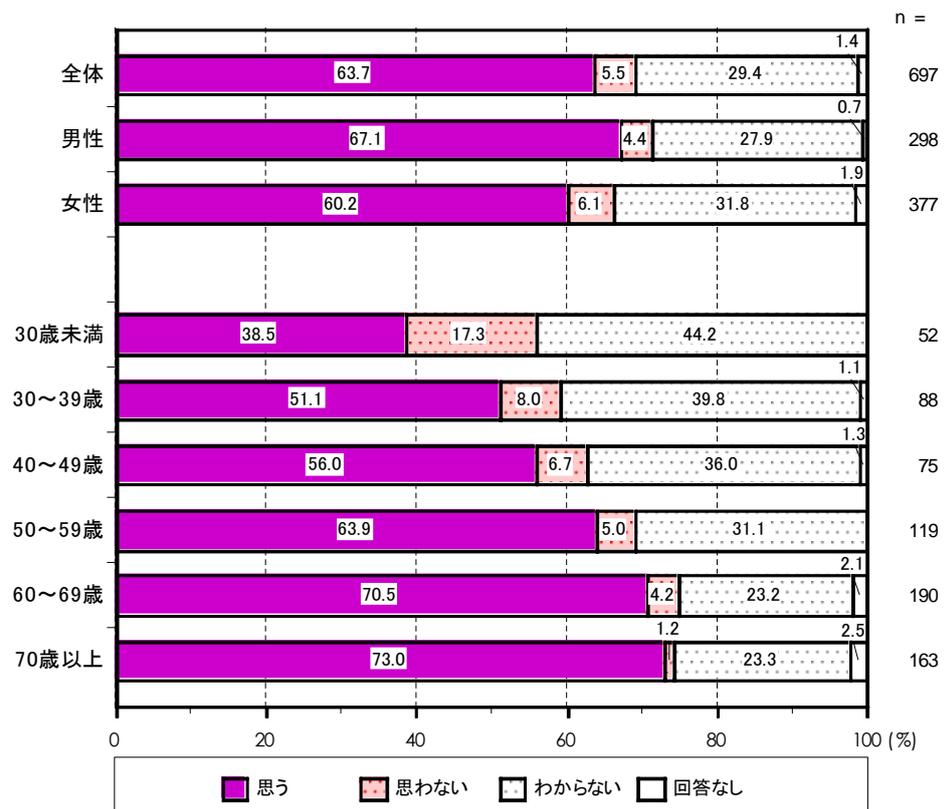
○男性で、これからも御嵩町に住み続けたいと「思う」が67.1%で、女性よりも高くなっています。

③年齢別

○年齢が高くなるにしたがって、これからも御嵩町に住み続けたいと「思う」が高くなっています。

○30歳未満では「思う」が38.5%にとどまり、「思わない」が17.3%と年齢層の中で最も高くなっています。

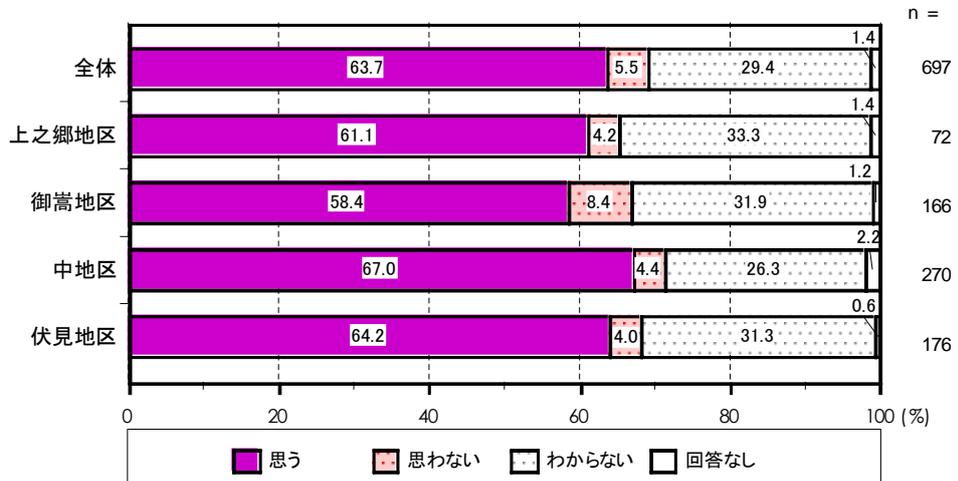
図表 2-8 定住意向(性・年齢別)



④地区別

○中地区でこれからも御嵩町に住みたいと「思う」が67.0%、上之郷地区で「わからない」が33.3%で、ほかの地区よりもやや高くなっています。

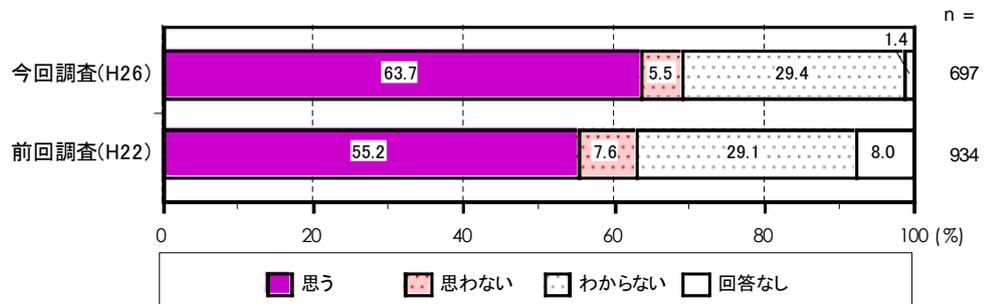
図表 2-9 定住意向(地区別)



⑤過去の調査結果との比較

○前回から今回にかけて、これからも御嵩町に住みたいと「思う」が9ポイント程度高くなりました。

図表 2-10 定住意向(過去調査比較)



※H16 調査は該当設問がありません

3. 町の施策全般について

問5 (1)～(35)のそれぞれのまちづくりの施策について、どの程度満足していますか。また、今後の重要度はどのくらいですか。1～5のいずれかの番号を選んでください。

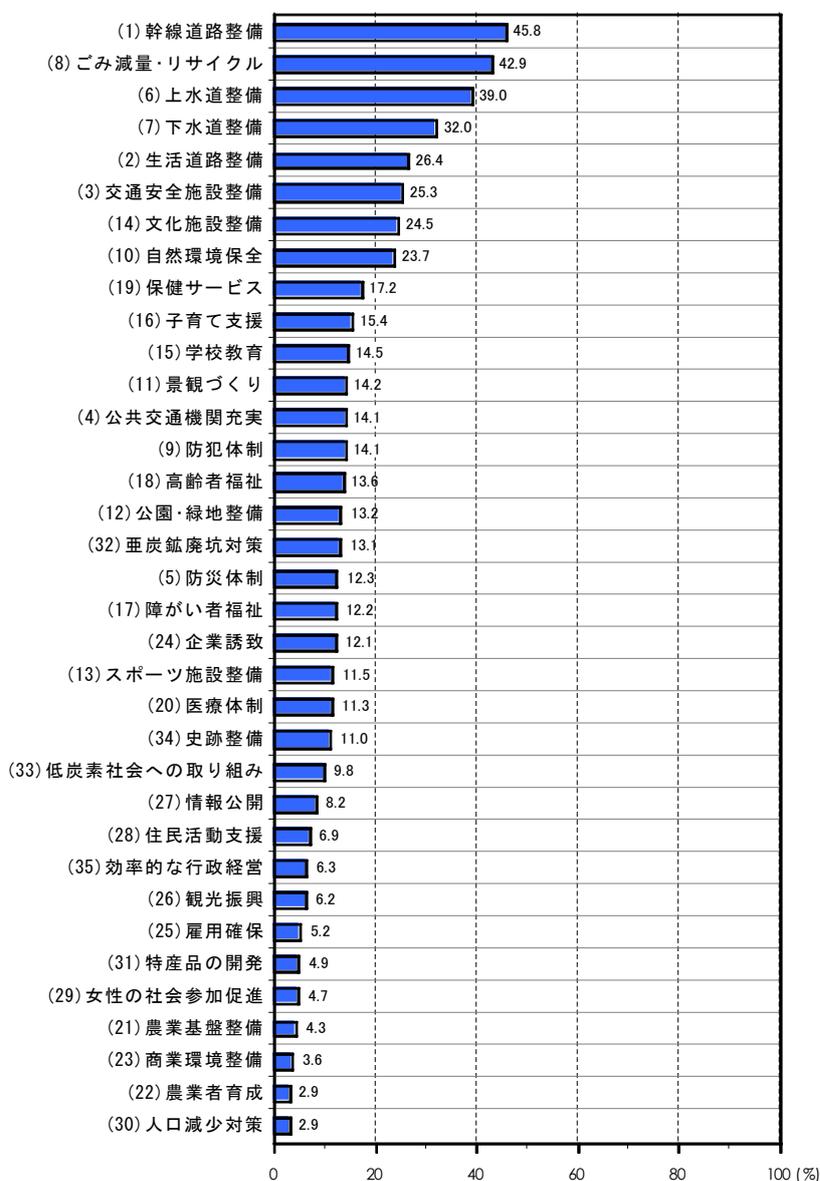
(1) 満足度

①全体

○満足率（「満足」＋「やや満足」）が高いのは、「幹線道路整備」、「ごみ減量・リサイクル」が40%以上、「上水道整備」、「下水道整備」が30%以上、「生活道路整備」、「交通安全施設整備」、「文化施設整備」、「自然環境保全」が20%以上です。基盤整備などのハード面や、環境にかかわる取組みの満足率が高くなっています。

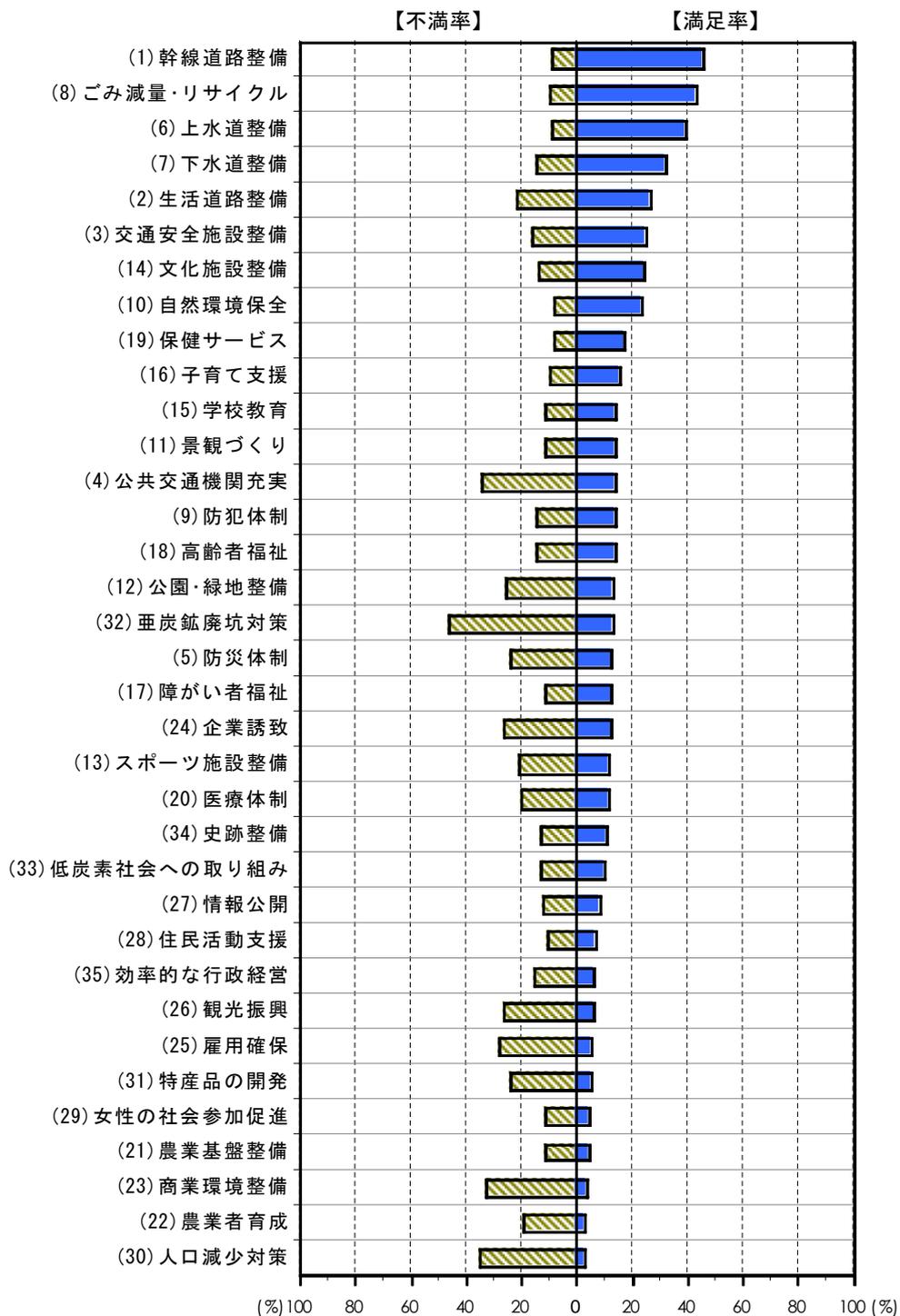
○満足率が低いのは、「人口減少対策」と「農業者育成」、「商業環境整備」、「農業基盤整備」、「女性の社会参加促進」、「特産品の開発」が5%未満、「雇用確保」、「観光振興」などが10%未満で、産業振興や定住に関連する項目が低くなっています。

図表 3-1 満足率

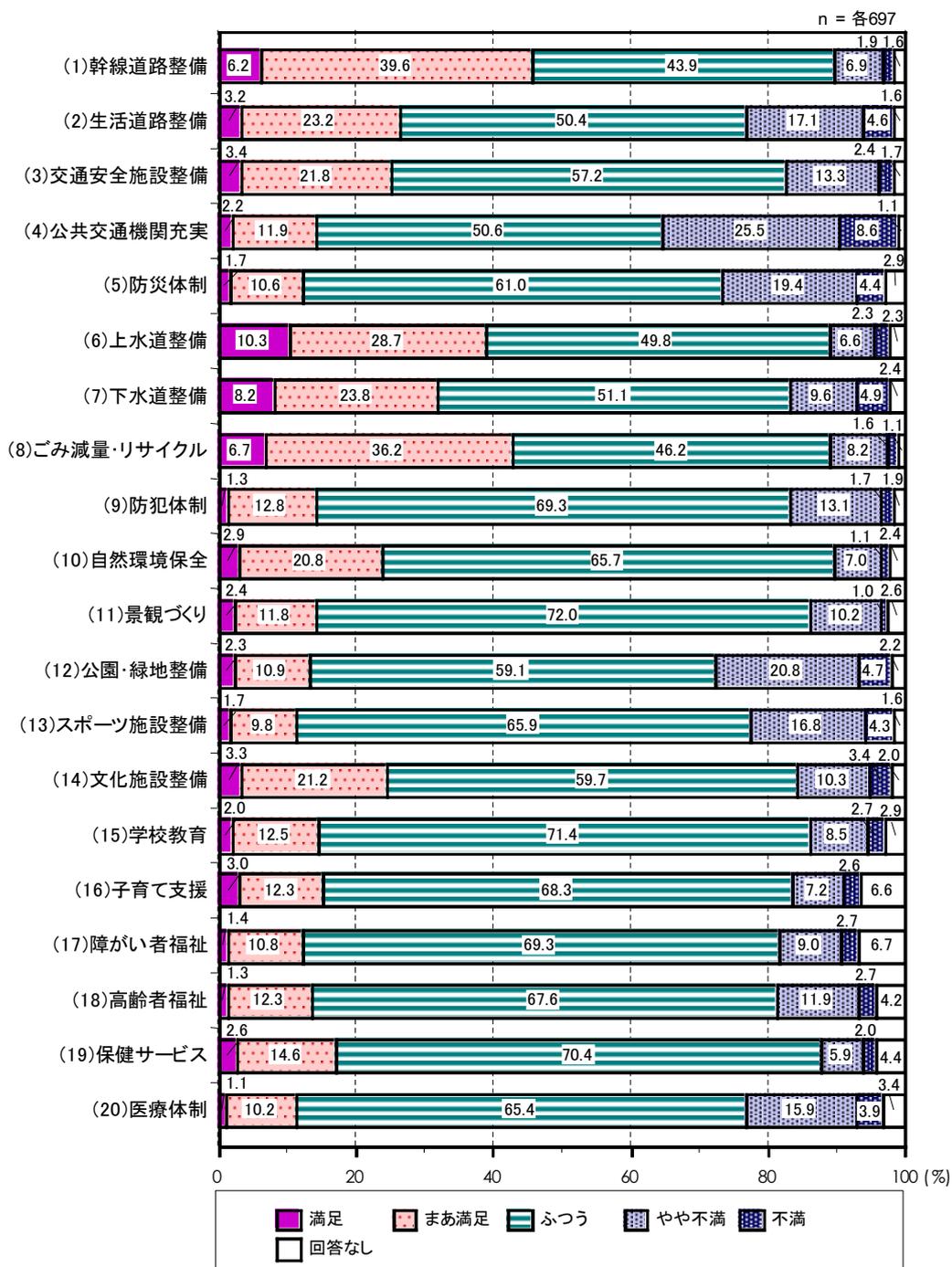


※満足率＝「満足」「まあ満足」をあわせた回答割合

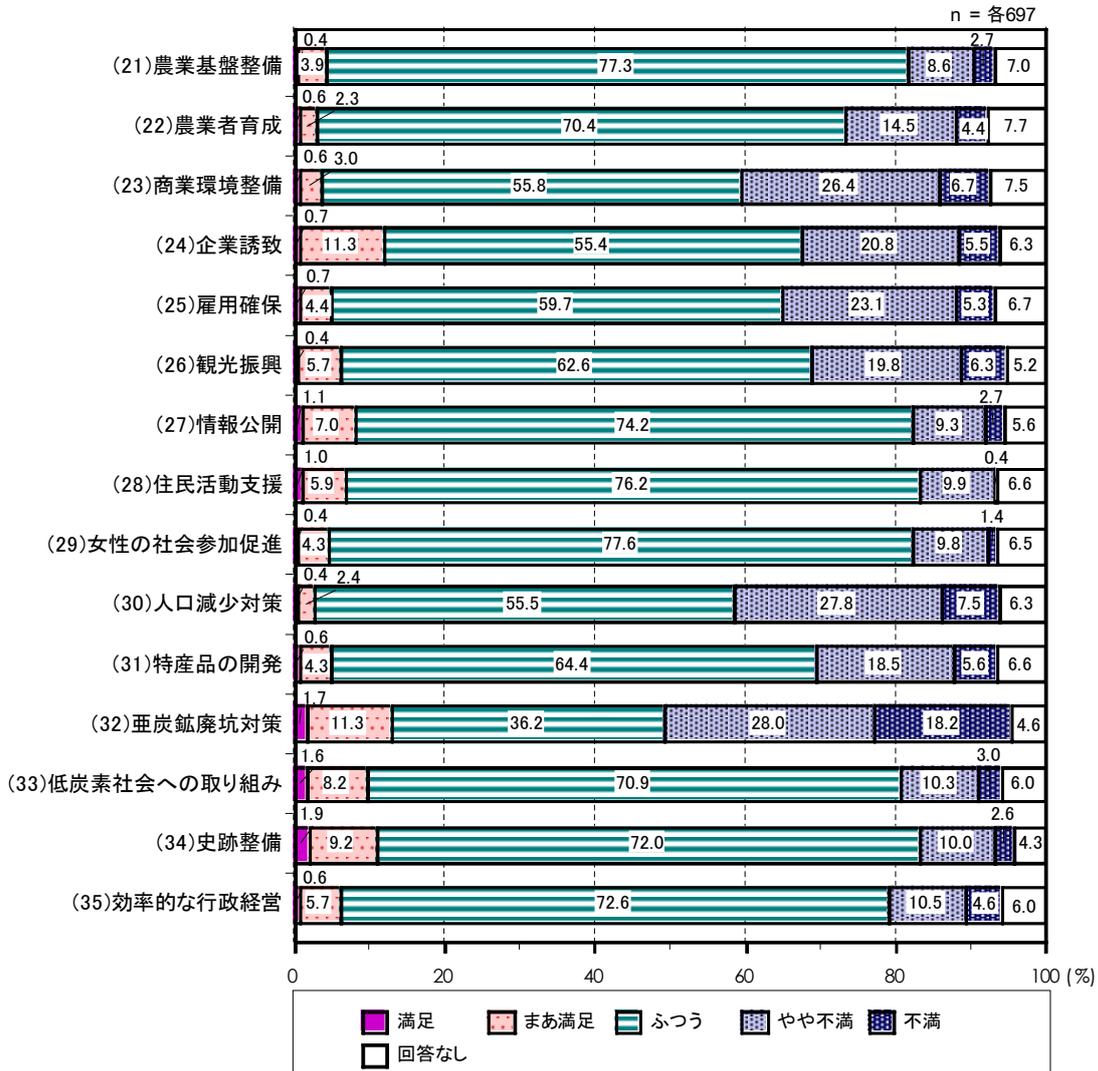
図表 3-2 満足率と不満率:参考



図表 3-3 これまでの満足度(その1):参考



図表 3-4 これまでの満足度(その2):参考



②性別

○男性で「上下水道整備」と「下水道整備」の満足率が高くなっています。

③年齢別

○30～39歳で「農業者育成」、「商業環境整備」など産業振興などにかかわる項目、60～69歳で「上水道整備」、「下水道整備」、「ごみ減量・リサイクル」という生活環境にかかわる項目、70歳以上で「高齢者福祉」など福祉にかかわる項目の満足率が、ほかの年齢層よりも高くなっています。

④地区別

○上之郷地区で「防災体制」や「ごみ減量・リサイクル」、御嵩地区で「文化施設整備」、中地区で「上水道整備」、「下水道整備」の満足率がほかの地区と比べて高くなっています。

図表 3-5 満足率 性別、年齢別、地区別一覧

(単位：%)

	全体	男性	女性	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	上之郷地区	御嵩地区	中地区	伏見地区
	サンプル数	697	298	377	52	88	75	119	190	163	72	166	270
1 幹線道路整備	45.8	50.0	42.7	40.4	47.7	42.7	46.2	53.2	38.7	38.9	46.4	45.6	47.7
2 生活道路整備	26.4	25.8	27.1	23.1	28.4	28.0	23.5	30.0	22.7	16.7	28.9	27.8	25.0
3 交通安全施設整備	25.3	25.5	26.0	23.1	26.1	20.0	23.5	28.4	26.4	19.4	28.9	25.2	24.4
4 公共交通機関充実	14.1	15.8	12.5	11.5	13.6	9.3	13.4	16.8	13.5	11.1	12.0	17.0	11.4
5 防災体制	12.3	12.8	11.9	11.5	13.6	9.3	11.8	11.1	15.3	20.8	14.5	11.5	8.0
6 上水道整備	39.0	46.0	34.2	23.1	27.3	33.3	32.8	47.4	49.1	31.9	33.7	44.4	39.8
7 下水道整備	32.0	37.6	27.9	21.2	25.0	26.7	25.2	41.1	36.2	9.7	26.5	38.5	35.8
8 ごみ減量・リサイクル	42.9	44.6	41.6	30.8	37.5	30.7	42.9	50.5	45.4	50.0	45.2	39.3	43.8
9 防犯体制	14.1	14.8	14.1	15.4	13.6	8.0	10.1	18.4	14.7	6.9	13.3	16.3	15.3
10 自然環境保全	23.7	26.5	22.0	32.7	27.3	20.0	25.2	24.7	18.4	18.1	25.3	26.7	19.3
11 景観づくり	14.2	13.8	14.6	23.1	15.9	12.0	10.1	14.2	14.7	8.3	16.3	15.2	12.5
12 公園・緑地整備	13.2	13.8	12.5	15.4	15.9	13.3	10.9	14.2	11.0	5.6	16.3	14.8	10.8
13 スポーツ施設整備	11.5	15.1	8.8	15.4	14.8	6.7	8.4	12.1	11.7	8.3	15.1	13.7	5.7
14 文化施設整備	24.5	23.8	25.7	30.8	34.1	20.0	21.8	23.2	23.3	23.6	31.9	25.2	17.0
15 学校教育	14.5	15.8	14.1	19.2	18.2	13.3	11.8	12.1	17.2	15.3	19.3	15.6	9.1
16 子育て支援	15.4	14.1	15.6	17.3	27.3	14.7	13.4	10.0	15.3	9.7	16.9	16.7	13.1
17 障がい者福祉	12.2	13.4	11.1	7.7	12.5	5.3	13.4	11.6	16.6	8.3	9.6	15.6	10.8
18 高齢者福祉	13.6	12.4	14.3	7.7	18.2	10.7	10.1	11.1	20.2	15.3	11.4	15.2	11.9
19 保健サービス	17.2	16.1	18.0	15.4	17.0	12.0	13.4	17.9	22.7	16.7	18.7	17.8	14.8
20 医療体制	11.3	10.1	12.5	13.5	11.4	8.0	7.6	10.0	17.2	15.3	10.2	11.5	10.8
21 農業基盤整備	4.3	6.4	2.9	7.7	6.8	5.3	3.4	3.2	3.7	2.8	6.6	3.7	4.0
22 農業者育成	2.9	3.0	2.9	0.0	8.0	1.3	1.7	1.6	4.3	0.0	2.4	3.0	4.5
23 商業環境整備	3.6	3.4	3.7	3.8	9.1	2.7	4.2	2.6	1.8	0.0	4.2	4.4	3.4
24 企業誘致	12.1	14.4	10.3	5.8	13.6	4.0	10.9	14.7	14.1	8.3	16.9	11.9	9.7
25 雇用確保	5.2	6.7	3.7	3.8	11.4	2.7	2.5	5.3	4.3	5.6	5.4	4.4	5.7
26 観光振興	6.2	6.0	6.1	5.8	13.6	4.0	7.6	5.3	3.7	5.6	9.6	4.8	5.1
27 情報公開	8.2	9.7	7.4	5.8	10.2	5.3	4.2	9.5	11.0	11.1	8.4	7.4	8.5
28 住民活動支援	6.9	6.0	7.2	11.5	9.1	5.3	5.9	5.8	7.4	8.3	4.8	6.7	8.5
29 女性の社会参加促進	4.7	5.0	4.5	9.6	8.0	4.0	4.2	4.2	3.1	1.4	4.2	5.9	5.1
30 人口減少対策	2.9	3.4	2.4	5.8	6.8	2.7	3.4	2.1	0.6	1.4	1.2	3.3	4.5
31 特産品の開発	4.9	4.4	5.3	3.8	10.2	5.3	7.6	4.7	0.6	4.2	6.0	5.2	4.0
32 亜炭鉱廃坑対策	13.1	14.8	11.7	9.6	21.6	5.3	12.6	15.3	11.7	15.3	12.7	13.7	11.9
33 低炭素社会への取り組み	9.8	9.1	9.8	11.5	12.5	5.3	9.2	11.6	8.6	8.3	11.4	11.5	6.8
34 史跡整備	11.0	11.1	11.1	9.6	14.8	10.7	11.8	9.5	11.7	6.9	13.9	10.4	11.4
35 効率的な行政経営	6.3	6.0	6.4	5.8	9.1	2.7	4.2	6.8	8.0	2.8	5.4	7.0	7.4

※各属性には回答なしがあるため、加算しても全体数にはなりません。また、小数点第2位以下の数値があるため、グラフ値を単純に加算した数値とは必ずしも一致しません。

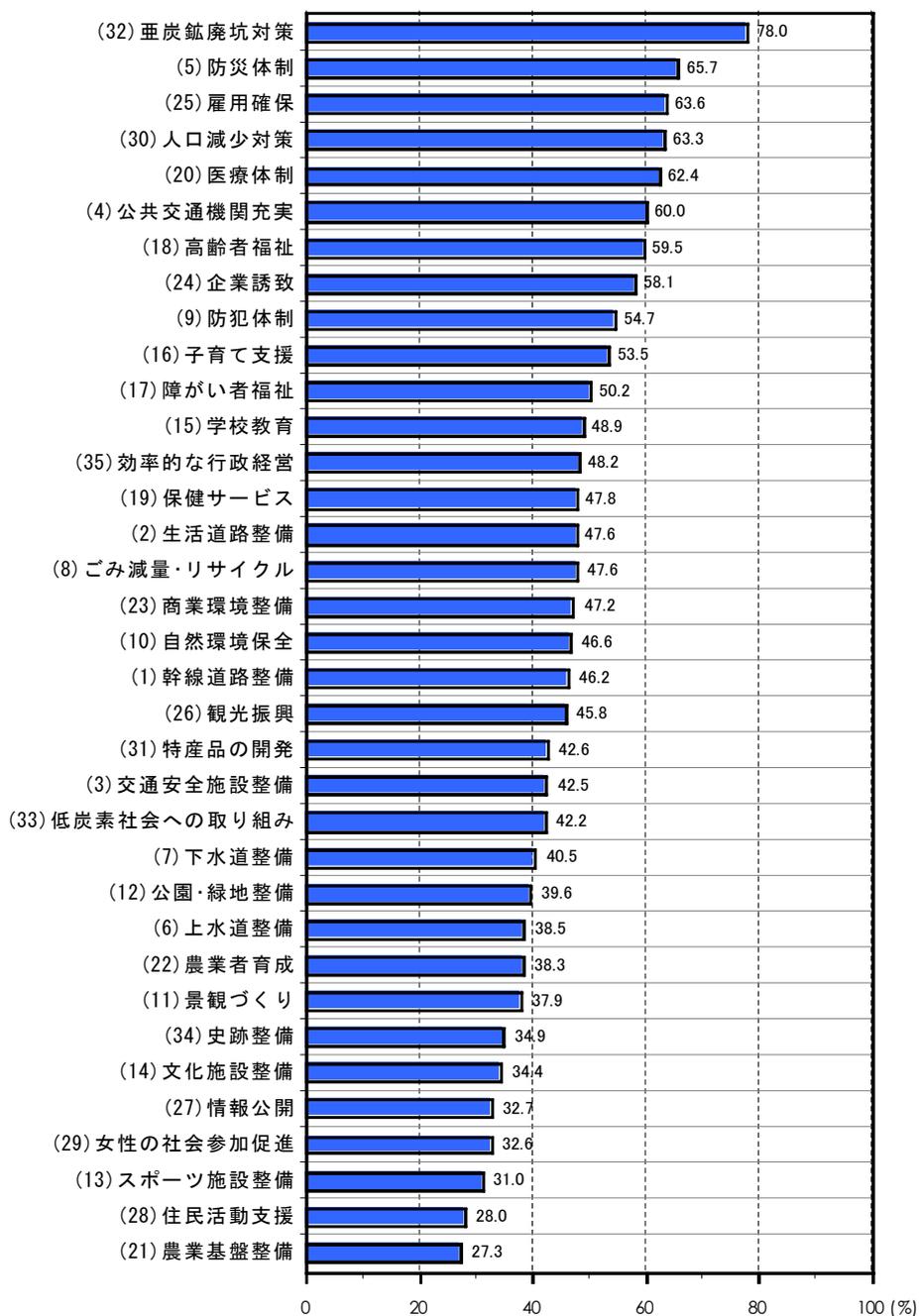
※グレーのハッチは、全体よりも5%以上高い項目

(2) 重要度

①全体

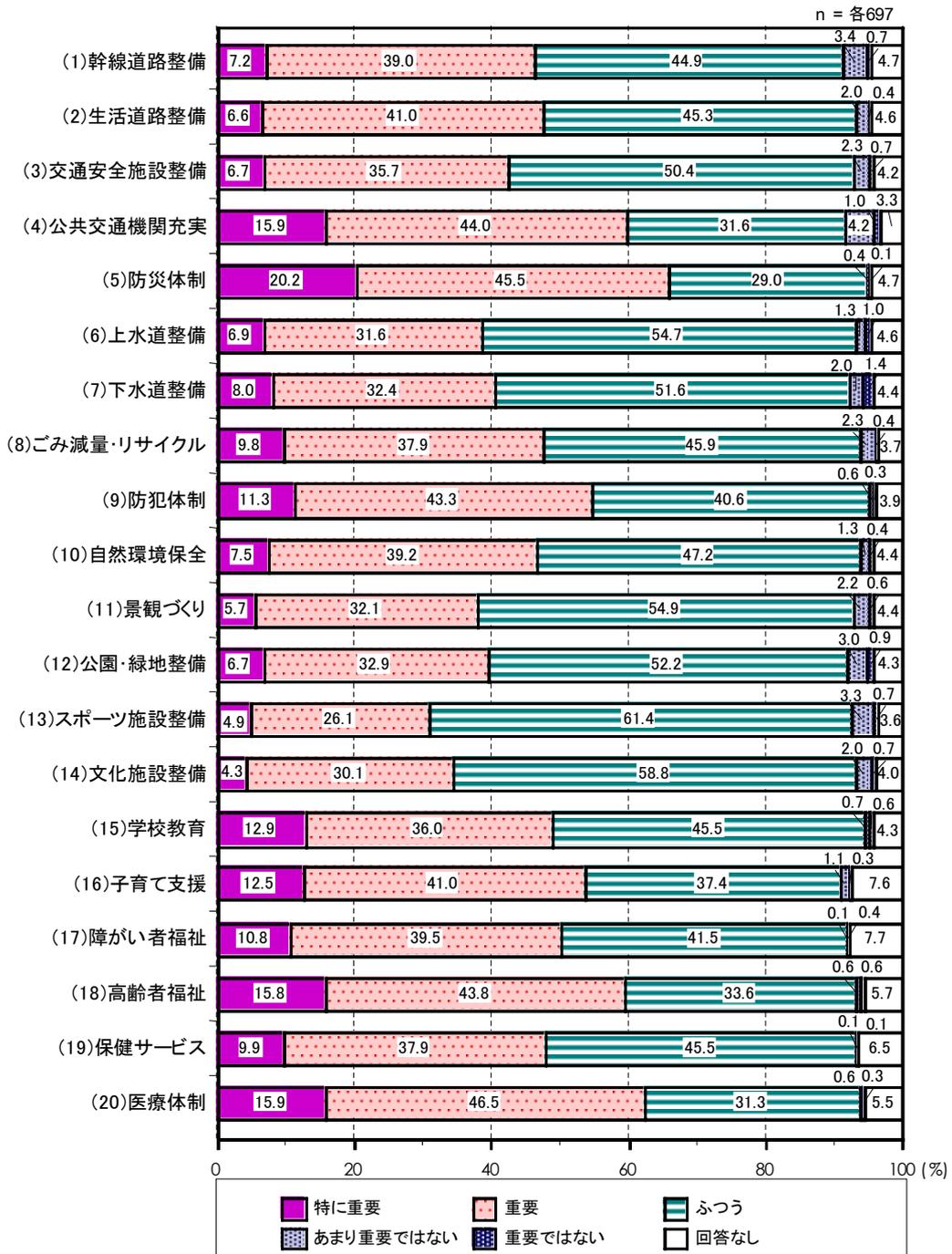
- 重要度率（「特に重要」＋「重要」）が高いのは、「亜炭鉱廃坑対策」が圧倒的に高く78.0%、次いで「防災対策」、「雇用確保」、「人口減少対策」、「医療対策」、「公共交通機関充実」が60%以上、「高齢者福祉」、「企業誘致」などが50%以上となっています。安心して住むことができるための項目の重要度率が高くなったと考えられます。
- 重要度率が低いのは、「農業基盤整備」、「住民活動支援」が30%未満、「スポーツ施設整備」、「女性の社会参加促進」、「情報公開」、「文化施設整備」、「史跡整備」、「景観づくり」などが40%未満となっています。スポーツや文化面の項目などが低くなっています。

図表 3-6 重要度率

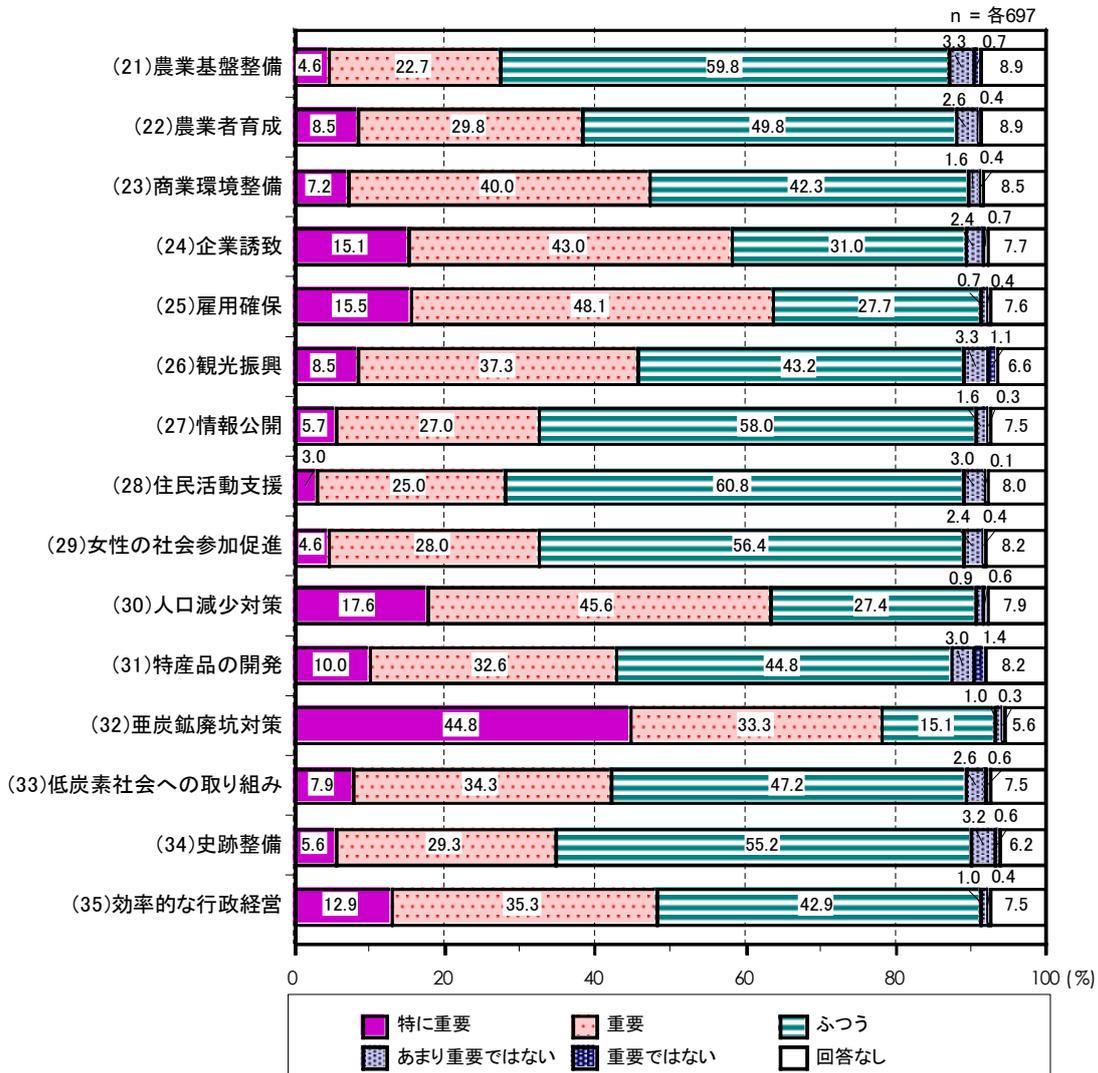


※重要度率＝「特に重要」「重要」をあわせた回答割合

図表 3-7 今後の重要度(その1)



図表 3-8 今後の重要度(その2)



②性別

○男性で「幹線道路整備」と「生活道路整備」という基盤整備と、「企業誘致」、「人口減少対策」という定住対策の項目の重要度率が女性よりも高くなっています。

③年齢別

○30～39歳で「生活道路整備」や「防災対策」、「公園緑地整備」、「学校教育」、「子育て支援」など、40～49歳で「下水道整備」、「公園緑地整備」、「スポーツ施設整備」、「学校教育」、「企業誘致」、「雇用確保」などが、ほかの年齢層よりも高くなっています。
○70歳以上では「情報公開」、「住民活動支援」などの項目が、ほかの年齢層よりも高くなっています。

④地区別

○上之郷地区で「上水道整備」、「農業基盤整備」、「住民活動支援」、「女性の社会参加促進」など、上之郷地区と御嵩地区で「公共交通機関整備」、御嵩地区で「医療体制」な

どが、ほかの地区よりも高くなっています。

○中地区では「子育て支援」、伏見地区では「交通安全施設整備」、「効率的な行政運営」などが、ほかの地区よりも高くなっています。

図表 3-9 重要度率 性別、年齢別、地区別一覧

(単位：%)

	サンプル数												
	全体	男性	女性	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	上之郷地区	御嵩地区	中地区	伏見地区
	697	298	377	52	88	75	119	190	163	72	166	270	176
1 幹線道路整備	46.2	51.7	41.4	44.2	45.5	50.7	43.7	45.8	46.0	36.1	48.8	48.9	42.6
2 生活道路整備	47.6	53.4	43.2	38.5	54.5	42.7	51.3	46.3	46.0	47.2	42.2	47.8	51.1
3 交通安全施設整備	42.5	42.6	41.9	36.5	45.5	44.0	42.9	43.2	39.9	36.1	35.5	43.7	48.9
4 公共交通機関充実	60.0	60.4	58.6	61.5	52.3	61.3	63.9	55.8	64.4	66.7	65.1	60.4	51.1
5 防災体制	65.7	66.8	64.7	63.5	76.1	68.0	67.2	62.1	62.0	68.1	63.3	65.9	66.5
6 上水道整備	38.5	41.3	36.9	30.8	23.9	46.7	31.9	47.9	39.3	44.4	39.8	40.0	33.0
7 下水道整備	40.5	43.3	38.5	30.8	28.4	48.0	36.1	47.9	42.3	45.8	44.0	38.5	38.6
8 ごみ減量・リサイクル	47.6	47.3	48.0	48.1	42.0	46.7	49.6	51.6	44.8	37.5	47.0	50.7	47.7
9 防犯体制	54.7	57.4	52.5	57.7	58.0	62.7	52.1	51.6	52.8	44.4	54.2	56.7	56.3
10 自然環境保全	46.6	53.0	42.4	57.7	44.3	48.0	43.7	46.3	46.0	43.1	43.4	48.9	47.7
11 景観づくり	37.9	41.9	34.7	36.5	37.5	40.0	36.1	36.3	39.9	29.2	38.6	40.7	35.8
12 公園・緑地整備	39.6	41.6	38.2	25.0	56.8	48.0	39.5	34.2	35.6	33.3	38.0	40.7	40.9
13 スポーツ施設整備	31.0	32.6	28.9	32.7	33.0	42.7	25.2	27.9	28.8	18.1	31.3	32.6	31.8
14 文化施設整備	34.4	37.6	31.6	44.2	36.4	36.0	32.8	32.1	31.3	31.9	34.9	36.3	30.7
15 学校教育	48.9	50.3	47.7	42.3	62.5	58.7	42.0	44.2	48.5	50.0	46.4	52.6	45.5
16 子育て支援	53.5	55.0	52.3	50.0	67.0	56.0	45.4	53.2	52.8	43.1	52.4	59.6	50.0
17 障がい者福祉	50.2	51.7	49.6	46.2	46.6	48.0	49.6	52.6	50.9	45.8	52.4	52.2	46.6
18 高齢者福祉	59.5	62.8	57.6	55.8	48.9	60.0	64.7	60.0	61.3	59.7	62.0	58.9	58.0
19 保健サービス	47.8	50.7	45.4	53.8	44.3	48.0	47.9	47.9	46.0	40.3	47.0	47.0	51.7
20 医療体制	62.4	64.1	61.0	63.5	67.0	66.7	64.7	58.9	60.1	48.6	68.7	62.2	62.5
21 農業基盤整備	27.3	28.2	26.5	25.0	22.7	24.0	26.1	31.1	28.2	34.7	25.3	28.1	24.4
22 農業者育成	38.3	36.9	39.0	34.6	36.4	32.0	34.5	41.1	42.9	45.8	34.9	38.5	38.1
23 商業環境整備	47.2	50.3	44.0	26.9	52.3	52.0	52.9	43.2	48.5	43.1	49.4	48.5	43.8
24 企業誘致	58.1	64.1	53.1	36.5	53.4	66.7	59.7	60.0	59.5	52.8	58.4	58.5	60.2
25 雇用確保	63.6	68.5	59.2	57.7	61.4	69.3	68.1	63.2	60.1	54.2	66.9	64.4	62.5
26 観光振興	45.8	47.7	44.3	32.7	52.3	50.7	45.4	47.4	42.9	50.0	48.2	47.0	40.9
27 情報公開	32.7	34.9	29.7	26.9	37.5	29.3	26.1	31.6	38.7	40.3	31.9	30.7	33.0
28 住民活動支援	28.0	28.2	27.3	21.2	19.3	22.7	19.3	32.1	38.7	37.5	25.3	30.0	24.4
29 女性の社会参加促進	32.6	34.6	30.5	32.7	29.5	34.7	22.7	35.8	36.2	38.9	32.5	32.2	30.7
30 人口減少対策	63.3	69.8	57.3	57.7	64.8	62.7	62.2	66.3	61.3	65.3	59.0	67.0	60.2
31 特産品の開発	42.6	46.6	39.0	44.2	33.0	42.7	33.6	45.3	50.3	44.4	42.8	46.3	35.8
32 亜炭鉱廃坑対策	78.0	82.2	75.1	69.2	81.8	78.7	75.6	80.5	77.3	70.8	80.7	80.4	76.7
33 低炭素社会への取り組み	42.2	43.3	40.8	44.2	38.6	38.7	36.1	45.8	44.8	43.1	42.8	41.1	42.6
34 史跡整備	34.9	36.2	33.7	32.7	34.1	30.7	25.2	38.9	39.9	41.7	39.2	31.9	32.4
35 効率的な行政経営	48.2	51.0	45.1	36.5	43.2	40.0	47.1	53.2	52.1	47.2	46.4	44.8	54.0

※各属性には回答なしがあるため、加算しても全体数にはなりません。また、小数点第2位以下の数値があるため、グラフ値を単純に加算した数値とは必ずしも一致しません。

※グレーのハッチは、全体とりも5%以上高い項目

(3) 評点による分析

①満足度の過去の調査結果との比較

- 前回の調査結果と比較すると、今回の調査結果では上位の方の「幹線道路整備」、「交通安全施設整備」、「公共交通機関充実」が0.2点以上高くなっています。
- また、前々回の調査結果と比較すると、上位の項目を中心に0.2以上高くなり、さらに「防犯体制」、「子育て支援」など多くの項目も高くなっています。

<評点による満足度と重要度の分析>

「1. 満足」「1. 特に重要」⇒+2点

「2. まあ満足」「2. 重要」⇒+1点

「3. ふつう」に0点

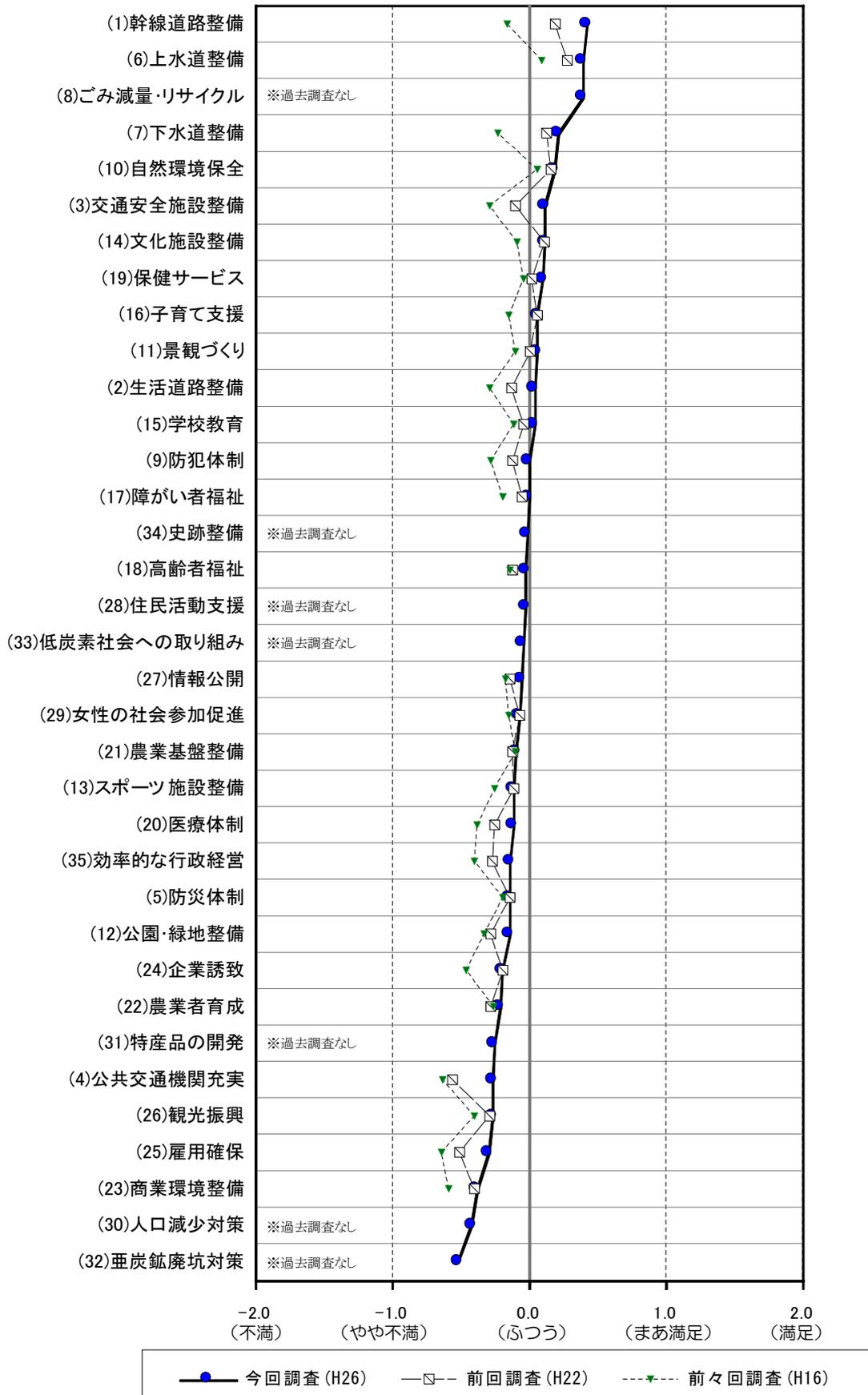
「4. やや不満」「4. あまり重要ではない」⇒-1点

「5. 不満」「5. 重要ではない」⇒-2点

*各回答に対して上記の点数を付与し、「回答なし」を除く回答者数を母数として平均値を算出したものを評点とし、各項目を比較した。

*点数が高い場合は「満足」「特に重要」の傾向が高く、低い場合は「不満」「重要ではない」の傾向が高い

図表 3-10 満足度(評点・過去調査との比較)



図表 3-11 満足度評点 過去調査からの変化

今回順位	施策項目	評点			点数の差	
		今回調査 (H26)	前回調査 (H22)	前々回調査 (H16)	前回調査との差 (H26-H22)	前々回調査との差 (H26-H16)
1	1 幹線道路整備	0.42	0.19	-0.16	0.23	0.58
11	2 生活道路整備	0.03	-0.13	-0.29	0.16	0.32
6	3 交通安全施設整備	0.11	-0.10	-0.29	0.21	0.40
30	4 公共交通機関充実	-0.27	-0.56	-0.63	0.29	0.36
25	5 防災体制	-0.15	-0.14	-0.19	-0.01	0.04
2	6 上水道整備	0.39	0.28	0.09	0.11	0.30
4	7 下水道整備	0.21	0.13	-0.23	0.08	0.44
2	8 ごみ減量・リサイクル	0.39	-	-	-	-
13	9 防犯体制	-0.01	-0.12	-0.28	0.11	0.27
5	10 自然環境保全	0.18	0.16	0.06	0.02	0.12
10	11 景観づくり	0.05	0.01	-0.10	0.04	0.15
25	12 公園・緑地整備	-0.15	-0.28	-0.33	0.13	0.18
22	13 スポーツ施設整備	-0.12	-0.11	-0.25	-0.01	0.13
6	14 文化施設整備	0.11	0.11	-0.09	0.00	0.20
11	15 学校教育	0.03	-0.04	-0.11	0.07	0.14
9	16 子育て支援	0.06	0.06	-0.15	0.00	0.21
13	17 障がい者福祉	-0.01	-0.05	-0.19	0.04	0.18
16	18 高齢者福祉	-0.03	-0.12	-0.14	0.09	0.11
8	19 保健サービス	0.10	0.02	-0.04	0.08	0.14
22	20 医療体制	-0.12	-0.25	-0.38	0.13	0.26
21	21 農業基盤整備	-0.10	-0.12	-0.10	0.02	0.00
28	22 農業者育成	-0.22	-0.28	-0.26	0.06	0.04
33	23 商業環境整備	-0.39	-0.40	-0.59	0.01	0.20
27	24 企業誘致	-0.20	-0.19	-0.46	-0.01	0.26
32	25 雇用確保	-0.30	-0.51	-0.64	0.21	0.34
30	26 観光振興	-0.27	-0.29	-0.40	0.02	0.13
19	27 情報公開	-0.06	-0.14	-0.17	0.08	0.11
16	28 住民活動支援	-0.03	-	-	-	-
20	29 女性の社会参加促進	-0.08	-0.07	-0.15	-0.01	0.07
34	30 人口減少対策	-0.42	-	-	-	-
29	31 特産品の開発	-0.26	-	-	-	-
35	32 亜炭鉱廃坑対策	-0.52	-	-	-	-
18	33 低炭素社会への取り組み	-0.05	-	-	-	-
15	34 史跡整備	-0.02	-	-	-	-
24	35 効率的な行政経営	-0.14	-0.27	-0.40	0.13	0.26

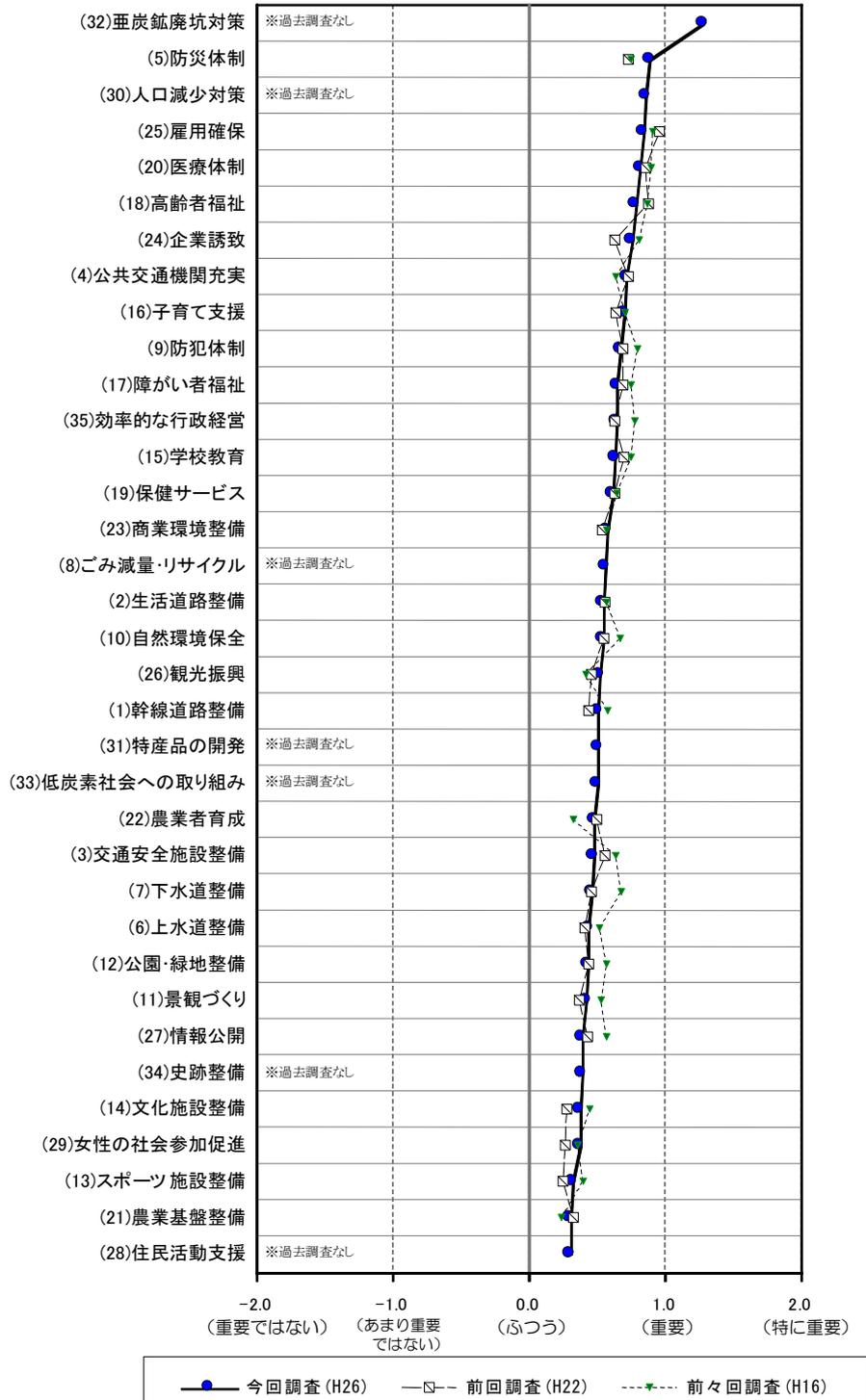
※グレーのハッチは0.2点以上上がった項目

②重要度の過去の調査結果との比較

○前回の調査結果と比較すると、今回の調査結果では上位の方の「幹線道路整備」、「防災体制」など重要度が上位の項目とともに、「商業環境整備」、「企業誘致」などの下位の項目も評点が上がっています。

○また、前々回の調査結果と比較すると、上位では「公共交通機関整備」など、下位では「農業基盤整備」などの項目で評点が上がっています。

図表 3-12 重要度(評点・過去調査との比較)



図表 3-13 重要度評点過去調査からの変化

今回順位		施策項目	評点			点数の差	
			今回調査 (H26)	前回調査 (H22)	前々回調査 (H16)	前回調査との差 (H26-H22)	前々回調査との差 (H26-H16)
20	1	幹線道路整備	0.51	0.44	0.58	0.07	-0.07
17	2	生活道路整備	0.54	0.56	0.57	-0.02	-0.03
24	3	交通安全施設整備	0.47	0.56	0.64	-0.09	-0.17
8	4	公共交通機関充実	0.72	0.73	0.64	-0.01	0.08
2	5	防災体制	0.89	0.73	0.75	0.16	0.14
26	6	上水道整備	0.44	0.41	0.52	0.03	-0.08
25	7	下水道整備	0.46	0.46	0.68	0.00	-0.22
16	8	ごみ減量・リサイクル	0.56	-	-	-	-
10	9	防犯体制	0.67	0.69	0.80	-0.02	-0.13
17	10	自然環境保全	0.54	0.55	0.67	-0.01	-0.13
28	11	景観づくり	0.42	0.37	0.53	0.05	-0.11
27	12	公園・緑地整備	0.43	0.44	0.57	-0.01	-0.14
33	13	スポーツ施設整備	0.32	0.25	0.40	0.07	-0.08
31	14	文化施設整備	0.37	0.28	0.45	0.09	-0.08
13	15	学校教育	0.63	0.70	0.75	-0.07	-0.12
9	16	子育て支援	0.70	0.64	0.71	0.06	-0.01
11	17	障がい者福祉	0.65	0.69	0.75	-0.04	-0.10
6	18	高齢者福祉	0.78	0.88	0.87	-0.10	-0.09
14	19	保健サービス	0.61	0.63	0.65	-0.02	-0.04
5	20	医療体制	0.82	0.86	0.90	-0.04	-0.08
34	21	農業基盤整備	0.30	0.33	0.24	-0.03	0.06
23	22	農業者育成	0.48	0.50	0.33	-0.02	0.15
15	23	商業環境整備	0.57	0.54	0.57	0.03	0.00
7	24	企業誘致	0.75	0.63	0.81	0.12	-0.06
4	25	雇用確保	0.84	0.96	0.91	-0.12	-0.07
19	26	観光振興	0.52	0.46	0.42	0.06	0.10
29	27	情報公開	0.39	0.43	0.57	-0.04	-0.18
34	28	住民活動支援	0.30	-	-	-	-
31	29	女性の社会参加促進	0.37	0.27	0.36	0.10	0.01
3	30	人口減少対策	0.86	-	-	-	-
20	31	特産品の開発	0.51	-	-	-	-
1	32	亜炭鉱廃坑対策	1.28	-	-	-	-
22	33	低炭素社会への取り組み	0.50	-	-	-	-
29	34	史跡整備	0.39	-	-	-	-
12	35	効率的な行政経営	0.64	0.63	0.78	0.01	-0.14

※グレーのハッチは0.0以上上がった項目

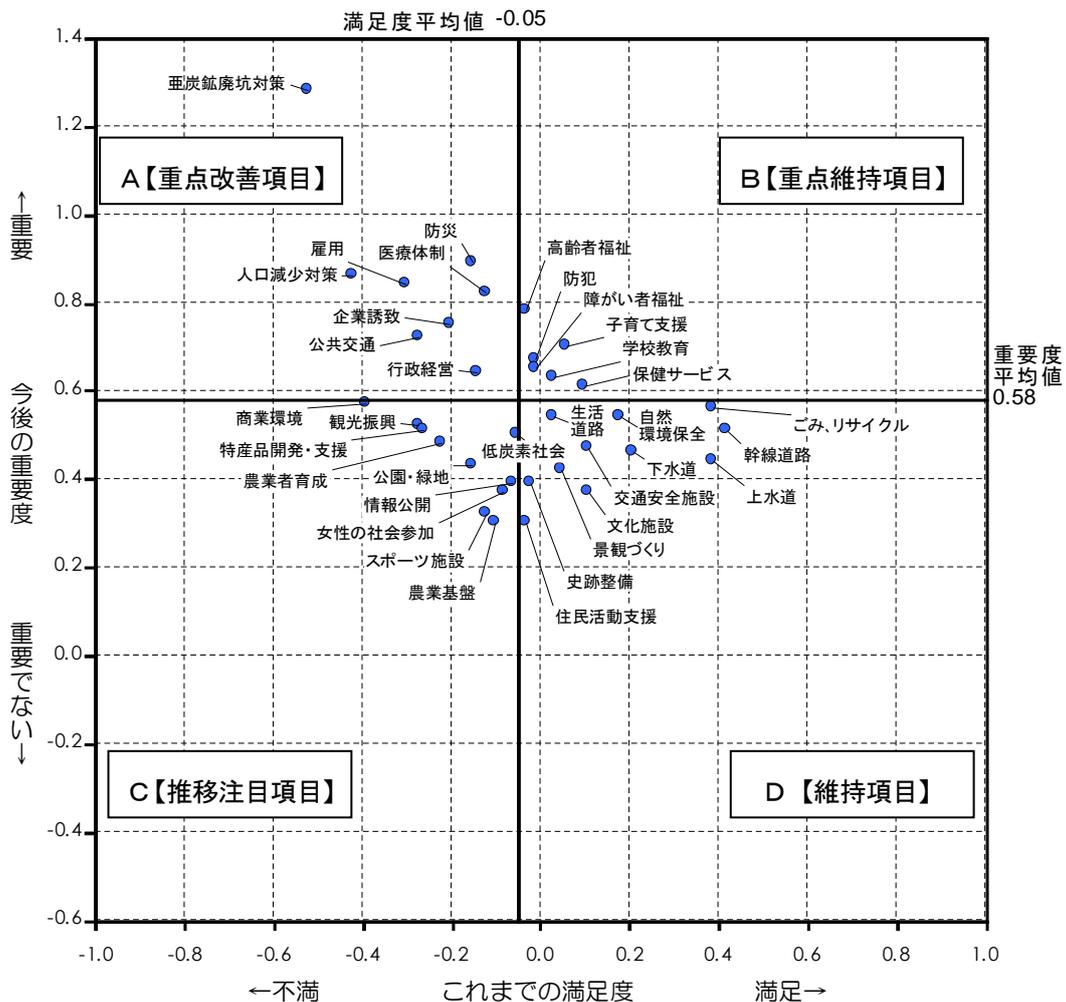
③満足度と重要度の関係

○重要度と満足度との関係でそれぞれの評点の平均値を境にして、4つの領域に分けて見ると、特に満足度が低く、重要度が高い重点改善項目（A）の対策が求められます。

これに該当する項目は、次のとおりです。

- ・防災の関連：「亜炭鉱廃坑対策」、「防災」
- ・人口定住対策の関連：「人口減少対策」、「雇用」、「企業誘致」
- ・安心できる生活サービスの関連：「医療体制」、「公共交通機関充実」
- ・行財政運営の関連：「行政経営」

図表 3-14 満足度と重要度の散布図



※満足度と重要度の関係を把握するために評点化した結果を座標上にプロットし、35項目全体の評点平均（満足度平均-0.05点、重要度平均0.58点）をもとに領域を4つに区分し、35項目を【重点改善項目】、【重点維持項目】、【推移注目項目】、【維持項目】に分類した。

- A：【重点改善項目】 満足度が低く、重要度が高い
～最優先で改善が求められるもの～
- B：【重点維持項目】 満足度が高く、重要度も高い
～概ね満足が得られているが、引き続き維持・充実していくことが求められるもの～
- C：【推移注目項目】 満足度が低く、重要度も低い
～重点課題ではないが、今後の推移を注目していくことが求められるもの～
- D：【維持項目】 満足度が高く、重要度が低い
～このままの状態を保つことが求められるもの～

(4) 今後特に力を入れるべき施策

問6 問5の項目のなかで、御嵩町が今後5年間ぐらいに特に力を入れるべき項目はどのようなこととお考えですか。問5の(1)～(35)のうちで3つまで番号を選んで下の欄にご記入ください。

①全体

○上位10項目では「亜炭鉱廃坑への対策」が38.7%と最も高く、次いで「高齢者福祉の充実」が24.4%、「交通機関の充実」と「人口減少への対策」が20.1%、「防災に対する体制強化」などが10%以上です。

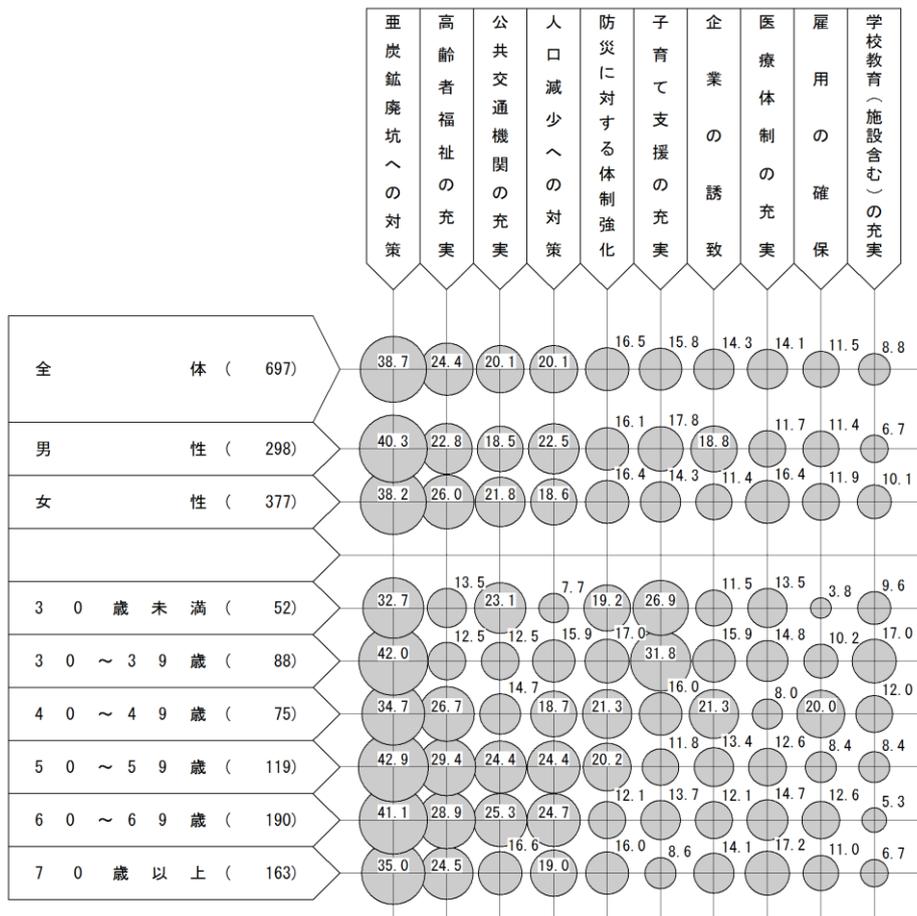
②性別

○性別ではあまり特徴がありませんが、男性で「企業の誘致」が18.8%で、女性よりも7ポイント以上高くなっています。

③年齢別

○50～59歳で「高齢者福祉の充実」、「公共交通機関の充実」、「人口減少への対策」、39歳未満で「子育て支援の充実」が、ほかの年齢層よりも高くなっています。
○30～39歳と50～59歳で「亜炭鉱廃坑への対策」が42%以上で、ほかの年齢層よりも高くなっていることなどの特徴があります。

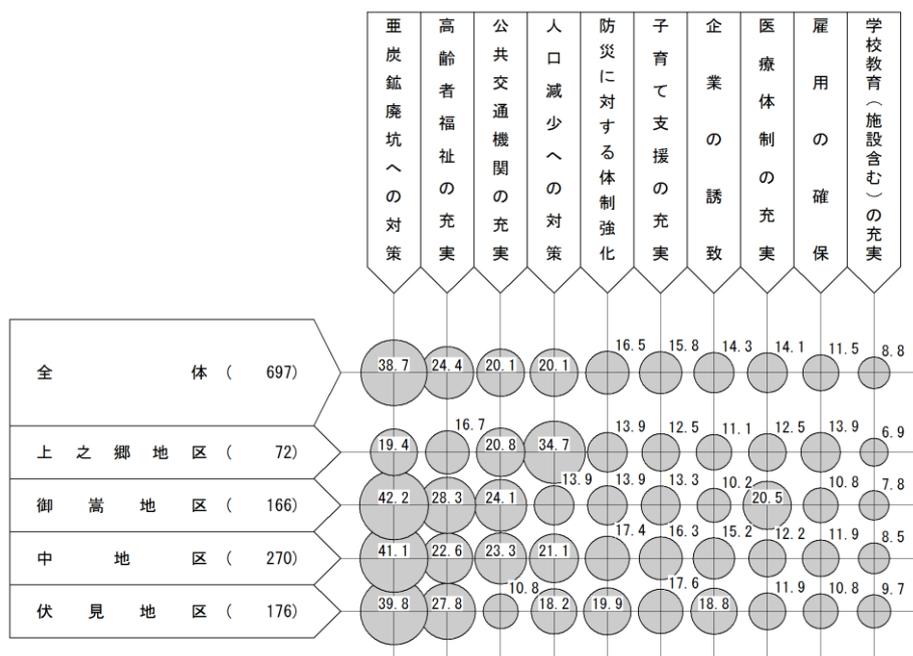
図表3-15 今後特に力を入れるべき施策上位10項目(性・年齢別)



④地区別

- 上之郷地区では、「人口減少への対策」が34.7%と同地区で最も高くなっています。
- 御嵩地区では「亜炭鉱廃坑への対策」や「医療体制の充実」、御嵩地区と中地区では「公共交通機関の充実」、御嵩地区と伏見地区では「高齢者福祉の充実」が、ほかの地区と比べて高くなっています。
- このほか伏見地区では、「防災に対する体制強化」と「企業の誘致」も、ほかの地区と比べて高くなっています。

図表 3-16 今後特に力を入れるべき施策上位 10 項目 (地区別)



図表 3-17 今後特に力を入れるべき施策性別・年齢別・地区別一覧

(単位：%)

	全体	男性	女性	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	上之郷地区	御嵩地区	中地区	伏見地区
	サンプル数	697	298	377	52	88	75	119	190	163	72	166	270
1 幹線道路整備	4.6	6.7	2.9	9.6	3.4	4.0	5.9	4.7	3.1	4.2	5.4	5.6	2.8
2 生活道路整備	6.5	5.4	7.4	7.7	3.4	4.0	6.7	6.8	8.0	11.1	6.6	5.6	5.7
3 交通安全施設整備	2.9	3.0	2.9	1.9	4.5	4.0	1.7	2.6	3.1	4.2	3.0	2.2	3.4
4 公共交通機関充実	20.1	18.5	21.8	23.1	12.5	14.7	24.4	25.3	16.6	20.8	24.1	23.3	10.8
5 防災体制	16.5	16.1	16.4	19.2	17.0	21.3	20.2	12.1	16.0	13.9	13.9	17.4	19.9
6 上水道整備	1.7	1.0	2.1	1.9	1.1	4.0	2.5	1.6	-	6.9	2.4	0.4	0.6
7 下水道整備	3.9	5.4	2.7	1.9	4.5	6.7	4.2	3.7	2.5	8.3	6.0	1.5	3.4
8 ごみ減量・リサイクル	4.4	4.7	4.5	7.7	4.5	4.0	3.4	4.7	4.3	2.8	4.8	5.2	4.0
9 防犯体制	6.5	5.0	8.0	7.7	10.2	6.7	10.9	5.3	2.5	5.6	3.6	8.9	6.3
10 自然環境保全	4.9	5.0	4.5	15.4	2.3	2.7	3.4	4.7	4.9	8.3	4.8	4.1	4.5
11 景観づくり	1.9	2.3	1.6	3.8	1.1	1.3	1.7	0.5	3.7	1.4	1.8	1.9	2.3
12 公園・緑地整備	4.0	3.0	5.0	7.7	9.1	4.0	3.4	3.7	1.2	1.4	4.2	2.6	6.8
13 スポーツ施設整備	2.3	2.7	2.1	3.8	2.3	2.7	2.5	2.1	1.8	-	1.2	3.0	3.4
14 文化施設整備	3.0	4.0	2.1	1.9	-	1.3	5.0	4.7	2.5	-	1.8	4.4	3.4
15 学校教育	8.8	6.7	10.1	9.6	17.0	12.0	8.4	5.3	6.7	6.9	7.8	8.5	9.7
16 子育て支援	15.8	17.8	14.3	26.9	31.8	16.0	11.8	13.7	8.6	12.5	13.3	16.3	17.6
17 障がい者福祉	4.9	5.0	5.0	1.9	3.4	1.3	5.9	6.3	6.1	2.8	6.0	5.2	4.0
18 高齢者福祉	24.4	22.8	26.0	13.5	12.5	26.7	29.4	28.9	24.5	16.7	28.3	22.6	27.8
19 保健サービス	4.2	3.4	5.0	5.8	2.3	2.7	3.4	6.3	3.7	4.2	5.4	2.2	6.3
20 医療体制	14.1	11.7	16.4	13.5	14.8	8.0	12.6	14.7	17.2	12.5	20.5	12.2	11.9
21 農業基盤整備	3.6	2.7	4.5	3.8	2.3	2.7	5.0	2.1	5.5	4.2	3.0	3.3	4.5
22 農業者育成	5.7	6.4	5.3	7.7	5.7	5.3	4.2	7.4	4.9	6.9	4.2	6.7	4.5
23 商業環境整備	6.7	7.4	6.6	5.8	14.8	8.0	9.2	3.7	4.3	5.6	9.0	7.4	4.5
24 企業誘致	14.3	18.8	11.4	11.5	15.9	21.3	13.4	12.1	14.1	11.1	10.2	15.2	18.8
25 雇用確保	11.5	11.4	11.9	3.8	10.2	20.0	8.4	12.6	11.0	13.9	10.8	11.9	10.8
26 観光振興	3.9	4.0	3.7	1.9	6.8	6.7	2.5	2.1	4.9	9.7	3.0	4.1	2.3
27 情報公開	0.7	0.3	0.8	1.9	1.1	-	-	1.1	0.6	2.8	-	1.1	-
28 住民活動支援	1.9	2.0	1.9	-	1.1	1.3	-	3.2	3.1	4.2	1.8	1.9	1.1
29 女性の社会参加促進	2.2	1.3	2.9	-	4.5	2.7	0.8	1.6	3.1	1.4	1.8	1.5	4.0
30 人口減少対策	20.1	22.5	18.6	7.7	15.9	18.7	24.4	24.7	19.0	34.7	13.9	21.1	18.2
31 特産品の開発	4.2	5.7	2.7	1.9	4.5	8.0	3.4	2.1	5.5	9.7	3.0	4.8	1.1
32 亜炭鉱廃坑対策	38.7	40.3	38.2	32.7	42.0	34.7	42.9	41.1	35.0	19.4	42.2	41.1	39.8
33 低炭素社会への取り組み	2.0	2.3	1.6	3.8	2.3	1.3	1.7	1.6	1.8	1.4	1.8	1.5	2.8
34 史跡整備	2.0	2.7	1.6	7.7	3.4	-	-	1.6	2.5	1.4	3.6	1.9	1.1
35 効率的な行政経営	6.0	4.7	6.4	5.8	2.3	6.7	7.6	7.9	4.3	2.8	3.0	5.2	10.8

※各属性には回答なしがあるため、加算しても全体数にはなりません。

4. 御嵩町の自慢について

(1) 町の自慢の有無

問7 あなたは、御嵩町をほかの町の人やお友だちに自慢することができますか。1つ選んでください

①全体

○「わからない」が43.3%と最も多く、次いで「自慢できない」が27.5%、「自慢できる」が18.9%です。

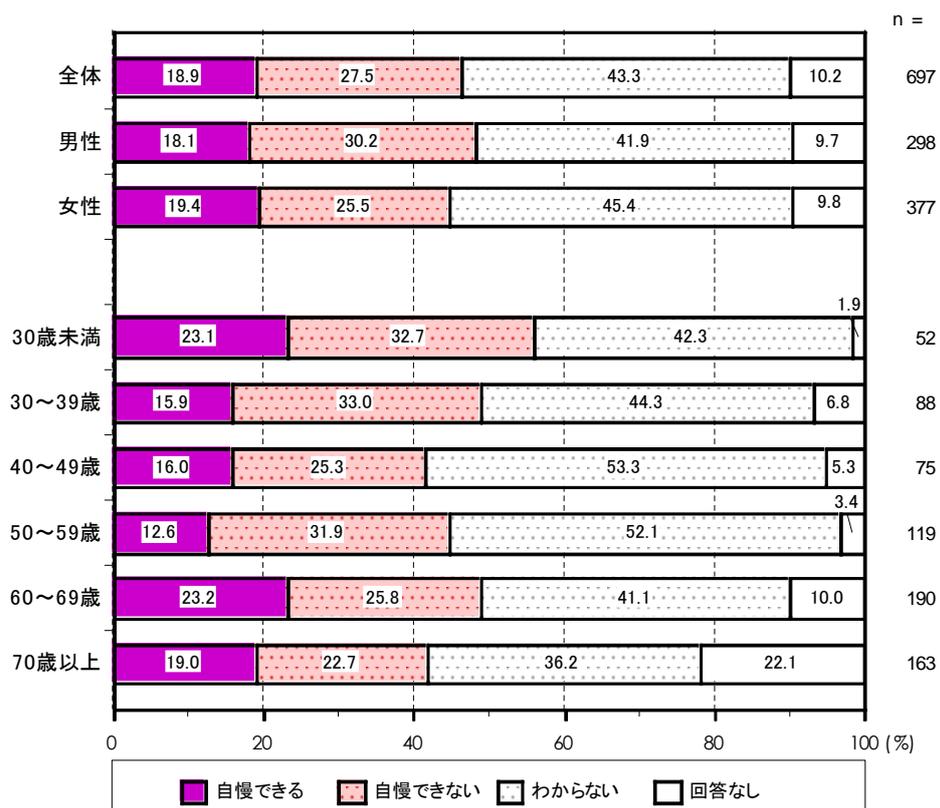
②性別

○性別では、ほとんど特徴がありません。

③年齢別

○30歳未満と60～69歳で「自慢できる」が約23%と高くなっています。

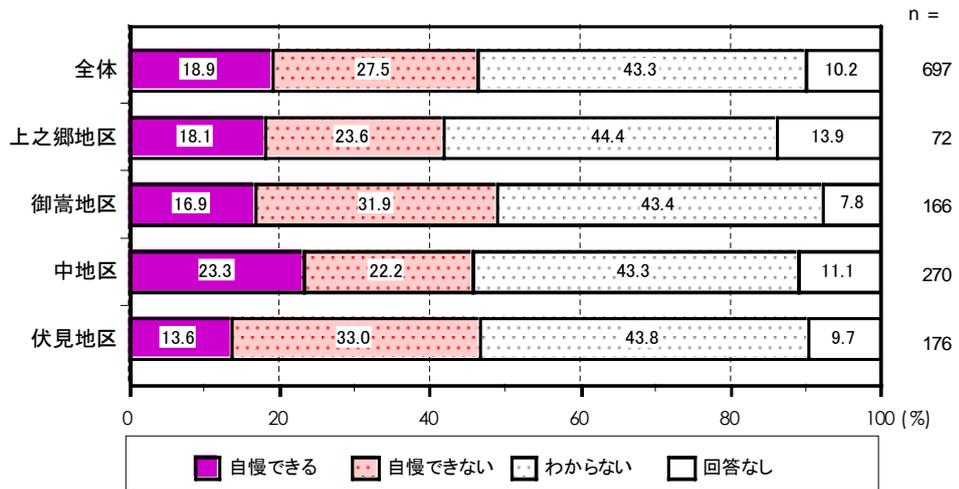
図表 4-1 町の自慢有無(性・年齢別)



④地区別

○中地区で「自慢できる」が23.3%と高くなっています。

図表 4-2 町の自慢可否(地区別)



(2) 自慢したいこと

問8 問7で「1.自慢できる」と答えた方におたずねします。御嵩町のなにを自慢したいですか？
(自由記述設問)

○126名から177件の意見をいただきました。

○自然に関わる意見が52件と最も多く、次いで歴史・文化や観光、地域環境についての意見が見られます。

図表 4-3 自慢したいこと

意見	分類	件数
自然が多い、空気や水がきれい、植物・動物の生息 など	自然	52
願興寺、祭り、中山道 など	歴史・文化	23
中山道みたけ館、足湯、よつてりやあみたけ など	観光	15
静か、のどか、緑豊かで住みやすい など	地域環境	14
災害が少ない、防災面、大きな事件事故が少ない など	安全・安心	13
人が優しい、人との関わりがある、つながりを大切にする など	地域住民	13
子育て支援・高齢者福祉の充実、夢いろ体操 など	福祉	12
国の出先機関がある、図書館がある など	公共施設	6
交通の便が良い、名古屋が近い、高速IC など	交通利便	5
高校が2校、笑顔づくり条例、少数でも楽しい学校	学校	4
B級グルメ、エコビアガーデン	地域振興	2
能動的、広報が充実	行政	2
工業団地、雇用	産業	2
施設が近い	商業	2
発展の可能性、開発可能域がある	まちの将来性	2
その他各1件の意見 住民活動、道路整備、市街地(駅前周辺)整備、ゴルフ場、変化しない良さ、歯の表彰、子ども、食料の安さ、特定の店舗の羅列		10
計		177

(3) 自慢できない理由

問9 問7で「1.自慢できない」と答えた方におたずねします。なぜ御嵩町を自慢できないのですか？

(自由記述設問)

○181名から258件の意見をいただきました。

○安全・安心面で不安があるという理由が82件と最も多く、次いで自慢できるものや特徴がないが38件、交通の利便性が悪いことが20件です。

図表 4-4 自慢できない理由

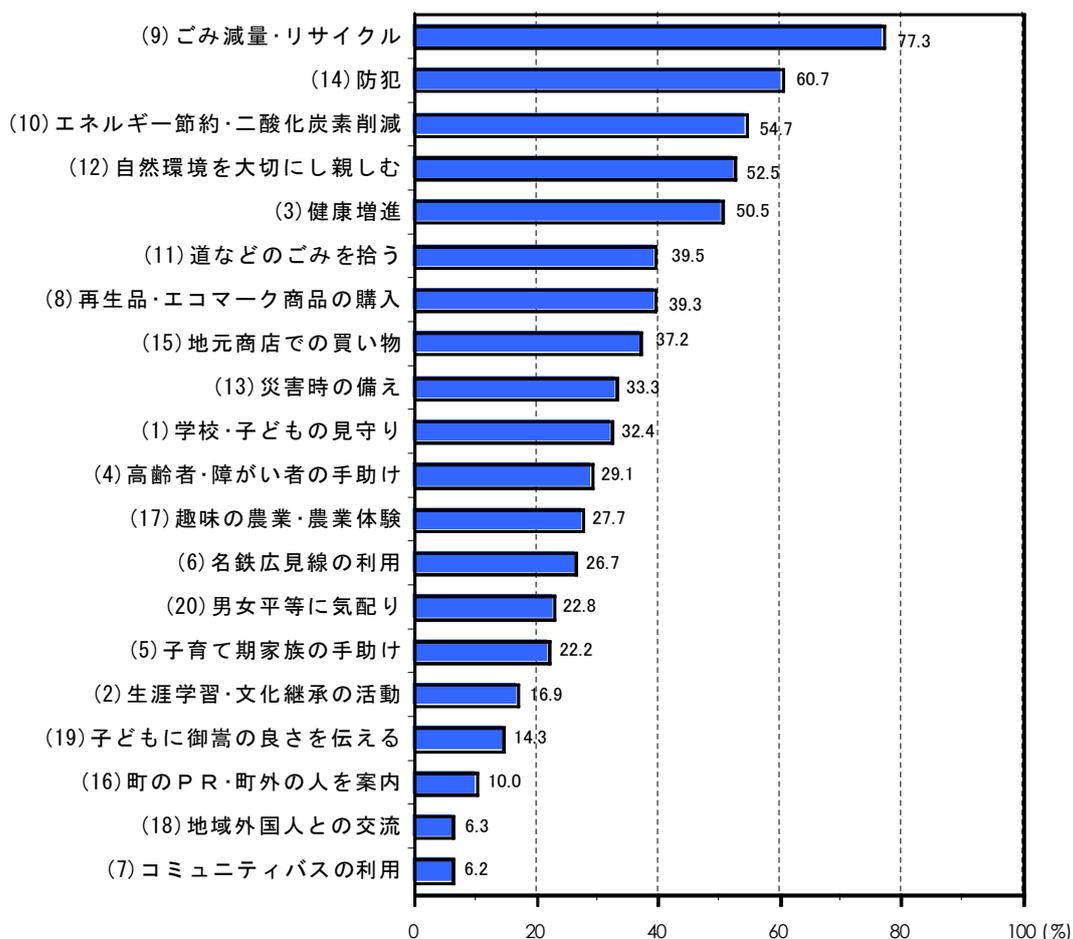
意見	分類	件数
亜炭鉱、事件、悪いイメージ、防犯対策が不十分など	安全・安心	82
自慢できるものがない、特徴がない など	自慢がない	38
ふれあいバス、車がないとどこへも行けない、広見線 など	交通の利便性	20
商店街に活気がない、大型店がない、食事する店がない など	商業	16
まちに活気がない、盛り上げがない、駅前が寂しい など	まちの活気	11
自然が活かされていない、特産がない、案内したい場所がない など	観光	11
方向性が見えない、金の使い道、住民意見を取り上げていない など	行政	9
医療体制が充実していない、健康診断がしょぼい など	健康・医療	8
子育て支援、高齢者福祉が不十分、施設が少ない など	福祉	8
水道料金が高い、ゴミ袋が高い	受益負担	6
遊ぶところがない、若者が集う場所がない など	レクリエーション	6
産廃問題、不法投棄、害虫が出る など	地域環境	5
御嵩町と言っても伝わらない など	知名度	4
人口が少ない、若者がまちを離れる など	定住	4
文化施設が少ない、スポーツ施設が少ない など	公共施設	4
田舎	都市開発	4
道路が狭い、草がぼうぼうで通りづらい など	道路整備	3
工業団地が空いている、雇用が少ない など	産業	3
史跡整備、歴史をないがしろにした整備をしている など	歴史・文化	2
その他各1件の意見 閉鎖的、マナーが悪い、河川整備、学校が遠い、住民活動がない、下水道整備が不十分、住所の「郡」が恥ずかしい など		11
上記以外に 何もない、必要がないなど意図が漠然としているもの		3
計		258

5. 日ごろの生活や活動

問 10 あなたの日常生活や地域活動等への参加状況についてお答えください。(1)～(20) それぞれの項目について、あなたのお考えや行動に最も近いものについて1～4いずれかの番号を選んで○を付けてください。

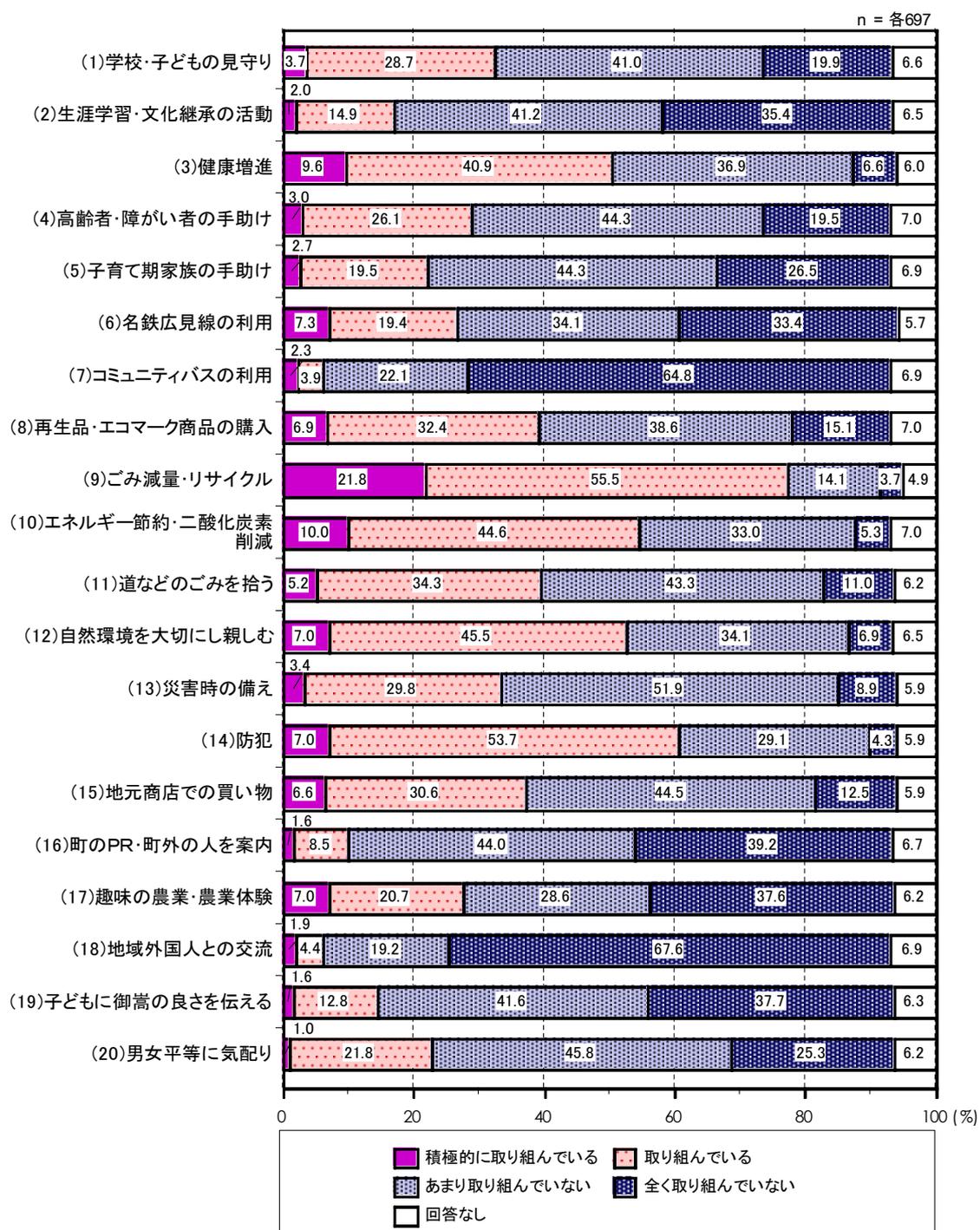
- 日常生活や地域で取り組んでいる取組み率（「積極的に取り組んでいる」＋「取り組んでいる」）を見ると、「ごみ減量・リサイクル」が77.3%と最も高く、次いで「防犯」が60.7%となっています。「エネルギー節約・二酸化炭素削減」、「自然環境を大切に親しむ」、「健康増進」が50%以上、「道などのごみを拾う」、「再生品・エコマーク商品の購入」は約40%です。
- 「コミュニティバスの利用」、「地域外国人との交流」、「町のPR・町外の人を案藍」は10%以下になっています。

図表 5-1 取組み率



※取組み率＝「積極的に取り組んでいる」「取り組んでいる」をあわせた回答割合

図表 5-2 日常生活や地域活動等の取組み度



6. まちづくりの進め方や方向について

(1) 定住したい魅力の有無

問 11 御嵩町は子どもや若者にとって住み続ける魅力があると思いますか。1つ選んでください。

①全体

○子どもや若者が住み続けたる魅力があると「思う」が18.4%、「思わない」が32.6%、「わからない」が48.1%です。

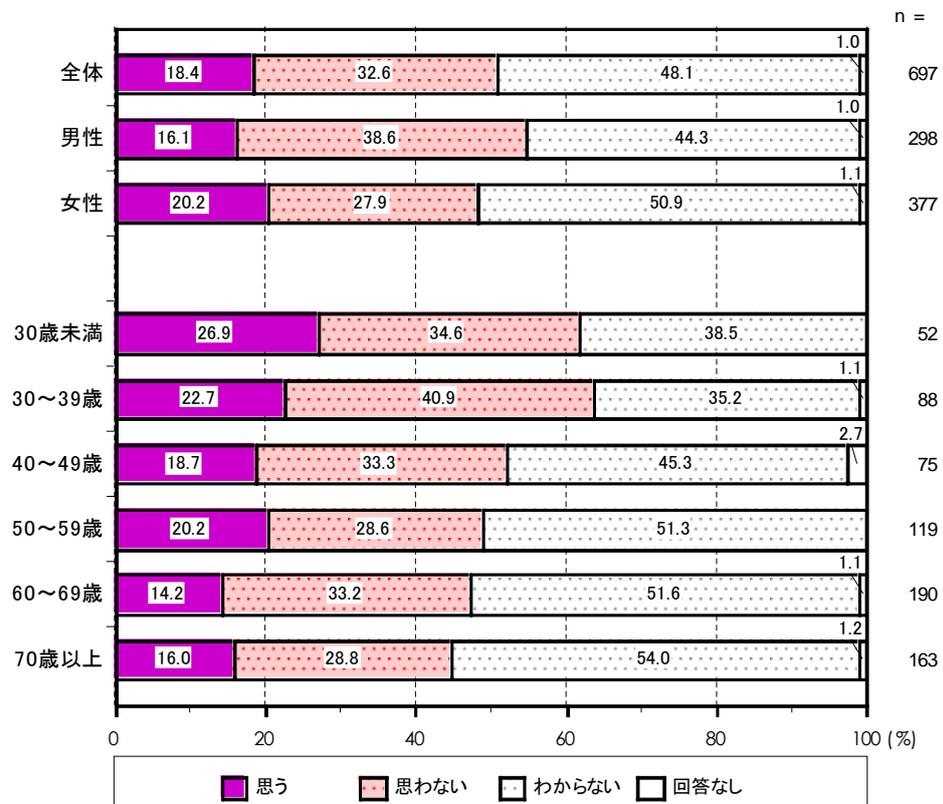
②性別

○女性で子どもや若者が住み続けたる魅力があると「思う」が20.2%で男性よりも高く、男性では「思わない」が38.6%と女性よりも高くなっています。

③年齢別

○若い39歳未満で「思う」が20%以上で、ほかの年齢層よりも高くなっています。

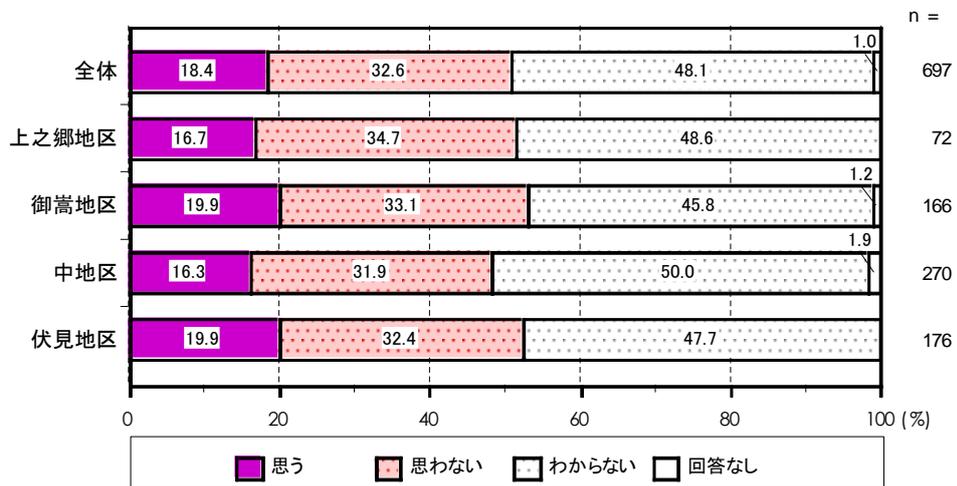
図表 6-1 子どもや若者が定住したい魅力の有無(性・年齢別)



④地区別

○御嵩地区と伏見地区では、子どもや若者が定住したい魅力があると「思う」が約20%で、上之郷地区、中地区よりもやや高くなっています。

図表 6-2 子どもや若者が定住したい魅力の有無(地区別)



(2) 住んでみたい・訪れたいというイメージ

問 12 御嵩町は、ほかの町の人から見て「住んでみたい町」、「訪れてみたい町」というイメージを持っていると思いますか。1つ選んでください。

①全体

○ほかの町の人が「住んでみたい」、「訪れてみたい」というイメージを持っていると「思う」がわずかに6.2%、「思わない」が48.8%、「わからない」が44.2%となっています。

②性別

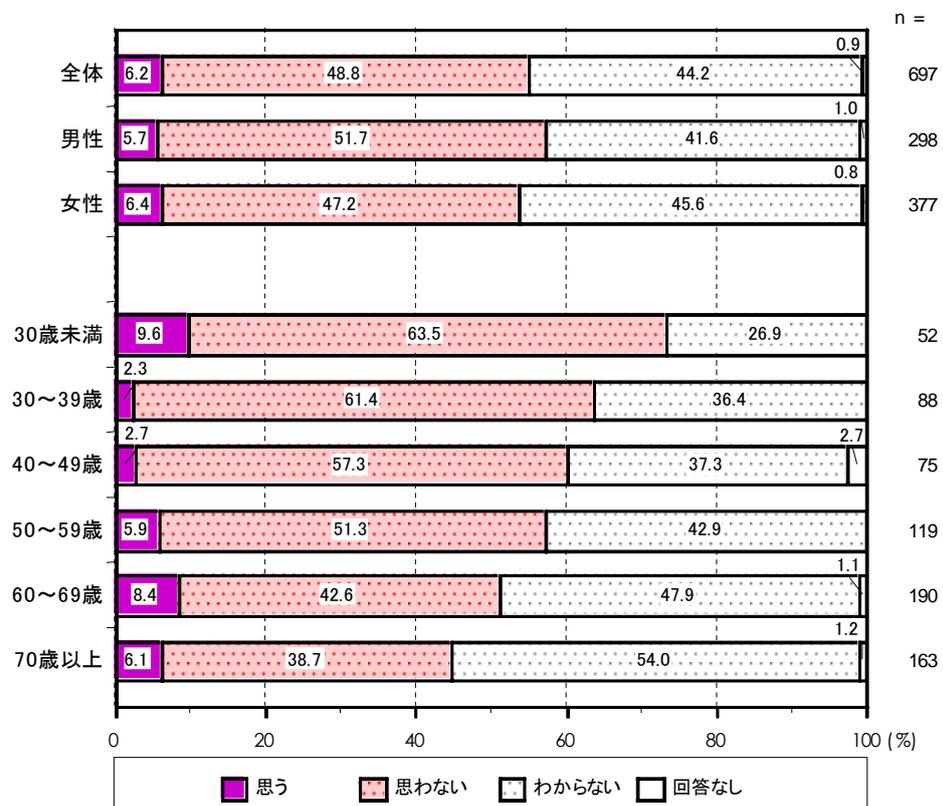
○男性で「思わない」が51.7%と、女性よりもやや高くなっています。

③年齢別

○30歳未満で「思う」が9.6%と、ほかの年齢層よりも高くなっています。

○年齢が高くなるにしたがって、「思わない」の割合が低くなり、「わからない」の割合が高くなっています。御嵩町のイメージ向上を図るためには、年齢別に方策を検討することが課題と考えられます。

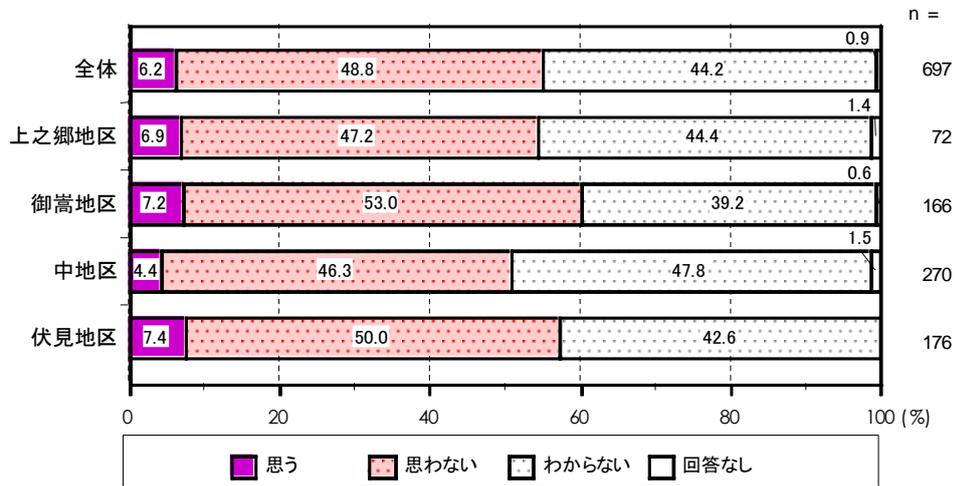
図表 6-3 町外者が転居、来訪したいイメージの有無(性・年齢別)



④地区別

○御嵩地区で「思わない」が53.0%、中地区で「わからない」が47.8%で、ほかの地区よりも高くなっています。

図表 6-4 町外者が転居、来訪したいイメージの有無(地区別)



(3) 町の人口についての考え

問 13 全国的に高齢化や少子化が進んでいますが、御嵩町の人口についてどのようにお考えですか。最もお考えに近いものを1つ選んでください。

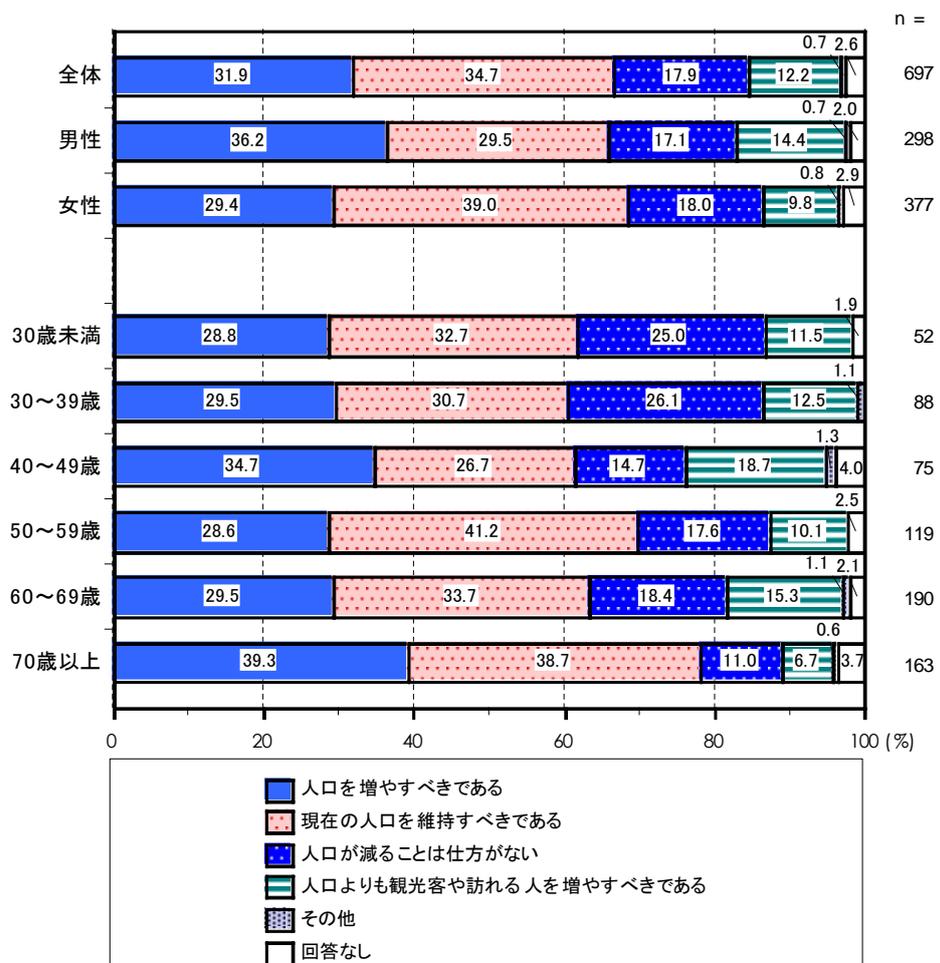
①全体

- 「人口を増やすべきである」が31.9%、「現在の人口を維持するべきである」が34.7%で、合わせて『増加・維持』が3分の2になっています。
- 「人口が減ることは仕方がない」が17.9%、「人口より観光客や訪れる人を増やすべきである」が12.2%です。

②性別

- 男性で「人口を増やすべきである」が36.2%で女性よりも高く、女性で「現在の人口を増やすべきである」が39.0%と男性よりも高くなっています。

図表 6-5 町の人口についての考え(性・年齢別)



③年齢別

- 70歳以上で「人口を増やすべきである」と「現在の人口を維持するべきである」がそれぞれ40%弱と高く『増加・維持』が80%に近く、50～59歳でも『増加・維持』が

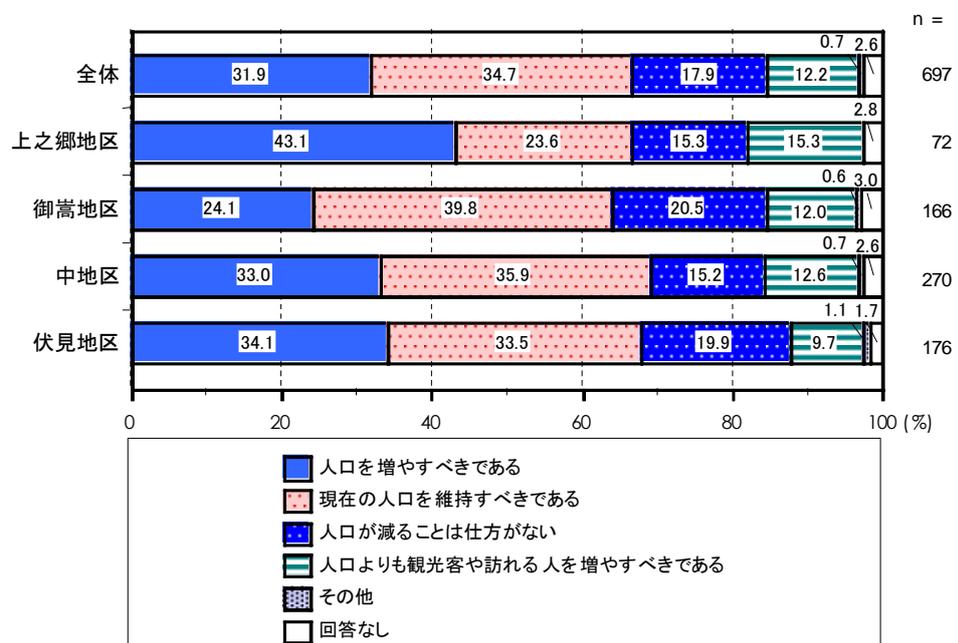
70%とやや高くなっています。

○39歳未満で「人口が減ることは仕方がない」が25%以上とほかの年齢層よりも高くなっています。40～49歳と60～69歳で「人口より観光客や訪れる人を増やすべきである」が15%以上とほかの年齢層よりもやや高くなっています。

④地区別

○『増加・維持』の割合は地区による大きな差がありませんが、上之郷地区で「人口を増やすべきである」が43.1%、御嵩地区で「現在の人口を維持するべきである」が39.8%と、ほかの地区よりも高くなっています。

図表 6-6 町の人口についての考え(地区別)



(4) 若者定住促進に必要な方策

問 14 あなたは、御嵩町に若い人が住み続けることができたり、住む人を増やしたりするためには、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。3つまで選んでください。

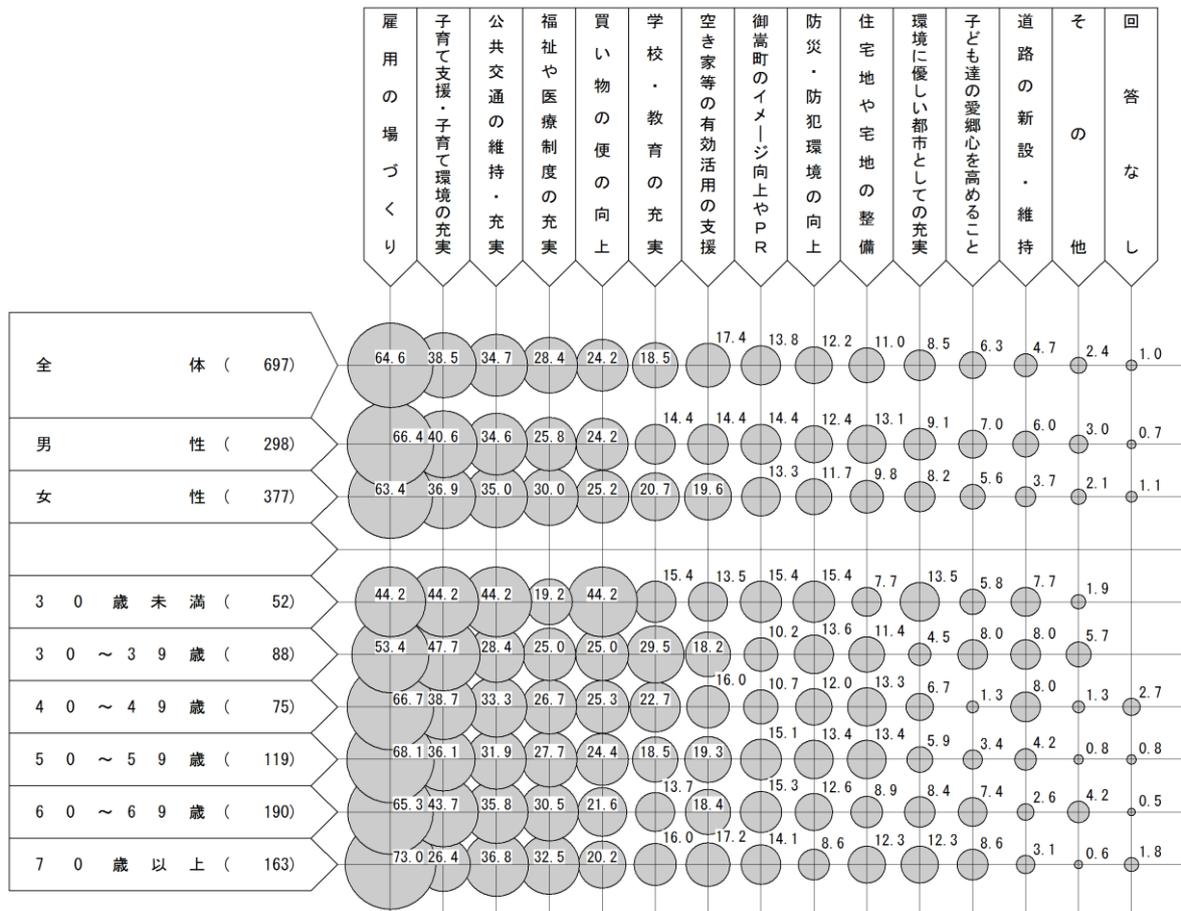
①全体

- 「雇用の場づくり」が64.6%と圧倒的に高い割合で、次いで「子育て支援・子育て環境の充実」が38.5%、「公共交通の維持・充実」が34.7%、「福祉や医療の充実」が28.4%、「買い物の便の向上」が24.2%で、雇用や子育て支援など生活の利便性についての項目が高くなっています。
- 「学校・教育の充実」が18.5%、「空き家等の有効活用の支援」が17.4%、「御嵩町のイメージの向上やPR」が13.8%です。

②性別

- 男性で「子育て支援・子育て環境の充実」が女性よりもやや高く、女性で「福祉や医療制度の充実」、「学校・教育の充実」、「空き家等の有効活用の支援」が男性よりもやや高くなっています。

図表 6-7 若者定住促進に必要な方策(性・年齢別)



③年齢別

○39歳未満で「子育て支援・子育て環境」の充実、30歳未満で「公共交通機関の維持・充実」、「買い物の便の向上」、「防災・防犯環境の向上」、30～49歳で「学校・教育の充実」の割合がほかの年齢層よりも高くなっており、若い年齢層で子育てなど生活の利便性を求めています。

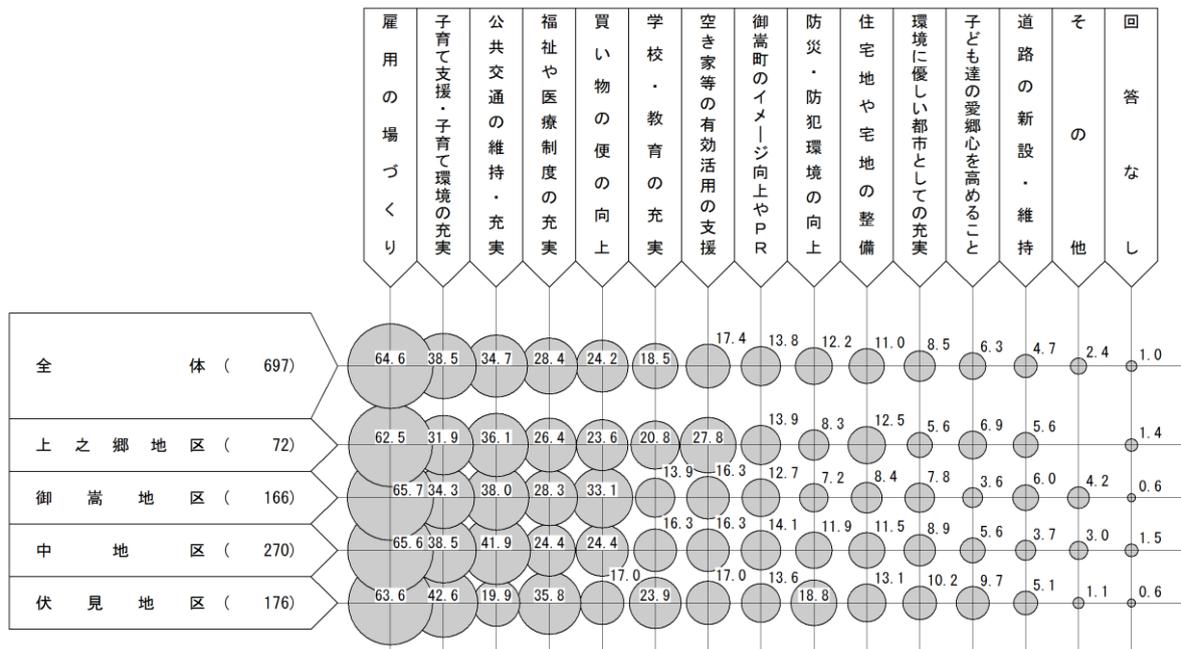
○50～59歳と70歳以上では「雇用の場づくり」、70歳以上で「福祉や医療制度の充実」がほかの年齢層よりも高くなっています。

④地区別

○上之郷地区では「空き家等の有効活用の支援」が27.8%、御嵩地区と中地区では「公共交通の維持・充実」、さらに御嵩地区では「買い物の便の向上」が、ほかの地区よりも高くなっています。

○伏見地区では「子育て支援・子育て環境の充実」と「福祉や医療制度の充実」、「学校・教育の充実」、「防災・防犯環境の向上」がほかの地区よりも高くなっています。

図表 6-8 若者定住促進に必要な方策(地区別)



(5) まちづくりの進め方

問 15 今後、御嵩町をより良くするために、どのような方法でまちづくりを進めるのが望ましいと思われますか。1つ選んでください。

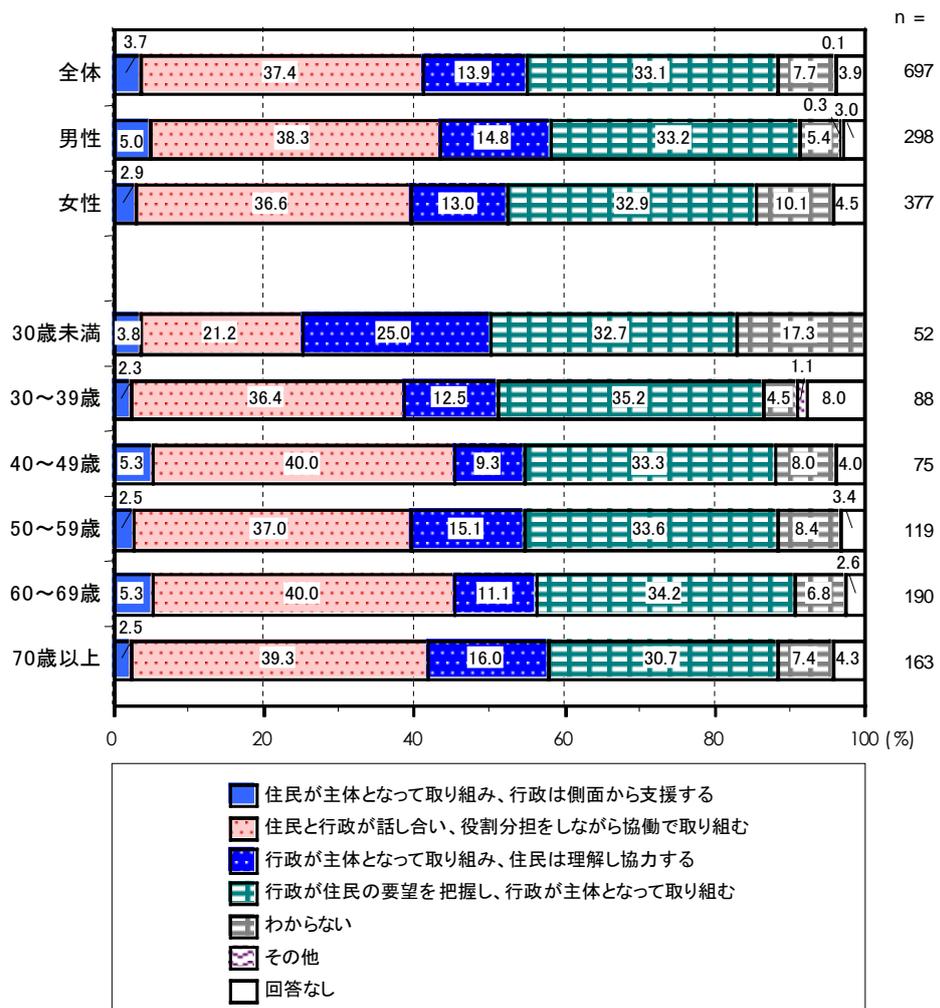
①全体

- 「住民が主体となって取り組み、行政は側面から支援する」が 3.7%、「住民と行政が話し合い、役割分担しながら協働で取り組む」が 37.4%で、合わせて『住民主体・協働』が約 41%です。
- 「行政が主体となって取り組み、住民は理解し協力する」が 13.9%、「行政が住民の要望を把握し、行政が主体となって取り組む」が 33.1%で、合わせて『行政主体』が約 47%と、『住民主体・協働』よりも多くなっています。

②性別

- 男性で『住民主体・協働』が約 43%で、女性よりもやや高くなっています。

図表 6-9 まちづくりの進め方(性・年齢別)



③年齢別

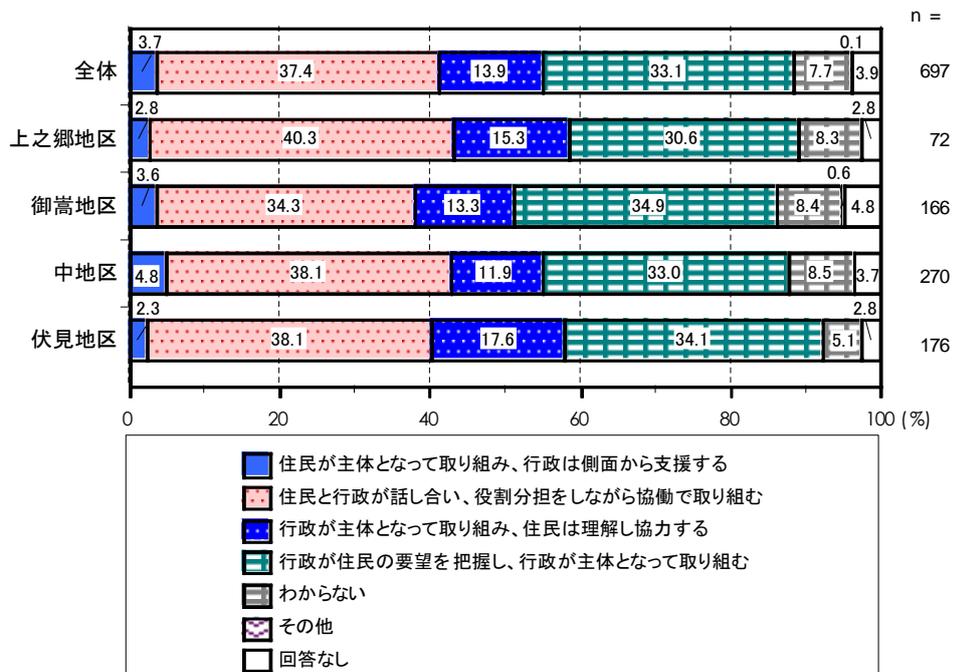
○30歳未満で『行政主体』が約58%と『住民主体・協働』よりも倍以上のポイントとなっています。また、30歳未満をはじめ、30～39歳、50～59歳、70歳以上で『行政主体』が『住民主体・協働』よりも高くなっており、若い世代などへの協働のまちづくりなどの啓発が課題です。

○60～69歳では、『住民主体・協働』と『行政主体』が約45%で拮抗しており、40～49歳では『住民主体・協働』が約45%で『行政主体』よりやや高くなってしています。

④地区別

○どの地区においても『行政主体』が『住民主体・協働』よりも高くなっており、特に御嵩地区と伏見地区では『行政主体』が『住民主体・協働』を10ポイント程度上回っています。

図表 6-10 まちづくりの進め方(地区別)



7. まちづくりの活動について

(1) 力を入れている地域活動・ボランティア活動

問 16 あなたは、どのような地域の活動やボランティア活動に参加していますか。特に参加している・力を入れている活動を次の 1～31 のなかから 5 つまで選んでください。

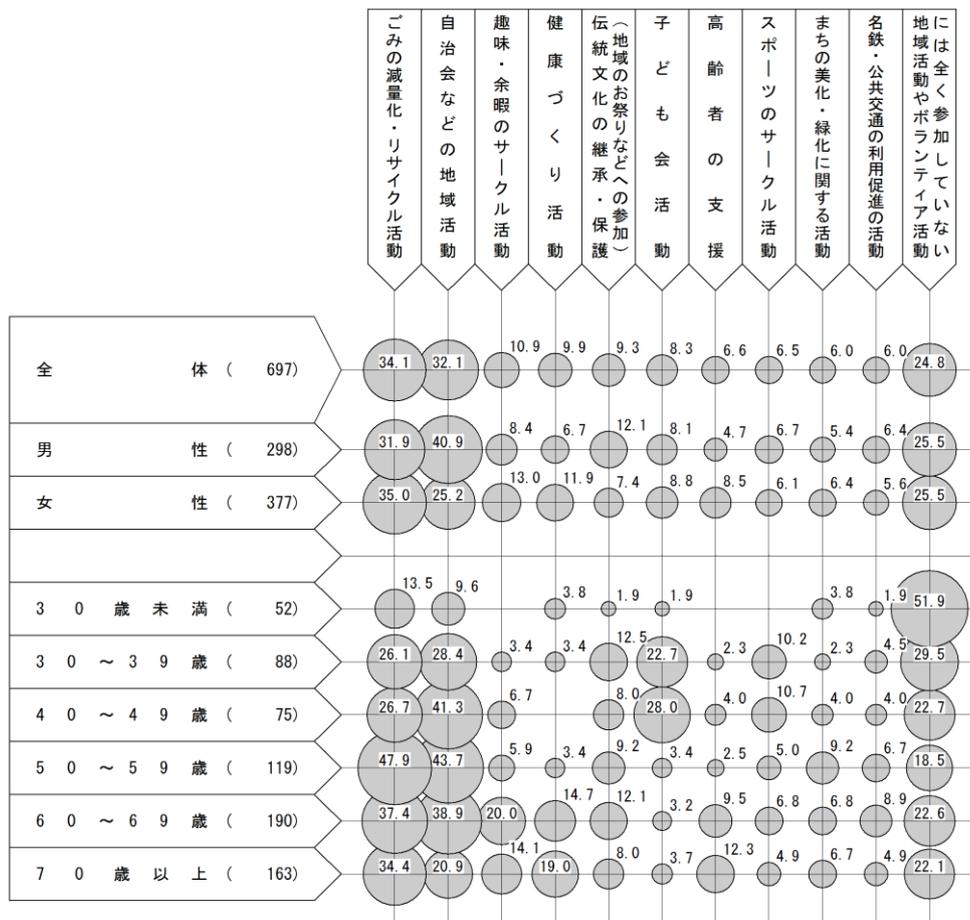
①全体

- 「ごみの減量化・リサイクル活動」と「自治会などの地域活動」が 32%以上で、回答を集めています。
- 「趣味・余暇のサークル活動」と「健康づくり活動」、「伝統文化の継承・保護」、「子ども会活動」が 10%前後です。

②性別

- 男性で「自治会などの地域活動」が 40.9%で、女性を 15 ポイント以上上回っています。

図表 7-1 特に参加・力を入れている地域活動やボランティア活動上位 10 位(性・年齢別)



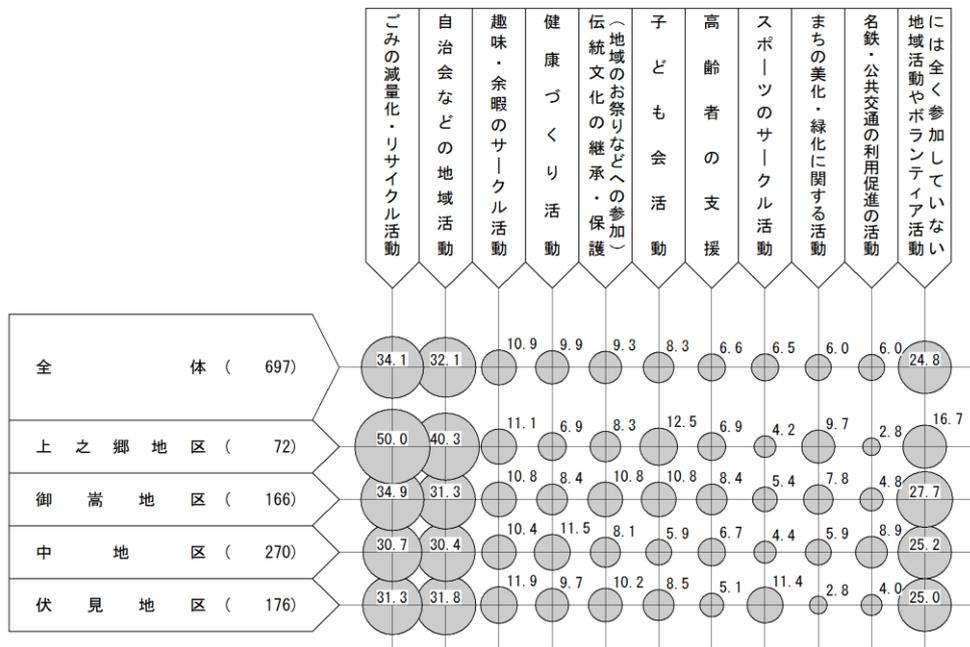
③年齢別

- 39歳未満では「地域活動やボランティア活動には全く参加していない」が高く、特に30歳未満では51.9%と突出しています。
- 30～39歳では「伝統文化の保護・継承」、30～49歳では「子ども会活動」、「スポーツのサークル活動」がほかの年齢層よりも高くなっています。
- 40～69歳では「自治会などの地域活動」、50～69歳では「ごみの減量化・リサイクル活動」、60～69歳では「趣味・余暇のサークル活動」、60歳以上で「健康づくり活動」、また70歳以上では「高齢者の支援」が、ほかの年齢層よりも高くなっています。

④地区別

- 上之郷地区において「ごみの減量化・リサイクル活動」と「自治会などの地域活動」、「子ども会活動」、「まちの美化・緑化に関する活動」が、ほかの地区よりも高くなっています。
- 伏見地区において「スポーツのサークル活動」が、ほかの地区よりも高くなっています。

図表 7-2 特に参加・力を入れている地域活動やボランティア活動上位 10 位(地区別)



図表 7-3 特に参加・力を入れている地域活動やボランティア活動性別、年齢別、地区別一覧

(単位：%)

	全体	男性	女性	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	上之郷地区	御嵩地区	中地区	伏見地区
	サンプル数	697	298	377	52	88	75	119	190	163	72	166	270
1 高齢者の支援	6.6	4.7	8.5	-	2.3	4.0	2.5	9.5	12.3	6.9	8.4	6.7	5.1
2 子育て支援	5.2	2.3	7.2	9.6	10.2	8.0	1.7	3.7	4.3	2.8	4.2	7.0	4.5
3 子ども会活動	8.3	8.1	8.8	1.9	22.7	28.0	3.4	3.2	3.7	12.5	10.8	5.9	8.5
4 障がい者(児)の支援	3.6	3.4	3.7	1.9	-	2.7	5.0	4.2	4.3	1.4	5.4	2.6	4.0
5 社会福祉協議会の活動	4.9	2.3	6.9	-	1.1	4.0	5.0	8.9	4.3	12.5	4.8	3.0	5.1
6 健康づくり活動	9.9	6.7	11.9	3.8	3.4	-	3.4	14.7	19.0	6.9	8.4	11.5	9.7
7 観光案内や特産品の開発	1.1	1.0	1.1	-	-	-	1.7	1.1	1.8	-	-	2.2	0.6
8 企業でのボランティア活動	2.4	4.7	0.5	1.9	2.3	1.3	4.2	2.1	1.8	4.2	3.6	1.5	1.7
9 ごみの減量化、リサイクル活動	34.1	31.9	35.0	13.5	26.1	26.7	47.9	37.4	34.4	50.0	34.9	30.7	31.3
10 自然保護や環境保全活動	4.2	5.4	3.4	1.9	-	1.3	5.9	5.8	5.5	6.9	2.4	4.8	4.0
11 まちの美化、緑化に関する活動	6.0	5.4	6.4	3.8	2.3	4.0	9.2	6.8	6.7	9.7	7.8	5.9	2.8
12 交通安全の活動	4.7	5.7	3.7	-	5.7	8.0	5.9	3.7	4.9	15.3	3.6	4.8	1.7
13 防犯パトロール	3.4	4.4	2.1	-	4.5	5.3	1.7	4.2	3.1	1.4	3.0	4.1	3.4
14 商業の活性化に関する活動	1.7	1.7	1.9	1.9	1.1	4.0	0.8	1.6	1.8	4.2	1.2	2.2	0.6
15 青少年の健全育成	3.4	5.4	1.9	1.9	3.4	1.3	3.4	3.2	4.3	2.8	2.4	2.6	5.1
16 スポーツ活動や大会への支援	4.9	8.1	2.7	3.8	5.7	6.7	5.9	3.7	4.3	1.4	3.0	4.8	8.5
17 文化・芸術に関する活動	3.2	3.4	2.9	1.9	-	-	5.0	5.3	3.1	2.8	0.6	3.0	5.7
18 人権教育や外国人の支援	0.7	0.7	0.8	1.9	-	-	0.8	1.1	0.6	2.8	-	0.4	1.1
19 地域おこしに関する活動	4.4	5.0	4.0	-	5.7	4.0	4.2	3.2	6.1	5.6	3.6	5.2	3.4
20 中山道の活性化についての活動	2.0	2.7	1.6	-	-	-	2.5	3.7	2.5	2.8	1.8	2.6	1.1
21 名鉄・公共交通の利用促進の活動	6.0	6.4	5.6	1.9	4.5	4.0	6.7	8.9	4.9	2.8	4.8	8.9	4.0
22 自治会などの地域活動	32.1	40.9	25.2	9.6	28.4	41.3	43.7	38.9	20.9	40.3	31.3	30.4	31.8
23 老人クラブ・婦人の会の活動	3.7	1.0	5.8	-	-	2.7	0.8	4.7	8.6	16.7	0.6	2.2	3.4
24 募金・寄付、バザー等に関する活動	5.5	4.7	6.1	-	3.4	6.7	7.6	4.2	7.4	1.4	4.2	7.0	6.3
25 消防団活動	2.3	4.0	0.8	1.9	3.4	5.3	1.7	1.1	1.8	5.6	0.6	2.6	1.7
26 災害復興のボランティア活動	0.9	0.3	1.1	-	1.1	-	-	1.1	1.2	1.4	-	0.7	1.1
27 伝統文化の継承、保護(地域のお祭りなどへの参加)	9.3	12.1	7.4	1.9	12.5	8.0	9.2	12.1	8.0	8.3	10.8	8.1	10.2
28 スポーツのサークル活動	6.5	6.7	6.1	-	10.2	10.7	5.0	6.8	4.9	4.2	5.4	4.4	11.4
29 趣味・余暇のサークル活動	10.9	8.4	13.0	-	3.4	6.7	5.9	20.0	14.1	11.1	10.8	10.4	11.9
30 動物愛護活動	1.1	1.7	0.8	-	-	1.3	1.7	1.6	1.2	-	-	1.5	2.3
31 その他	0.9	1.0	0.8	-	2.3	1.3	-	0.5	1.2	-	1.2	1.1	0.6
32 地域活動やボランティア活動には全く参加していない	24.8	25.5	25.5	51.9	29.5	22.7	18.5	22.6	22.1	16.7	27.7	25.2	25.0

※各属性には回答なしがあるため、加算しても全体数にはなりません。

(2) 協働のまちづくりが特に必要なこと

問 17 御嵩町は、これからも町民、事業者の皆様と一緒にまちづくりを進めていきたいと考えています。これからの御嵩町にとって、どのような「協働のまちづくり」が特に必要だとお考えですか。ご意見やアイデアがあれば簡潔で結構ですので1つ、ご記入ください。

◆取り組みの内容テーマなど(自由記述設問)

*そのうち、特に住民ができること(自由記述設問)

○「取り組みの内容テーマ」では121名から129件、「そのうち住民ができること」では80名から82件の意見アイデアをいただきました。

○回答内容の分野は幅広く、なかでは公共交通、地域環境や防災、観光レクリエーション、定住促進などについての意見が目立っています。

図表 7-4 「協働のまちづくり」が特に必要な取り組みの内容テーマ、そのうち特に住民ができること

施策	意見、アイデアの回答数と概要			
	回答数	◆取り組みの内容、テーマなど	回答数	*そのうち特に住民ができること
教育文化	学校教育	1 魅力ある学校	0	—
	生涯学習	1 文化施設	1	文化施設を利用する
	歴史・文化	3 伝統文化の発掘、発信、願興寺の復元、文化遺産等の常時開放、門前町の再生	2	ボランティアでの宣伝活動、窓口・整備・誘導等の仕事を担う
	社会体育	1 イベント、スポーツチームの育成	0	
健康福祉	医療	1 医療施設の充実、関連サービスや産業の育成	1	関連資格の取得と従事
	地域福祉	5 住民同士の助け合い運動、ネットワークづくり、高齢世帯のサポート、地域福祉計画	3	車での外出時に高齢者にも声を掛け乗せる、近所での声掛け運動、高齢者のお世話の助け合い
	児童福祉	4 子育て環境の充実、若い母親への支援、児童館の充実	1	情報交換
	高齢者福祉	5 イキイキした高齢者、孤立している人への支援、高齢者等に優しい安心して生活できるまちづくり	3	交流、ボランティア、自家用車活用
	障がい者福祉	1 障がい者の雇用促進	1	障がい者の雇用
都市基盤	道路整備	1 自然を生かしたサイクリングロードの整備	1	自宅近辺に整備された道路の清掃活動
	公共交通	25 名鉄広見線死守、広見線存続のための活性・協議会、広見線のマナカ・自転車の持ち込み乗車の対応、観光資源で広見線利用推進、交通の便	17	広見線の積極利用、存続の呼びかけ、観光客のおもてなし、住民の寄付
	治山・治水	2 里山保全・遊び場等の考案、河川整備	1	堤防沿いに配布された花木の植栽
	亜炭鉱廃坑対策	4 詳細な亜炭鉱ハザードマップの作成、逆に観光資源にする、亜炭鉱を念頭においた地震対策	2	ハザードマップに基づいた危険度の認識と共有、対策に協力
	公園・緑地	2 憩いの場の要望、公園整備	0	—
自然・生活環境	循環型社会	4 ゴミ減量化、自治会活動、リサイクル活動	4	段ボールコンポストの利用、ゴミ減量、資源回収作業、育児・学校用品等のリサイクル、フリーマーケット
	自然環境の保全	2 可児川の自然を守る、里山の見直し	2	可児川の観察・報告、山際の雑木篠等の伐採、イノシシ出没防止
	環境保全のためのしくみづくり	2 食・農をテーマとした環境モデル都市の推進、自然環境美化	2	環境保全型農業への取り組み、地産地消、食育、住民が美化に精を出す
	地域環境	6 可児川の水質保全、側溝整備、清掃活動等環境美化、可児川沿い散歩道・マラソンコースの整備・草刈り	6	汚水・汚物を流さない、ポイ捨て等の監視活動、地域清掃、各家庭周りの側溝・道路の清掃、町内一斉清掃を増やす、草刈り・清掃に協力

施策		意見、アイデアの回答数と概要			
		回答数	◆取り組みの内容、テーマなど	回答数	*そのうち特に住民ができること
	防災	7	地震・土砂災害想定での防災訓練、防災対策、災害時の連携強化、ネットワークづくり、防災リーダーの選出、防災・火災訓練の充実、地区組織の確立	6	訓練・視察の参加、避難ルート等の意見交換、リーダー育成・選出、自助努力の推進
	防犯	1	外灯が少ない	0	—
	消防・救急	1	地区単位で競った取り組み	1	地区巡回
産業経済	農業	2	果樹園づくり、特産農作物の開発	2	土壌づくり・手入れ、御嵩町独自のものを探す
	工業	2	企業誘致	0	—
	商業	5	商業活性化、町内店の利用推進、商業施設の充実、駅前商店街の活性、伊岐津志トンネル上部に総合商業施設を建設し集客によりまちを活性化	2	特産品の開発、衣食住全てを御嵩町でまかなう
	観光・レクリエーション	17	自然・景観・施設等の観光資源整備、イメージアップ、観光活動強化、史跡・空き家活用、中山道の歩行者天国実施、人が集まる場所づくり、他市町村との交流、PR、特産品の開発、道の駅、催し開催	14	土地の提供・管理、植物の世話、和服で「和」をアピール、ガイドボランティア、話題づくり、PR、催し参加、特産品の開発
	就業者と事業者支援	5	若者から高齢者までの雇用促進、住民の高所得化	1	御嵩町で働く
	その他	1	農・工・商の取り組み	0	—
行財政運営	住民参加	3	広聴、青少年を含んだ住民参加、総合計画	2	とにかく訴える、青少年の活動支援
	地域コミュニティ	4	町全体の一体感、地域活性化推進、地域交流、自治会の役割・横のつながりを強化	3	排他意識の根絶、催しへの空き家・空き地の提供、催しのボランティア参加、助け合い・防災意識の向上
	人権の尊重	1	人権尊重計画、催し・討論大会の参加意欲策	0	—
	行政運営	2	合併、総合計画	1	住民投票
	財政運営	1	町議会議員の公費監査	1	無作為選出住民による監査・公表
	(財源拡大のための人口増)	7	少子高齢化・人口減少対策、子育て世代の意見広聴、定住促進のための計画・イベント強化、他市町村を参考にする	1	若い人が結婚する
その他	0		1	側面の支援	
計	129		82		

※回答数は「取り組みの内容テーマ」「住民ができること」どちらか片方だけの回答の方も含んでいます。

8. 自由記述意見

問 18 御嵩町のまちづくりについて、ご意見ご提案などどんなことでも結構ですので、ご記入ください。

○226名から294件の意見をいただきました。

○特に多くの意見があったのは、公共交通のことはじめとする都市基盤、商業や観光・レクリエーションなどの産業経済、住民参加や地域コミュニティなどの行財政運営の分野です。

図表 8-1 自由記入意見数

		意見数			意見数
教育文化		28	自然・生活環境		27
	学校教育	7		環境型社会	2
	学校給食	0		自然環境の保全	4
	生涯学習	8		環境保全のためのしくみづくり	3
	歴史・文化	9		地域環境	9
	社会体育	4		上下水道	1
健康福祉		18		防災	2
	健康づくり	0		防犯	4
	医療	4		交通安全	2
	地域福祉	2		消防・救急	0
	児童福祉	6	産業経済		83
	高齢者福祉	4		農業	6
	障がい者福祉	2		林業	1
	社会保障	0		工業	10
都市基盤		71		商業	25
	市街地整備	5		観光・レクリエーション	33
	道路整備	10		就業者と事業者支援	6
	公共交通	33	行財政運営		65
	治山・治水	4		住民参加	12
	亜炭鉱廃坑対策	9		地域コミュニティ	10
	公園・緑地	6		人権の尊重	0
	その他	4		国際化・交流社会への対応	1
				男女共同参画	0
				情報化	9
				行政運営	6
				財政運営	10
				広域行政	0
				その他	17
			その他		2
			計		294

自由記述意見

教育文化
学校教育 <ul style="list-style-type: none"> • 小人数の学校の教育に力を入れてほしい。子育て支援、環境が良ければ若い人たちが住みたくなると思う。〔一、60歳代、一〕 • 学校教育の充実。子育て支援。〔女性、70歳以上、上之郷地区〕 • 学校教育の中で、子どもたちが御嵩町のまちづくりに参加しやすい場がより多くあるとよいと思う。それぞれの家庭での親、祖父母世代間で会話、関心、参加の気運が高まっていき、やがて自らまちづくりに参加するのが当たり前と考える人が増えていくと思う。〔女性、50歳代、御嵩地区〕 • 学校にエアコンがないので夏になるとかわいそう。3階は40度の気温の中で勉強している。学力低下を心配している。上の階からでもつけてあげてほしい。〔女性、40歳代、御嵩地区〕 • 子どもが来年度、小学校入学を控えている。誘拐、事故のニュース等があるなか、徒歩通学が心配でならない。アメリカのようにスクールバスをチャーターしてほしい。〔女性、30歳代、中地区〕 • 小中学生の通学路の安全確保と教育面に関して、もう少し改善すべきところがあると、学力調査の結果から感じた。〔女性、30歳代、御嵩地区〕 • 上之郷、御嵩の学校区の境界が変わらないかぎり偏りすぎてしまい、上之郷小中学校の設備が活用されず、空き教室が増えてしまう。中学では1つの部活しか選択がなく、運動が好きな子は良いがそうでない子はかわいそうだと思う。〔女性、50歳代、上之郷地区〕
生涯学習 <ul style="list-style-type: none"> • 文化会館等の建設を望む。〔男性、50歳代、伏見地区〕 • 可児市のラーラ、美濃加茂市や富加町の文化会館のような施設をつくる。〔男性、50歳代、中地区〕 • 公園が少なく、運動をする場もないので、図書館などの施設に合わせてスポーツ施設、子どもの遊ぶ施設、カフェなどの集合施設があると、様々な年代の人が一緒に行くことができるので、そういった所があるといいなと思う。〔女性、30歳代、中地区〕 • 人のマナー。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 • まちづくりは人づくり。まずは人づくりから始める。各地域にはキーマンとなる人が必ずいる。交流会や勉強会、懇親会等活発にやってはどうか。〔男性、40歳代、中地区〕 • 現在のまちづくりの活動についてはいろいろな施策があるようだが、手芸教室などは公民館の文化部と同じであり、もっと高次元な取り組みを望む。例えばまちづくりの専門家宇野常寛氏等を講師として招き、御嵩町の文化利用等を聞くことも必要ではないのか。〔男性、70歳以上、中地区〕 • 今年で60歳となり水彩画を趣味にしようとして先日役場にそういった教室がないかと電話したところ、無いと言われガッカリした。今後はそうした高齢者対象の文化教室を充実させてほしい。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 • 移動図書館がほしい。〔女性、70歳以上、伏見地区〕
歴史・文化 <ul style="list-style-type: none"> • 願興寺を整備して、観光スポットや町民が気軽にに行ける場所にしてほしい。〔女性、30歳代、中地区〕 • 御嵩中地区、上之郷地区、伏見地区ごとに集客に必要な施設があるかないかよく検討し、必要な施設、史跡等あれば地元住民と話し合い、それを整備してまちの活性化を図ってはどうか。〔女性、70歳以上、御嵩地区〕 • 中山道の整備は今後も続けていくべきだが、隠れた観光資源の再発掘およびPRの仕方を一考するべきではないか。御嵩町民になって20数年になるが、いまだ新たな名所を友人と発見している。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 • 伏見宿にも、もっと目を向けて活動をバックアップしてほしい。御嵩宿だけではないことを広めてほしい。〔女性、40歳代、伏見地区〕 • 御嵩町在住の40歳以下の若者を、特に伝統文化の継承・保護を目的として強制的に参加させる。〔男性、50歳代、中地区〕 • 鬼の首塚の木が大きくなって私の家にかかっている。木を短く切って、美しい首塚にしてほしいと思う。〔女性、70歳以上、中地区〕 • まち並みが変わってしまったのが残念。歴史あるものは残してほしい。〔女性、50歳代、御嵩地区〕 • 御嵩町にはすばらしい歴史があるではないか。町民の子どもたちが住みたいと思ってくれることが活性化のポイント！〔男性、60歳代、中地区〕 • 小学生から大人まで、御嵩町の名所等に訪れるような取り組み。住民にもっと御嵩を知ってもらうことが大事。〔女性、60歳代、御嵩地区〕
社会体育 <ul style="list-style-type: none"> • いろいろなスポーツが楽しめる、スポーツ施設を充実させてほしい。〔女性、50歳代、中地区〕

<ul style="list-style-type: none"> 御嵩出身のオリンピック選手やJリーグ選手を聞いたことがない。岐阜市内の小中学生のように少年団や学校内で陸上、バスケ、バレーと、野球よりもお金がかからなくて選手になれるものに力を入れてほしい。田舎こそスーパースターを育ててほしい。〔男性、50歳代、一〕 スポーツもいろいろやっているが、70歳以上の人がまだまだ野球、ソフトボールに参加するので、40・50代の交流の場所がない。若い人が他の市町村に行かず、御嵩町に住みたいというサポートを早急に進めてほしい。〔女性、40歳代、伏見地区〕 南山球場のグラウンドが整備されていない。電光掲示板の電球が切れている。すばらしい夜間照明があるが利用されているのか？〔女性、50歳代、伏見地区〕
健康福祉
医療
<ul style="list-style-type: none"> お年寄りが多いまちなので救急病院があると本当によいと思う。救急病院があることにより小さい子を持つ若い家庭も何かあれば安心できるので、若い世帯も増えると思う。〔男性、30歳代、中地区〕 総合病院、産婦人科がほしい。〔女性、30歳代、伏見地区〕 産婦人科と眼科が御嵩町にはない。可児市まで車で行くことになる。〔女性、40歳代、中地区〕 高齢者が多いので、看護学生等の自習の場とすることで、まちの活性化にもつながると思う。〔女性、30歳代、上之郷地区〕
地域福祉
<ul style="list-style-type: none"> 誰もが年をとり、老いていく。若い時には簡単にできたことも年を取るとできなくなってくる。自動車の運転や買い物が困難になり、家にこもり、地域との交流が無くなり孤独になりがちになっていってしまうので、住民同士の助け合い、見守り、ボランティアが必要になってくると思う。〔男性、60歳代、上之郷地区〕 若い母親が安心して子育てや仕事ができるように。子どもたちが安全に安心して育っていけ、青少年が悪い道に進まないようにまた高齢者が多くなるなか、一人暮らしの高齢者も増えると思う。それらを町内でグループを作り支援できたらいいと思う。〔女性、60歳代、伏見地区〕
児童福祉
<ul style="list-style-type: none"> 低学年の子どもが夏休みや冬休み等で家にいると、仕事をしたくてもなかなか仕事に就けない。学童は結構決まりが多いので、小学生全般が入れて、祖父母がいてもすんなり入れるところがほしい。〔女性、40歳代、御嵩地区〕 放課後児童クラブについて相談にいったところ、同日対応してもらえ、迅速な対応に感謝している。子育て中の世帯として育児支援、福祉に対していつも感謝している。〔女性、30歳代、中地区〕 若い人が町外に出て行き、自治会は10年前に比べ高齢者が2倍ほど増加傾向。まち全体の活気も「さみしい御嵩町」というまちに変貌してきていると感じる。若い人が働ける雇用環境や他県から移り住みたいと思うような子育て支援、例えば転入後5年は住宅無料提供、子ども2人目3人目を産みやすい環境を支援するなど、やはり子は宝だと思う。〔女性、50歳代、御嵩地区〕 若い人が住み続けることができるまちづくりは、子育て支援、子育て環境の充実が一番だと思う。〔女性、60歳代、伏見地区〕 お年寄りが多く、お年寄りに優しいまちというイメージを大事にしていると思うが、子育て世代が増加しないとまちとしては伸びていかないのではないかと。現在、子育てしている世代としては、もう少し子育て世代に手厚く手を差し伸べてもらえると、住みたいまちとして人口の増加につながると思う。〔女性、40歳代、伏見地区〕 子育て支援をしてほしい。〔男性、70歳以上、中地区〕
高齢者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者への支援をしてほしい。〔男性、70歳以上、中地区〕 これからの若者と同様に、老人にも同じ目線で保護する必要があると思う。〔女性、60歳代、中地区〕 御嵩町の高齢化が進んでいる。福祉の充実を願う。〔男性、60歳代、中地区〕 若いうちは何でも挑戦し、どこへも行けたりするが、高齢とともに若い世代に頼るしかなくなる。そのため「お年寄りに優しいまち」に力を入れてほしい。空き家、団地、コーポ等に定額で入居、雇用はもちろん自立できる場に。高齢者には人生の最後を少しでも世の役に立てる仕事を。そして食衣を充実させるため安く提供できる店が必要。パロー周辺を見直す。鬼岩温泉施設や周辺を見直し、整備、開拓等をし、癒しの場、集える場所を増やす。またそれにとともに公共交通機関を充実する。70歳から特定の者が安くできる特典があってもよいのではないかと。子ども手当があるように、御嵩町独自のものがあるとよい。各地を巡回する食衣バス、巡回図書館があると絶対良い。〔女性、40歳代、御嵩地区〕
障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者への支援をしてほしい。〔男性、70歳以上、中地区〕 他の市町村と比べ、病後児保育や障がい者・児支援は遅れている。民間への委託も一案だと思うが、空き家等を利用して、そういったサポートをしてほしいと思う。軽度発達障害児童へのリハビリを積極的に行っている市町村も増えてきている。この近辺にはないのでつくってほしい。病気の子も障がいの子も健康な子も安心して住めて、親も安心

して子育てができるまちになってほしい。〔女性、30歳代、中地区〕
都市基盤
市街地整備
<ul style="list-style-type: none"> • 若い人が住むための町営住宅を増やすか整備してほしい。〔女性、30歳代、伏見地区〕 • 町営住宅に若い世代の人が住めるよう整備して、どんどん若い人に入居してもらいたいと思う。そうしないと若い人はみんな可児市に流れてしまう。〔男性、40歳代、伏見地区〕 • 高速出口は新しいまちのイメージ、駅周辺は古き良き昔のイメージ。両方あるまちだと、どの世代にもウケてよいと思う。〔女性、30歳代、伏見地区〕 • 元オガワヤの跡地の利用。なんだか怪しい雰囲気がし、まちの中心にある場所としてはちょっと寂しい感じ。駐車スペースもあるので、お惣菜を置いたコンビニや、幅広い年齢層が利用できるお店や、ぼっぼかんのような子どももお年寄りも利用できるスペースになるとまちも明るくなると思う。〔女性、30歳代、御嵩地区〕 • 御嵩宿、伏見宿の雰囲気づくり。〔属性不明〕
道路整備
<ul style="list-style-type: none"> • 美しい景観。草刈りをして、きれいな道路にしてほしい。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 • きれいなまちにしてほしい。中山道を観光で歩く人をよく見るが、道路脇には草がいっぱいでみっともない。業者や有償のシルバー等に依頼して定期的に整備してほしい。〔女性、50歳代、伏見地区〕 • 道路の草刈りをやる人が減少しているので、行政と住民がやる場所を分担する。〔男性、30歳代、中地区〕 • 道の草刈りをしてくれた人がいて、大変助かった。〔女性、70歳以上、伏見地区〕 • 国道、県道際の草は少なくとも刈ってほしい。歩道まで伸びている草も刈ってほしい。カーブミラーはくもり、埃や雑草で見づらい。〔女性、60歳代、伏見地区〕 • 道路の環境整備をしてほしい。〔女性、30歳代、御嵩地区〕 • 御嵩から上之郷に引っ越し予定だが、水道や道路等整備がされていなくて自分たちでやることになった。外から引っ越してくる人には、整備等が足りない時には何かしら手当てがあるとありがたいと思う。〔女性、20歳代、御嵩地区〕 • 国道21号は右折信号が少ないのでつけてほしい。朝右折できない所が多い。特に伏見と顔戸。〔女性、50歳代、伏見地区〕 • 道路が南に行ったために橋が必要だと思う。〔男性、70歳以上、中地区〕 • 早く大庭台のトンネルを開通させて八百津町からの人の出入りを促す。御嵩口からの電車利用や大型スーパー利用客の増加が見込めるのではないかと。御嵩口駅の無料駐車場の整備も必要。〔女性、70歳以上、中地区〕
公共交通
<ul style="list-style-type: none"> • 御嵩町に住んで20年以上になるが、駅周辺は整備され無料の駐車場もあり、名鉄利用促進に役立っている。〔女性、50歳代、御嵩地区〕 • 企業誘致や東濃高校の学生を増やし、名鉄広見線を活性化させると良いのではないかと。〔女性、60歳代、中地区〕 • 広見線の利用について、学校の遠足や役場の職員も積極的に使うべき。〔女性、60歳代、上之郷地区〕 • 乗って残そう名鉄電車。JRと少し話し合ってみたらどうか。足に少々障がいがあっても、あと1～2分あればJRの歩道橋を渡っても乗車できるのではないかと。1本乗り遅れると30分の待ち時間がある。考える余地はないのか。私は週3日広見線、JRを乗り継いで仕事に出掛けているので痛切に思っている。〔女性、70歳以上、中地区〕 • 町内の人が車ではなく電車を利用したくなる、電車を使って人が集まる仕組みや仕事を考える。〔女性、40歳代、中地区〕 • 名鉄広見線の活性化。車より健康的で何より経済的。電車は御嵩の宝だと思うので、難しいと思うが、いろいろな形でアピールしてもらいたい。〔女性、50歳代、中地区〕 • 利用が減少している名鉄だが、無くなってしまうとまちにとって大きなダメージになると思う。若者の通学等でも利用できなくなると、大学の近くに住む等考えられるので、名鉄利用促進を引き続き行ってほしい。〔男性、20歳代、御嵩地区〕 • 減る一方ではなく人口流入を進めて、まち全体を活気づけてほしい。人口が増えれば広見線の利用者も自然と増える気がする。〔男性、30歳代、中地区〕 • 広見線が無くなったら、確実に御嵩はつぶれる。維持は必須。そのうえで人を呼べるまちにする。〔男性、40歳代、御嵩地区〕 • 仕事で毎日、名古屋まで通っている。名鉄が生命線となっている。総合的なまちづくりが必要かとは思いますが、名鉄の件は特に関心が高いように思う。〔女性、30歳代、中地区〕 • 名鉄広見線の維持。〔男性、50歳代、伏見地区〕 • 名鉄広見線を「残そう、残そう」と聞くと、いつか無くなるんだなあ、不便だなあと思う。高校生など住みづらくなるかなと思う。〔女性、20歳代、御嵩地区〕 • 名鉄が無くなったら、もうここには住めない。〔男性、60歳代、中地区〕 • 今、広見線は廃線の危機にあり、ボランティアの人たちが回避すべく頑張っている。私もなるべく電車利用を心がけ

ているが、本当に廃線となれば大きな打撃。広見線存続はもちろんのこと、もっと大きな夢をつくりたいものだ。例えば広見線の鬼岩公園までの延長、更にリニア開業を見据えて中津川へのアクセスの充実。JR中央線と接続となればgood！〔男性、50歳代、中地区〕

- 名鉄広見線の存続は少子化、人口減少などから考えても将来的に継続は難しく、支援は早く打ち切ってほしい。税金の無駄な支出なのではないか。〔男性、60歳代、伏見地区〕
- 名鉄広見線は平日の昼間はほとんど客は乗っていない。営利を目的の企業にとっては廃線も仕方ないと思う。いろいろな活動もなかなか成果があがらないように思える。ならば、廃線後の交通手段やそれに変わる足、バスなどにお金、労力を使った方がよいのではないか。過去にとらわれず、これからのことに目を向けてみたらどうか。〔女性、60歳代、伏見地区〕
- 名鉄広見線は無しで良い。一部の人の補助に税金負担が多過ぎる。ほとんどの人が利用していないのに。他のことに税金を使った方がいいと思う。〔女性、30歳代、御嵩地区〕
- 名鉄線に力を入れて補助金を出すのは少々如何なものかと思う。多方面の角度から違う視点で力を入れ変えてもよいのではないか。〔女性、60歳代、中地区〕
- 終電の時刻をもう少し遅くしてほしい。〔女性、20歳代、中地区〕
- 名鉄広見線活性化に協力したいけど、30分に1本ではと考えると。〔女性、60歳代、伏見地区〕
- コミュニティバスが上之郷まで来なくなった。現在は車が移動手段だが、この先、車に乗れなくなったら外出しにくくなると思う。趣味を楽しむところではなくなる。タクシーがあるそうだが、自由がきかないようだ。80歳過ぎた夫婦2人なのでいろいろ心配。〔女性、60歳代、上之郷地区〕
- 年をとれば車に乗れない。今は電車があるからよいが、電車が無くなったとしてもエコバスが、週1回午前午後の1回でいいのでラスパに行ってもらいたい。〔女性、60歳代、御嵩地区〕
- 年を取るにつれ先のことが心配。車で買いものができるうちはよいが、交通の便をよくしてほしい。〔女性、60歳代、御嵩地区〕
- 可児までコミュニティバスが通っていると助かる。〔女性、60歳代、中地区〕
- 車に乗れない人または年老いて運転できなくなった場合、バスの回数が少ないので何とか便利になってほしい。〔女性、70歳以上、中地区〕
- ふれあいバスはありがたく、助かっているが、電車との乗り継ぎの時間や運行経路等もう少し配慮してもらえないか。〔女性、70歳以上、中地区〕
- ふれあいバスは無くして、予約バスのみにしたらどうか。予約バスで乗り換えて、可児市全域に行けるとよい。平日のみの運行ではなく、日曜祝日も乗れるとよい。〔女性、20歳代、中地区〕
- 予約しなくてもよいバスがほしい。〔女性、30歳代、伏見地区〕
- コミュニティバスの停留所まで遠いし坂が多いので年寄りには不便。〔女性、70歳以上、伏見地区〕
- ふれあいバス、広見線が不自由で困っている。〔男性、60歳代、上之郷地区〕
- まちの活性化を図る前提として、まず交通機関、施設の充実が必要だと考える。御嵩町は自然豊かという良さがあるが、逆に言えば田舎であり不便な環境。そのため若者にとっては、やはり住みづらいところである。〔男性、20歳代、伏見地区〕
- 交通の便。〔女性、50歳代、中地区〕
- 駅周辺に、もう一か所ぐらい駐車場がほしい。10月、11月は空いていない。〔女性、70歳以上、御嵩地区〕

治山・治水

- 町民による山の再生と活用。〔男性、40歳代、上之郷地区〕
- 可児川周辺の整備、草刈り等。〔男性、60歳代、中地区〕
- 唐沢川の橋から可児川までどうにかならないか。観光で来た人たちに良いイメージを持ってもらいたい。柳の木もない方がよいと思う。〔女性、70歳以上、御嵩地区〕
- 可児川をもっともっと整備し、誰でも歩いて自然を満喫できる、景観の良い川にしてほしい。花や木を植え、遊歩道、ベンチを置くなどすれば、御嵩の景観が一変すると思う。〔女性、60歳代、伏見地区〕

亜炭鉱廃坑対策

- 亜炭鉱跡の処理に関して、国・県等の行政機関にもっと積極的に声をあげる等、早期に修復工事が実現できるよう働きかけをしてほしい。御嵩町のマイナスイメージが無くなることで活気が出て、住んでみたいまちになっていくのではないのか。〔男性、50歳代、伏見地区〕
- 亜炭鉱の問題を解決しない限りまちの発展はない。この問題があるため御嵩町には他所から引っ越して来ないし住みたくないと思うので、人口の増加も無いと思う。今も取り組んでいることとは思うが、もっとスピードアップしてほしい。〔女性、50歳代、御嵩地区〕
- 亜炭鉱廃坑への対策。〔男性、60歳代、中地区〕
- 一日も早く亜炭鉱廃坑への対策をしてほしい。〔男性、50歳代、中地区〕
- 亜炭鉱廃坑対策に力を入れていただきたい。御嵩町は穴だらけ、絶えず不安を抱いている。〔男性、60歳代、上之郷地区〕

<p>郷地区]</p> <ul style="list-style-type: none"> 炭鉱のまちで穴ぼこが多いイメージが強いと町外の人から言われた。土地を買い手がいても、やはり「穴ぼこのまち」のイメージだと言われた。〔一、40歳代、上之郷地区〕 可児市の企業に勤めている。その企業には他県から来ている人がたくさんいて私もその中の一人。小さな子どもがいるので、そろそろ持家の計画をと思っているが、会社内の他県や他都市の人に聞くと御嵩は「落ちる」と言われる。家を建てた人、建てようとして土地を探している人に聞くと、必ず亜炭鉱の問題で御嵩は候補から外れる。御嵩に住み始めて1年半が経つが、妻も子どもたちも少し田舎だとは思いつつも、総合的には住みやすいまちで今後も住みたいと思っている。亜炭鉱の対策と新しく土地を買う人への補償の充実と、新しく住む人、住もうと思う人への配慮を切に願う。〔男性、30歳代、御嵩地区〕 亜炭鉱廃坑への対策には感謝している。今後どのように進んでいくか情報がほしい。〔女性、70歳以上、中地区〕 亜炭鉱の鉄道跡解消について、他地域での残土処分を受け入れるなど、効率的に行えるようにしてほしい。例えばリアの残土。〔男性、40歳代、伏見地区〕
<p>公園・緑地</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊歩道のある公園がほしい。〔女性、50歳代、中地区〕 伏見地区に公園。〔女性、30歳代、伏見地区〕 子どもが遊べる公園、広場を増やしてほしい。〔女性、30歳代、伏見地区〕 緑をもっと増やしてほしい。〔男性、20歳代、御嵩地区〕 みたけの森をもう少し整備し、ささゆりのみでなく年間を通じて花が楽しめる公園にするとよい。春は桜、梅雨はアジサイ、夏はサルズベリ、秋は紅葉。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 消防グランド奥の空き地、または、みたけの森にドッグランをつくり、町民や近郊の市町村から利用してもらえれば、リピート率の高い観光資源になるのではないかと。運営にはシルバー人材を使えば雇用の確保にもなる。名鉄と交渉して電車で来場ができれば、名古屋市内の人たちも利用でき、御嵩線の利用率も上がるのではないかと。〔男性、60歳代、御嵩地区〕
<p>その他（都市基盤）</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅の整備をし、雇用の場を増やし、交通の便を良くしていけば、人口増加、活気のあるまちになっていくと思う。〔女性、40歳代、中地区〕 都会と比べると、文化に取り残されている気がする。〔女性、70歳以上、中地区〕 上之郷地区は子どもの数が年々減ってきている。空いている土地を整備して分譲するなどして、外から入ってきてくれる若い人を増やさないと、どんどん高齢化していってしまうと思う。〔女性、40歳代、上之郷地区〕 御嵩駅周辺ばかりでなく明智の活性化！〔女性、40歳代、伏見地区〕
<p>自然・生活環境</p>
<p>環境型社会</p> <ul style="list-style-type: none"> 太陽光パネルで充電した電灯や施設を充実してほしい。〔女性、50歳代、御嵩地区〕 エコ、CO2削減といいながら、水土里隊の活動は一人1台の車。乗り合いで、せめて今の半分にできないのか。〔男性、60歳代、伏見地区〕
<p>自然環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然が好きで、ほぼ毎日町内および近辺の林道を歩いている。谷山では草刈りのタイミングを検討してほしい。山野草が多いのに、咲く前に刈り取られていて今年は最悪だった。みたけの森には東屋が4つあるが、清掃がほとんどされていないので、毎回自分で清掃してから使用している。せめて箒は全てに設置してほしい。〔男性、60歳代、伏見地区〕 四方を見ると山に囲まれたまち、我々世代が子どもの頃は山で遊んでいた。里山の保全、山での営み等自然を感じられる環境の構築ができればよいと痛切に思う。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 自然しかないのに、見ものになる自然が全くないので見ものなる自然を整える必要があると思う。〔女性、30歳代、上之郷地区〕 豊かな自然は御嵩町の財産。放置されている山や木々、田畑を活用できないものか。働きものの元気な中高年がたくさんいる。何か生きがいになるような、知識や経験が活かせるような、そんな楽しいものはないか。〔女性、60歳代、上之郷地区〕
<p>環境保全のためのしくみづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども環境モデルタウン。〔女性、60歳代、中地区〕 まちづくりとか、より良くするとか言うが、具体的なイメージ、ビジョンが浮かんでこない。1つでよいから具体的な目標を立て、それに向かって行政でやること、町民でやることを考えていくとよいと思う。2・3段くらいに広がりをもたせてやるとよい。御嵩町は何かのモデル地域か何かになっていると思うが、これに関連した目標がよいのではないかと。〔男性、60歳代、中地区〕 御嵩町は環境モデル都市となったが、ゴミ問題や炭鉱跡の安全のことなどいろいろ問題が多い。どうすれば良いか

地質学の専門家などを呼び、考えを聞く。皆でお金を出しあい協力し合う。〔女性、70歳以上、伏見地区〕	
地域環境	
<ul style="list-style-type: none"> • 空き家、空き地が多数見られる。庭木、雑草は伸び放題。まちの美化、防犯、防災の妨げになる。美しい景観づくりにもかかわる。〔男性、70歳以上、御嵩地区〕 • 空き家をまちが支援して町外の人に格安な家賃で入居するようにシステムを作る。〔属性不明〕 • 空き家対策。我が家の隣も空き家だが、人の家なのでどうすることもできずに困っている。〔女性、50歳代、中地区〕 • 高齢化により農地の管理ができない高齢者や、空き家、空き地が増えている。それらを管理するための支援手段を検討してほしい。〔男性、30歳代、伏見地区〕 • 道路と私有地との境界線を越えて、植木、生垣などの枝葉が道路の方へはみ出していることがあまりに多い。境界線はきちんと守らせるべき。〔男性、60歳代、伏見地区〕 • 自然を謳うまちなら可児川の浄化が必要だと思う。伊勢神宮の五十鈴川とまではいかなくとも、願興寺の可児川として恥ずかしくない清らかな川にしたいものだ。垂炭鉱廃坑の危険回避は最優先だが、その先の夢と希望をつくりたい。〔男性、50歳代、中地区〕 • 可児川が昔いた多種の魚が住む場所に。〔女性、60歳代、中地区〕 • 農業者は草木藁等を十分乾燥させてから燃やしてもらいたい。煙とススで迷惑している人間がどれだけいるかわかってほしい。また農業者だけが許されているのは平等ではないと思う。夕方5時過ぎや土日に燃やしている。他の民家のことを考えてほしい。〔男性、60歳代、中地区〕 • 御嵩町に住むようになり、どうしても許せないのが「野焼き」。町外からの友人やお客にも大変な苦痛。毎日、日中だけでなく早朝、夜遅くなど、その度に窓、カーテンをすべて閉め我慢している。特定の畑というわけではなく、町全体、あちらこちらで野焼きをしているので、禁止をもっと強化してほしい。野焼きが無くなれば本当に町外の人にもお勧めできるまちだと思う。〔女性、30歳代、伏見地区〕 	
上下水道	
<ul style="list-style-type: none"> • 下水道の整備。〔女性、30歳代、伏見地区〕 	
防災	
<ul style="list-style-type: none"> • 災害に対する備えが大切だと思う。〔女性、50歳代、中地区〕 • 住民にとっては一番に安心安全で、そして豊かなまちを限りなく求めていきたい。福島原発事故の収束目途が立たない今、地震大国において政府は原発を容認していく方向にある。敦賀で事故が絶対無いとは言いきれない。安全神話が再確立できるようなあらゆる対策、施策を働きかけていきたい。〔男性、70歳以上、伏見地区〕 	
防犯	
<ul style="list-style-type: none"> • 街灯が少なく暗いので、外出時は危なく感じる。もっと増やしてほしい。〔女性、20歳代、中地区〕 • 防犯が大切だと思う。〔女性、50歳代、中地区〕 • 9月中頃に車上荒らしにあった。少しずつ治安が悪くなってきているかもしれない。〔男性、30歳代、伏見地区〕 • 御嵩町と言えば垂炭鉱廃坑のまち、産業廃棄物処理場問題、町長襲撃事件、死体遺棄事件など、過去の暗い事件を想像する。御嵩町のイメージアップにつながるまちづくりができるとよいと思う。〔女性、60歳代、上之郷地区〕 	
交通安全	
<ul style="list-style-type: none"> • 国道21号について、南山台団地から下りてくる信号が短い。歩行者の信号もすぐに点滅、赤に変わってしまうので子どもたちが遠くから走っている姿をよく見かける。車通りも多いので交通事故が心配。今後歩道橋をつくってほしい。〔女性、30歳代、御嵩地区〕 • 21号バイパス古屋敷を横断する場合、特に朝夕は非常に危ない。地下道か歩道橋を設置してもらえるとよいと思う。〔男性、70歳以上、中地区〕 	
産業経済	
農業	
<ul style="list-style-type: none"> • 可児市にある「味菜館」のような地元の人で作った野菜を直売する施設や、それに併設されたリサイクルステーション等があると、とても便利だと思う。オガワヤの跡地等にあるとよいのではないかな。〔女性、40歳代、伏見地区〕 • まちの特産品の制作とPR。〔男性、60歳代、中地区〕 • 観光客参加型のイベントを開発。観光農園、マツタケ人口栽培研究等、地域の魅力を引き出す。〔男性、60歳代、中地区〕 • 高齢化によって放置されている畑を活用し、大規模な果樹園をつくり、農業に興味を持つ高齢者に維持運営させ、直売所を設けるなど県外から観光客を呼び込む。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 • 御嵩町には休耕田、池、川、山、空き家等がある。それらを利用して仕事または特産ができないか。特に若い人に勧め、定住につなげられないか。〔男性、70歳以上、中地区〕 • 未利用の田、畑、山等の活用。〔男性、60歳代、中地区〕 	
林業	

<ul style="list-style-type: none"> 伊岐志津線の八百津との境界付近で、一部林道がないところがある。最近バイクが多く通っているので、安全のために整備したらどうか。〔男性、60歳代、伏見地区〕
<p>工業</p> <ul style="list-style-type: none"> 御嵩町を古い歴史のあるまちと錯覚して、観光を前面に出して集客しようとしていたが、倉敷、萩等全国と比較すると、歴史的にも建築物的にもあまり価値のあるものと考えられない。大切に守っていくことは当然必要だが頭を切り替えて、南山工業団地を拡充させ良い企業に多く来てもらい、工業町として進むのもよいと思う。企業が増加し人口も増し活気が出れば、名鉄も考えてくれるのではないだろうか。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 人口減少問題を考え、住民の働き場所をつくることが重要である。平芝工業団地に続いて、隣地での工業団地化を県と協議する。また、神託銀行なども協議を進めることが、人口問題の解決とまちの活性化につながると思う。〔男性、70歳以上、御嵩地区〕 企業の誘致、雇用の確保。〔男性、60歳代、中地区〕 企業誘致。〔女性、30歳代、伏見地区〕 企業誘致による雇用のまちづくり。〔男性、60歳代、中地区〕 山間地を利用した企業誘致。〔男性、50歳代、伏見地区〕 若い人が働くことができる企業誘致。〔男性、60歳代、中地区〕 豊田市に比較的近い地の利を生かし、自動車産業の中でも次世代の発展につながる先端企業の誘致。〔男性、60歳代、伏見地区〕 企業の誘致等積極的にはたらきかけ、人口増を目指す。〔男性、60歳代、中地区〕 人口減少の対策として、若い人の雇用確保が必要と思う。県外へ出ていく人が多いように思う。〔男性、60歳代、御嵩地区〕
<p>商業</p> <ul style="list-style-type: none"> 御嵩駅周辺の活性化。〔女性、60歳代、中地区〕 現在、駅前通り商店街にあまり活気が無い気がする。もう少し飲食できる店があれば人も多く集まってくるのではないかな。〔女性、60歳代、上之郷地区〕 御嵩駅前にコンビニがあるといい。〔男性、30歳代、中地区〕 駅前には駐車場が少ない。買い物は主に車で出かけるので、駐車場が無いとついつい大きなスーパーに出かける。近くで買いものが出来れば高齢者になっても安心。総合的な見直しをすればもっと活性化すると思う。〔女性、60歳代、御嵩地区〕 町内の店で買いものをしたいが、駐車等不安なので、ついつい郊外にでた時に買い物を済ませてしまう。〔女性、60歳代、御嵩地区〕 商業施設の充実。〔男性、60歳代、中地区〕 住民を増やすためにお店を多くしてほしい。〔女性、30歳代、伏見地区〕 まちには衣類等の店がなく可見市や他のまちに出かけなければならないので、年老いてからは大変不便だと思うまちにあればよいのと思う。〔女性、70歳以上、中地区〕 食料品に関する買い物の便が悪い。〔女性、60歳代、御嵩地区〕 近くにスーパーがないので生ものが買えない。ATMもほしい。〔女性、70歳以上、伏見地区〕 上之郷地区の不便なところをもっとしっかり聞き入れてほしい。上之郷には商店がない。買い物の不便さをなんとか改善してほしい。〔女性、60歳代、上之郷地区〕 御嵩のパロー周りをVタウンにしてほしい。瑞浪市や美濃加茂市にあるVタウンはすばらしい。人がよく集まっており活気がある。名鉄の御嵩口駅と顔戸駅を廃止して、新しくパロー近くに駅をつくってほしい。〔女性、60歳代、上之郷地区〕 交通の便が悪いがそれを逆を利用して商業環境の整備を行い、来なくなるまちにする。個人店の集合商業施設を運営する場所をつくり、御嵩町にお金が入る仕組みをつくる。駅近くで、傘を使わずに買い物ができ、自転車や徒歩で行ける場所。〔女性、40歳代、中地区〕 アピタではなくイオンのような、買い物ができる施設を増やしてほしい。〔女性、20歳代、御嵩地区〕 イオン等の大型ショッピングセンターがほしい。〔女性、30歳代、伏見地区〕 インターがすぐそばにありながら集客する場が少ない。ラウンドワン、ドンキ・ホーテ、イオン、映画館、コストコ、トイザラス、IKEA等有名なお店が来てほしい。集客力のある店、病院等ができれば名鉄も潤う。〔女性、50歳代、伏見地区〕 一部のうわさでイオン出店計画を聞き、とても楽しみにしていた。結果は土岐出店で残念だった。もう少しアピールできなかったのか。〔女性、50歳代、中地区〕 映画館、デパート等もっと建てるべき。イオンの計画は前向きに考えるべきだったと思う。パローグループ等の政界、裏社会とのつながりは排除すべきである。暴力団、右翼左翼等の人たちが多すぎる。重点的に排除しないと、いつまで経ってもまち全体が変わらない。〔男性、30歳代、伏見地区〕

- 観光施設や商業施設を誘致すれば、訪れる人が多くなり御嵩を知ってくれる機会が増える。名鉄電車を利用する人も増えるはず。新しい特産品も大切だが、やはり若い人が魅力を感じる施設をつくる方がよいと思う。〔女性、50歳代、中地区〕
- 充実したショッピングモールがほしい。〔男性、20歳代、御嵩地区〕
- 大型商業施設を御嵩駅前または21号バイパス周辺に誘致する。〔男性、60歳代、御嵩地区〕
- 日本中で人口減少、農村部の過疎化と言われているが、御嵩町も例外ではない。いかに若い世帯を増やし、納税者を増やしていくかが課題である。御嵩町は水道代、ゴミ袋が高い。それでも住みたい！と思わせる近隣市町村に無い魅力的な何かがある。イオン程度ではすぐ客が来なくなるので、コストコ等県外からも来くなるような大型店の出店。町内からは200円程の定期シャトルバスで行ける等のメリットをつくる。大型遊具のある公園なども町内に住んでいれば無料など、メリットがあると見えなければ住民は増えない。長く住む納税対策である20代～30代を移住させる魅力的な計画をもっと宣伝しなければならぬと思う。今までの町政では増えない。〔女性、30歳代、伏見地区〕
- できれば御嵩駅付近に大型ショッピングセンターを誘致してほしい。映画館やボーリング等の娯楽施設も全くなく、自然美、田舎、中山道だけでは町外から人を呼べない。住んでいても楽しくない。〔女性、50歳代、御嵩地区〕
- 21号バイパス近くに商業施設を誘致し、活性化を図ること。〔男性、60歳代、中地区〕
- 環境的に自動車がなくて生活しにくいので、出かけた際に買い物等をする人が多い。可児等に出ていってしまうため、御嵩町にお金が入るように何かできたらいいと思う。〔女性、30歳代、御嵩地区〕
- 通勤も含め御嵩町を訪れる人を増やす。町内でお金を使わせる。〔男性、50歳代、上之郷地区〕
- 若者が楽しめる施設が無い。生活のハリや刺激、便利さといった面で物足りなさを感じる。〔男性、－、－〕

観光・レクリエーション

- MAGロードにサービスエリア御嵩をつくる。まちのPRにも良いのではないかな。〔男性、40歳代、伏見地区〕
- 東海環状高速の可児・御嵩インターができたのだからそれにともなう何か観光。〔男性、50歳代、伏見地区〕
- 御嵩駅近くに道の駅をつくれればインターチェンジにも近く、住民雇用も生まれ、名鉄御嵩駅の乗車も上がると思う。〔男性、－、中地区〕
- 御嵩駅前がとても寂しい。薬師と連携して道の駅のような店ができたらと思う。農家の人に協力してもらい新鮮な野菜、土産品など。〔女性、70歳以上、御嵩地区〕
- まちのPR度が低いと思う。例えば今の時期は、八百津町＝栗きんとんというイメージがあるが、御嵩町というとはやはり亜炭で土地が陥没といったイメージ。まち全体を見ても観光客を呼び寄せせる特徴もない。行政の努力が足りない。〔女性、50歳代、伏見地区〕
- 中山道と兼山の蘭丸の里など歴史がたくさんあるところを無駄にせず、観光を全国区へアピールすべき。観光が増えれば誘致にもつながると思う。〔男性、30歳代、伏見地区〕
- 御嵩町に行ってみたい、住みたいと思わせるまちづくりのアイデアはいろいろあっても、その取り組みを市外、県内外にどうアピールするかが重要だと思う。富山八尾町の風の盆は人口5千人の山村に3日間で20万人の観光客が押し寄せる。このような息の長いイベントや、魅力ある観光施設があればよいと思う。〔男性、60歳代、中地区〕
- 愛知県に住む知り合いの多くは、中山道の御嵩というより亜炭鉱のあった土地という負のイメージが強い。それ以上のプラスイメージを作っていく必要があると思う。今のところ中山道の宿場町のイメージアップがよいと思っている。〔男性、60歳代、中地区〕
- 人口減少が続くまちでは名鉄電車の利用者数も人口に比例して減少するのは当然の成り行きかもしれない。別の考え方として、御嵩町への来訪者を増加させるような施策を考えるべき。御嵩町のシンボルである願興寺をもっと宣伝し、名鉄利用者には拝観料の補助等特典を考えるといい。〔男性、70歳以上、中地区〕
- 中山道御嶽宿活性化による観光のまちづくり。観光のまちづくり推進により公共交通利用の促進につなげる。〔男性、60歳代、中地区〕
- 旧中山道の史跡と温泉を含む鬼岩公園を結びつけた再開発。特に鬼岩の観光資源を生かしたもの。名鉄広見線の利用の貢献にもつながるのではないかな。旧中山道を歩いて鬼岩温泉で疲れをとる。格安の入浴ができれば最高。〔男性、60歳代、伏見地区〕
- 史跡のみならずまち中の路地等散策コース、マップをつくる。若者が来町するイベントをする。〔属性不明〕
- 御嵩町は観光客が通過するだけのまちになっていると思うので、遊んでもらえる所にしたい。自然がたくさんある町内を歩いてもらったり、ドライブなどをして楽しい場所に少しでもできればと思う。例えばハイキングコース。御嵩から兼山方面、上之郷より丸山ダム方面、日吉方面、可児久々利等がある。楽しく歩いてもらうにはまわりの景色が重要になってくる。春から秋にかけ咲く花木を植えて、年中何かしらどこかで花が咲いている道にしたい。また、電車の車窓からも年中、花が見られると良い。〔男性、60歳代、中地区〕
- みたけの森の活用、人集めのアピール活動。御嵩の町民が可児市、美濃加茂、多治見に遊びに出ている。美濃加茂市の健康の森の運営を参考にし、御嵩にも楽しく集い合える場所をつくってほしいと思う。活力あるまちづくりには人材と資金が必要。手をこまねいては、このまちは将来極めて消滅の一途をたどると思う。〔女性、70歳以上、中地区〕

- みたけの森の活用。ささゆりの季節だけでなく年間を通じて小中高生の自然体験学習。県外の人たちを多く招くこと。町内に大勢の人が集まるようなイベント。〔女性、70歳以上、中地区〕
- 御嵩町にとって「みたけの森」はステキな場所だと思う。学校や子ども会等がいろいろ体験できるような施設やキャンプ場等があっても良いのではないかな。小さい子どもを連れた若いお母さんたちが「みたけの森」で遊ぼう！と、気軽に行ける場所になると良いと思う。〔女性、60歳代、伏見地区〕
- 伏見地区に旧跡の看板など目印がないため、訪れた人がウロウロ探している。最近是一本松の休憩所を利用して人を見たことがない。せっかく多額の費用をかけたのに。施設や行事が御嵩駅周辺に集中しているため楽しみがない。東濃実業高校生徒さんのお菓子が食べたい、ファッションショーも見たい。〔女性、70歳以上、伏見地区〕
- 一部ではなく、まち全体が盛り上がれるまちづくり。イベント等を通してまちが一丸となれるようなものがあると良い。〔女性、30歳代、中地区〕
- 高齢者の支援も大切だが、若者、子どもたちが楽しんで生活できるまちづくりが大切と思う。楽しいイベントのあるまち。〔女性、40歳代、伏見地区〕
- ささゆり、中山道御嵩宿の宣伝。子どもに写生大会、大人に写真大会等いろいろな催しを開催する。〔女性、70歳以上、御嵩地区〕
- 趣味等を利用し、御嵩町以外からも人が利用する機会を増やし、活気あふれるようにしてほしい。イベントなど人が集まる機会を設ける。〔女性、40歳代、上之郷地区〕
- 学生が活躍できるイベントを増やしてみる。例えば、御嵩町内のイベントで学生ボランティアを増やす。特産物のお祭り等をやり、学生がPRをする。特産物を紹介するイメージパーソンを募集などして、決まったらその人がケーブルTVに出て、御嵩町や特産物のPRをする。若い人がやることで同世代の子が興味を持ちやすくなるかも。若い人が御嵩町を好きになったり自分のまちに興味を持てば、まちがもっと活性化する。〔女性、20歳代、伏見地区〕
- 「よってりゃあみたけ」を人口の割には盛大で商工会の人たちが本気でがんばっていると、ほめている人がいた。祭りが盛大で楽しければイベント等で集客できるのではないかな。ミス浴衣や年代別のミスターイケメン浴衣など住民参加型のイベントを開催してはどうか。若者が集客できれば人口減少に歯止めをかける一手になるのではないかな。〔－、50歳代、－〕
- 御嵩町のイベントの場合、駅周辺の住民は参加できるが端の方の住民は参加できない。そんな時は送迎バス等計画してはどうか。〔女性、70歳以上、上之郷地区〕
- みたけ華寿司体験、とても良いと思う。もっとPRした方がよいと思う。小中学校でも授業に取り入れ、大人になったとき故郷を思い出したり、自分の子どもに作ったりと、代々受け継がれていくものになると思う。観光にはもっと力を入れた方がよいと思う。御嵩町には中山道など史跡が多く残っているのでそれを生かして、音楽やダンス絵画等芸術を取り入れたりして、お年寄りから若者まで楽しめるまちになるとよいと思う。〔女性、40歳代、伏見地区〕
- 現在、御嵩町のひとつの宣伝の如く、あらゆる地区で広げている華ずしだが、町民の全てが納得しているのか？賛否を取ってほしい。華ずしにかかる資本も大変とを感じる。〔女性、70歳以上、中地区〕
- 他町村に出かける時の土産として持って行くものがない。八百津町だとせんべい、醤油、酢等たくさん思い浮かぶ。御嵩町にもそういったものがほしい。〔女性、60歳代、上之郷地区〕
- 中山道を歩いている人をよく見かける。観光客や町民が興味を持って行けるようなお店やミーモくんグッズのお店とかがまち中にあるといいなと思う。〔女性、30歳代、中地区〕
- 美濃加茂市がアニメに協力し舞台となったと聞いた。今やアニメ文化、アニメ層の幅の広さ、関心度はものすごいことになっている。アニメに詳しい若い職員とボランティアでアニメによるまちおこし！かなりイケてると思う。これはロマンと経済が一体となったステキな行政案件！〔女性、60歳代、中地区〕
- 釣り人のために、浄水場跡地に駐車場、トイレを設置してはどうか。〔男性、60歳代、伏見地区〕
- テレビで旅人に扮した芸能人が地方を紹介する番組をよくやっているが、御嵩町でも使えるアイデアが時々出ている。「御嵩町といったら〇〇があるから高速を降りてでも」とか、「21号や駅からでも行ってみたい」と思うものがほしい。柳川町長や住民投票で日本中の人が御嵩町を知っている。何度でも行ってみたい御嵩町になると良いと思う。〔女性、60歳代、中地区〕
- まち中を歩くことがあるが、他に歩いている人を全く見かけない。車を利用する人が多いのは便宜上やむを得ないが、何か町民が外に出たいと思わせるものがあればと思う。〔女性、50歳代、中地区〕
- 御嵩町観光協会による活動は気になる。御嵩町に住み始めて10年も経っていない者にとって、御嵩町というところがどんなところかまだわからないので、このような協会の活動は気になる。〔女性、20歳代、御嵩地区〕

就業者と事業者支援

- 若い人に魅力ある職場。〔女性、70歳以上、上之郷地区〕
- 小さい子どもがいる女性でも、働きやすいようにしてほしい。〔女性、20歳代、中地区〕
- 住民の可処分所得が増加することが第一。年々減少しているのではないかな。〔男性、60歳代、上之郷地区〕
- 国や県から補助金をもらって様々な事業を行うのはよいが、その結果町内事業者の気持ちを踏みにじるようなことはやめてもらいたい。補助金を町内で使うようにできればもっとよいと思う。〔男性、40歳代、上之郷地区〕

<ul style="list-style-type: none"> • 地元の事業所が利益が得られるような取り組みをしてほしい。〔女性、40歳代、上之郷地区〕 • 公共工事は入札や3社見積りでの発注があるが、町民が働いている企業を優先して発注をするべき。どんな基準で発注しているかわからないが、町民税を払っていない企業の人々が御嵩町の仕事をし、また役人が仕事をさせているのかわからない。アンケートをする前に役人がしっかり考えてほしい。〔男性、40歳代、御嵩地区〕
行財政運営
住民参加
<ul style="list-style-type: none"> • 奇抜なアイデアや未来志向のアイデアもない様子で、どこにでもある普通のまち。活動している人もいつも同じなのではないか。もっと若者の意見を参考にした方が発想が面白いものが出るような気がしてよいと思う。〔女性、50歳代、伏見地区〕 • 若い人たちが積極的に参加できる取組み。年代を超えて話ができる催し等。〔男性、60歳代、上之郷地区〕 • 若者が参加できるまちづくりによって、まちに活気が戻ってくるといいと思う。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 • 現在は子育て中で、いろいろな活動の参加が難しいのが現実。そういう人たちでも参加ができる取組みがあるとよい。〔女性、40歳代、中地区〕 • 自ら進んでまちづくり活動に参加するような積極的な性格ではないが、活動案内、募集をしてもらえれば協力できることもあるかもしれないと思う。〔女性、50歳代、中地区〕 • スポーツ活動しているグループや町内などに、施設利用料に充当できるポイント制でボランティア活動してもらおう。〔女性、50歳代、中地区〕 • 無償ボランティアではなく有償ボランティア、低賃金アルバイトとして働き手を増やせば、様々な活動ももっと活発になると思う。〔女性、30歳代、上之郷地区〕 • 「協働のまちづくりは」参加できる身近なテーマを進めるとよいと思う。隣近所から参加し、輪を少しずつ大きくしていく。〔男性、60歳代、伏見地区〕 • 日常生活の中での人の和を大切に、雑談や活動等から市政に活かす。中山道宿場町としてのイメージを失うことなく、環境、福祉を考えていきたいものだ。〔男性、70歳以上、伏見地区〕 • ある特定の同じ人たちの活動名称を変えての参加が目立つ。とは言うものの、無関心との温度差がかなりあることも事実。結局は特定の理解者を頼りにするしかないのが現状。一番小さな団体である町内の活性化がまず必要と考える。理想は参加ではなく、参画させることかできれば最高ではないだろうか。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 • 協働について双方に期待していないか？意思の疎通は？期待しすぎ、疎通が不十分。〔一、70歳以上、伏見地区〕 • 住民の意見を汲んでくれることは大切だが、行政の強いリーダーシップも必要だと思う。住民任せの優柔不断な行政ではダメ。〔女性、50歳代、中地区〕
地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> • 自治会活動を推進、地縁団体としての組織づくりをし、共助の意識を向上させる。大庭台自治会の現在の取り組み現状を参考にしてほしい。〔男性、70歳以上、中地区〕 • 個人主義の人が多いように思うので、ちょっと気にかけるようにするとよいと思う。忙しいのはわかるが、地域での行事等には進んで参加するように。昔ながらの良いところも残したい。面倒で片付けてしまうと次に進めない。〔女性、50歳代、中地区〕 • 御嵩町がいろいろとまちづくりを進めているのは良いと思う。現在は地域の活動に参加していないのでこれからは参加しようと思う。〔女性、60歳代、伏見地区〕 • 御嵩の方はよってりやあみたけ等で盛り上がっているが、伏見がいまひとつ盛り上がりに欠けると思う。〔女性、60歳代、伏見地区〕 • 子どもたちが成人してから御嵩町に引っ越して来たので、まわりとのつながりが無い。高齢になり地域との関わりを持っていきたいと考えているが、きっかけが掴めないでいる。〔女性、60歳代、中地区〕 • 子育てしてから御嵩町に来たので、なかなか地域の活動に入っていけない。誘ってもらえると助かる。〔女性、70歳以上、伏見地区〕 • 人と人との交流が希薄になっている。かつて御嵩町全体で行っていた町民運動会の復活。〔一、70歳以上、中地区〕 • 伏見地区の運動会を無くしてほしい。〔女性、30歳代、伏見地区〕 • 中公民館の外装工事。〔男性、50歳代、御嵩地区〕 • 伏見地区の存在感が薄れている。公民館活動においても、中公民館はまち全体のことが多いが、伏見、上之郷地区はその地区のことのみで、伏見、上之郷公民館でも町全体のことはできないか。〔男性、70歳以上、伏見地区〕
国際化・交流社会への対応
<ul style="list-style-type: none"> • 国際化に向けて英語教室をつくる。〔女性、20歳代、伏見地区〕
情報化
<ul style="list-style-type: none"> • 「協働のまちづくり」を進めてきたことすら知らなかった。もっと、みんなにわかりやすい活動や、若い人にとって魅力のある活動にしないと、若い人は残らないと思う。〔男性、30歳代、御嵩地区〕

<ul style="list-style-type: none"> • 気が無いのもあるが、町がどんな事をしているのか実際知らない。もっと町民が知る機会が増えると、考える機会につながっていくのではないか。〔女性、40歳代、御嵩地区〕 • 結婚して御嵩町に引っ越してきた。主人共に他の市からの移住のためわからないことも多かった。子どもができたことで地域との関わりが増えたと思う。子どもを通じて御嵩町のまちづくりをアピールすると、知らない人も目にしやすいと思う。〔女性、30歳代、御嵩地区〕 • 第5次計画としているが、今までの計画は何をしてきたのか。観光も参加していないので、目指しているものがよくわからない。〔女性、60歳代、中地区〕 • ほっとみたけに載っている保健センター、児童館、図書館等、町内の施設の住所が書かれていないので、町外から移ってきたものにはわかりにくい。〔女性、30歳代、伏見地区〕 • 高齢になってくると横文字の言葉が理解できない。なるべくわかりやすい説明が入っていると関心をそそるのではないか。〔女性、60歳代、上之郷地区〕 • アンケート調査や意見等に対しての迅速な対応と報告を願う。〔男性、50歳代、中地区〕 • アンケートの選出方法が聞きたい。高齢の私の意見は通用するのか？一昔前までは長寿が歓迎されたが今では厄介者。〔女性、70歳以上、中地区〕 • 今回のアンケート結果の開示をしてほしい。〔女性、70歳以上、伏見地区〕
<p>行政運営</p> <ul style="list-style-type: none"> • 役場へいちいち行かなくてもよくする。〔男性、50歳代、中地区〕 • 御嵩町で便利なところといえば、時間外でも住民課の窓口が利用できる事くらい。窓口の人はまあまあ親切だ。〔女性、50歳代、伏見地区〕 • 私は3カ所の市町に住んだが、市・町職員、議員が進んで役をやるまちはうまくいっている。10年前に御嵩町に来た時に、役をする人がいないから老人会を廃止するという事にびっくりした。〔男性、70歳以上、中地区〕 • 住民の要望、苦情に対しての処理が遅い。〔男性、50歳代、御嵩地区〕 • 御嵩町としての活気が何も感じられない。町の職員は決められたことを無表情にこなしているのみ。役場内に活気、明るさがない。もっと元気を出してほしい。〔男性、70歳以上、伏見地区〕 • 町内に住んでいるが、勤め先が遠方のため生活の基盤が町外だと感じる。他の市町村に比べ、役場職員の対応に丁寧さがない。〔男性、50歳代、伏見地区〕
<p>財政運営</p> <ul style="list-style-type: none"> • 建物ばかりつくって、いったい何人の人が恩恵を受けているのだろうか。一本松公園、健康館などもったいない。〔女性、60歳代、伏見地区〕 • 高齢化に向けて、若い人たちに迷惑をかけないよう、無駄を省いた、生きたお金の使い方を考えてほしい。〔女性、60歳代、伏見地区〕 • ゴミ袋が高い。〔男性、50歳代、伏見地区〕 • ゴミ袋が高すぎる。〔女性、20歳代、御嵩地区〕 • ゴミ袋の値段が他の市町村と比べて高いと思う。これから消費税等の負担が増える中で、もともとゴミ袋(小)を使っていた家庭では30円が35円になるのはキツイ。ゴミ袋の値上げはゴミの減量化のことを考えれば仕方ないことだと思うが、ゴミ袋(小)の値段を30円から25円にした方がゴミの減量化の意識が高まるのではないかなと思う。〔男性、20歳代、中地区〕 • ゴミ袋は現在でも大袋が1袋500円で高いと思っていたが、10月から値上げされ、また高くなるとは何とか今のままの値段でできないものか。ゴミ袋のサイズが「中」もあれば便利だと思う。庭の手入れをしていると廃木が多く出る。まちなりのゴミ袋に入るとすぐ破れてしまうので、もう少し厚めにしてほしい。庭木をまちで引き取ってもらえるところはないか。〔女性、50歳代、御嵩地区〕 • わざわざ面倒くさいゴミ袋の変更をするのか？なぜゴミ袋が1枚50円もするのか？他の市町村はもっと安くコンビニ等で販売している。住民目線で検討してほしい。〔男性、60歳代、御嵩地区〕 • 御嵩町の水道代が高いので、もう少し安くなるとよい。〔女性、70歳以上、中地区〕 • 住民税がすごく高い。本当にこれだけ払う必要があるのか。払っただけの見返りが住民にあるのか疑問。〔男性、40歳代、伏見地区〕 • 税金が高く、収入の少ない身としては税金を払っただけで生活費がかなり飛んでいく。ゴミ袋も高い。税金が高いのをなんとかしてほしい。〔女性、20歳代、中地区〕
<p>その他（行財政運営）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 県外の交流市町村をつくる。〔女性、60歳代、中地区〕 • 議員の最重要課題である町の運営に関する発案が評価できない。全てにおいて自分の立場も含め、維持することに重点を置いていると感じるので、御嵩町としての発展に期待が持てない。目につくアピールのポイントではなく、本当の意味で魅力ある町にして、人口を増やすべき。高齢者が多いためか高齢者とまちとなっている印象で、選挙権がある人への配慮が目立つ。移住者は若い人が多いことを忘れてるように感じる。〔男性、30歳代、伏見地区〕

- 御嵩町は人と環境に恵まれた、とても可能性のある魅力的なまちだと思う。新たなものを1からつくるのではなく、今あるもの、昔からあるものに目を向け、町内の人にとってそれは誇りとなる、外の人にとっては魅力となるような、御嵩町だからできる地に足のついたまちづくりの形が望ましいのではないかと思う。〔女性、20歳代、上之郷地区〕
- 自分は御嵩で生まれ育ってきて、今後も住み続けようと思っている。自然が豊かで良いところも多いと思う。より若い世代の人たちが住みやすく、住み続けられるようにまちづくりを進めてほしいと思う。〔男性、30歳代、中地区〕
- 若い人が住み続けることができるまち。〔男性、60歳代、中地区〕
- 町には特に何もないため、ベッドタウンが必要だと思う。各設備などまちの中心ではなく、各町内に必要だと思う。〔男性、70歳以上、中地区〕
- 高齢化に対する対策。〔男性、60歳代、中地区〕
- まず町行政等に無関心であったことを反省。少子高齢化社会の到来で、町運営の根源である人口減少等に対応した、住みよいまちづくりの重点策を立て、積極的に遂行してほしい。〔男性、70歳以上、伏見地区〕
- 高齢化の進行、福祉予算の増加、人口減少等、予想される課題に早急に取り組んでほしい。〔男性、70歳以上、上之郷地区〕
- 少子高齢化時代に入っていて、人口が増えないとどうにもならない。例えば、保険などは若い人に負担してもらわなくてはならないので、まず婚活を積極的に行ってはどうか。回覧板などで周知させると良いのではないか。若い人が結婚しないとどうにもならない。〔男性、60歳代、伏見地区〕
- 可児市と合併されなかった理由が町民全員に説明されていないのはどうしてなのか？〔男性、60歳代、伏見地区〕
- 観光、名鉄広見線、企業の誘致、雇用問題、人口減少など御嵩町として限界を超えているので、可児市と合併した方がよい。このままでは何をやっても御嵩町が良くなることはないと思う。町職員、町議員、町関係の役員がいい思いをしているだけ。早く可児市と合併するべきである。合併するとその人たちは今の自分のポストが無くなるから反対しているだけ、御嵩町は今後、良くなることはない。〔男性、40歳代、伏見地区〕
- 将来の町村合併について考えてほしい。〔男性、70歳以上、中地区〕
- 他の市と合併した方がよいと思う。〔女性、40歳代、御嵩地区〕
- 徐々に「黒いイメージ」を無くす。「変わった」「こう対処した」と全面的にアピールできることを望む。〔女性、60歳代、御嵩地区〕
- 今現在御嵩町にある施設や公共の機関は絶対になくしてはいけないと思う。守らなければいけない大切なことだと思う。〔女性、50歳代、中地区〕
- 気持ちが癒されるまち。〔男性、50歳代、中地区〕

その他

- このまちに住んでいて、毎日平和な心で暮らせていることは、やはりそういうまちだからだと思う。町政やいろんな人のおかげだと思う。一人ひとりが気をつけて心がけていければいいなと思っている。〔女性、60歳代、－〕
- 生活において特に不満はなく現状で十分。〔男性、50歳代、中地区〕